京城日報
夕刊
九月十七日（月）
發行所　京城府太平通一丁目　京城日報社

朝鮮總督府法定消毒藥
ノイゼル
◎消毒◎殺虫◎防臭◎

新規事業豫算要求額
三億二千萬圓に達す
財源は僅かに七八千萬圓程度

【東京電話】例年の如く剩餘金はいよいよ減少せるに反しその後各省の新規要求は內務省の北海道拓殖計畫を初め大藏省に追加要求あり總額は三億二千萬圓に達し主計局の査定會議においてはこれが取捨に苦心を重ねてゐる三土藏相はこの厖大なる要求に對して新規財源五千萬圓、財源計畫の變更による二、三千萬圓を配合するには到底嚴々たる大削減によつては成功覺束なしとし首相の力を借りて徹底的に各省に既定經費の節約を強要することの肚をきめたものゝ如くである就中內務、陸軍、海軍、鐵道各省の如く巨額の新規要求を計上せる省には既定經費節約によつて財源を自辨するにあらざればその要求を認めずとの意向を有してゐるから各省大臣が閣議に於て論議を試めざる限り新規事業の實現は困難であらうと見られて居る

豫算編成難
剩餘金の枯渇は
近年曾て見ざる現象

【東京電話】去る七月末國庫現計締切りのとき、一億二百三十四萬圓に達してゐた剩餘金は、その後一月半の間における災害復舊費に支部省の思想對策費十四萬圓、對支文化事業費四萬圓の責任支出によつて八千七百萬圓を突破すに過ぎなくなつた。しかしてなほ今年度中に責任支出の豫想せらるゝものは災害費五百萬圓、支那事件費百五十萬圓あり、結局殘りは八千萬圓前後となる見込みであるが、明年度豫算編成に當つては

なほ、
一、地租營業收益税の減税補塡三千八百萬圓
一、追加豫算財源二千萬圓
を見込まねばならないから新規事業財源に充當しうるものは二千萬圓前後に過ぎぬことゝなる、かくの如き剩餘金の枯渇は近年かつてみざる現象にしてその主因は、
一、打續く財界不況
一、最近豫算編成難のため歳出入を可及的實額近く見積りしこと
一、地租營業收益税の減税
等に基因するもので明年度豫算編成難はこゝに基づくものである

首相鐵相懇談

【東京電話】小川鐵相は十七日午前十時首相官邸に岡田首相と會見不戰條約問題につき懇談した

形式上の問題
松本局長談

【東京電話】松永條約局長語る問題となつた箇所は當時政府部内でも問題となつたのであるが形式上のこととして外務省が解釋した通り人民の爲めにと云ふ意味で解決したのである

一應責めて
結局は承認
樞府の雲行

【東京電話】民政黨が濫逸上の大問題なりとして政府の失態を責めんとしてゐる不戰條約に關しては政府はいづれ內田全權の歸朝を待つて樞密院に御諮詢の手續きを執るべく同院の態度はこの際注目されてゐるが樞密院においては相當これを重大視し前例なき條約文に一部では強硬論を唱へてゐる、しかしながらこの國際關係および條約の精神を汲んで一應政府の失態を責めることはあつても結局多數を以て承認するものと見らる

問題には
なるまい
美濃部博士談

【東京電話】問題となつた不戰條約第一條の譯文醜態につき民政黨が政府の態度を問責せんとしてゐる

と政府の間に見解をことにしてゐるがこれに鑑み美濃部達吉博士は政府當局者として公平な立場から左の如く解釋してゐる

不戰條約の文句に
イン、ザ、ネームス、オブ、ゼ、ピープルス
とあるを文字通り各その人民の名に於いてと直譯すれば日本語として不穩當にきこへるが『ピープルス』といふ語が『ネーション』と同意に使はれること普通で日本語では『國家』といふべき場合に多く用ひられる即ち問題の文句も『おのくの自國の名において』と譯するのが妥當で外務省の譯文『人民のために』といふのは正譯とはいへないがプープルスが國家の意味とすれば問題とするには當たらぬであらう

條約調印の
事情を說明
政府が進んでやる
民政黨は氣乘せぬ

【東京電話】不戰條約は八月廿七日パリにおいて調印されたので政府は內田全權の歸朝をまち、樞密院に批准の件を御諮詢の手つゞきをとる段取となつてゐるが、この條約第一條にある人民の文字について民政黨側が國體と相容れぬものありと反對してをり樞府部內においても御諮詢となれば議論百出するであらうが政府としては飽迄をまたず進んで說明し米國との間に打合せ調印するに至つた事情を詳細說明、諒解を求むる手はずとなつてゐるから樞府も諒解するものとしてゐるが民政黨の反對については黨內の結束をはかるため政府攻擊材料を見附けてゐるのであつて政府攻擊をすればまた政府の其に供したといふ反對論が出はしないかと餘り問題にしてゐないやうである

民政黨內の低氣壓
今尙ほ去らず
安達一派に對する反感は
更に擴大する模樣

【東京電話】民政黨の改革派運動は政友一派合の實現の背景により鎭靜化し更に第二、第三の內訌を醸すべき形勢にあつたが、黨幹部が卽刻收拾策を講じたため表面的には一時の小康を得たものゝやうである、しかし仔細に黨內の形勢を觀察するとき安達一派の黨內に對する反感は依然殘された問題として危險をはらんでゐる、すなはち黨內の同志は今なは二十五名以上三十名に達し、これ等の同志は更に他の同志の糾合に努めつゝあるので、黨內の形勢は決して樂觀の許すがごとき情勢でなく、本部方面には更に擴大せる大波瀾が黨內に生ずべしと見られてゐる

新黨の正体
長島氏の廣長舌
尻尾を現はす

【東京電話】床次氏の新黨組織について新黨の組織について、その黨組となつて種々畫策してゐたと傳へられてゐる長島隆二氏は何を思つたか先般友人に十五日夜東京會館に新黨樹立の意見を開陳するから是非來會されたしとの招待狀を出した、これに應じて集まるもの床次一派五十餘名、長島氏やをら起つて『われ〳〵は大正三年以來公のもとにあつて新黨樹立に努め今日多年の宿望貫徹するの機會を得たことは欣快の至り』と滔々數千言をやつた、そこでおこつたのは大山鳴動鼠一匹の連中、俗木照君は起つて『長島君に聞ひたい新黨計畫が長島氏によつてなされたとすれば床次氏が獨斷專行でやつたといふは裏切られ新黨の生命は今夜限りだ』と揶揄し、これがため滿場騷然

北鮮水害義捐金募集
本社事業部「義捐金募集係」宛御申込願ひます
京城日報社

直魯聯軍を續りて……（一）
楊氏の中傷と
宗昌邸の家宅搜索
自ら墓穴を掘る學良氏
奉天　きたはら生

九月十二日嵐山號天白旗鎭求ひるがへり、張宗昌は總浦の砲台部を山東に移した、三四方面軍は總浦の線より一歩も退くべきでないと力んで居る間に、已を入れず奉軍は總浦の線を突破して二十二日遂に總浦の防線を突破して奉天に還入つて來た、同時に司令部においては張宗昌、褚玉璞の北支軍閥および閻馬兩の家宅搜索が命ぜられた、それより先き（既日）張宗昌の第八軍十二夫人は嚴冷の邸より奉天に風を喰つて大連に避難逃走した、何故に張學良が張宗昌の家宅搜索をやつたかについては種々の噂があるが、その當時の張本人はいふまでもなく楊宇霆であつて、彼は當日張作霖に張宗昌の陰謀をまことしやかに報告した誰が、遂に張宗昌の家宅搜索の原因となつたか、果して張宗昌に如何なる陰謀があるかは明日開議に回付する事で一夫人が『何故に張將軍司令が張宗昌の家宅搜索をなすのか、かくまでして屁取の關心を買はなければならぬ必要があるか、その家宅搜索があまりに露骨である點、等々激論からに物議つた點を見れば、張宗昌の陰謀なるものが張學良氏の豫想する程のものでない事が明かである

保安官の振ふる張宗昌の陰謀といふのはすなはち張宗昌は同州出張において滬中の攻擊を受け、三四方面軍にその後方を突かれた場合は仕方なく三四方面軍を突破して京津方面より天津に出て、黑龍、吉林方面に現れるといふのと、一つは張宗昌がすでに奉天城內に多數の便衣隊を密行して奉天城內を攪亂せんとしつゝあるといふにあるが、かゝる事實は今の處あり得べくもないやうである
しかし張作霖氏が北京から張宗昌を恨んであへなき不幸の最後を遂げた事實から見て、張宗昌としては是非とも張學良を翻意せねばならぬ理由があり、更に山東の地盤をいやでも取り返さねばならぬ。自己の生きる道の血路を擴張しなければならぬ。乾坤一擲の大事な籠城である。から或は三四方面軍が張の攻擊に加盟して西谷一郎を挾擊せんとするへつて張を奪むに至らんとも限らない。おもふに張學良が張宗昌に如何なる態度を示すか張宗昌に對何なる態度を示すか張宗昌に對しれたけの態度を示すかは此後兩三日中に判明するであらうが、大體から見て張學良が張宗昌に對する考察をなして、遂に反感を挾かしむる程の陰謀はないものと見ねばならぬ。彼がかつて一旦北京においても張學良より見離された當時においても、奉天派の各文武官吏より見すてられた事實に鑑みて、今更張良の陰謀に張學良が彼を信賴するといふ事は無理な注文であるやうにも見受けらるゝが、せめて奉天派のためにあくまで張方面を輩三省に一步も入れないといふ誓ひは少くもたとへ三兵勢が事によるといふ非常の事態にして萬一張學良から見ても、張學良の苦衷から見ても、大いに買つてやらなければならぬ。それにもかゝはらず張宗昌の家宅搜索をなして、彼に反感を挾かしむるといふ事は張學良としてはあまりに自己の運命を自己で碇破するかになりはしないか、張宗昌は現在七萬の軍隊を持つて居る、それが烏合の兵であるとしても、支那は昔より軍隊により大勢を占める慣例があるから、一朝これが自暴自棄となり、すなはち窮鼠猫を嚙むの態度となつた場合、東三省治安は現在のまゝにはすませられない、これが導火線となつて張學良氏は不可能と見なされた白旗幟はこれに率じ或は運天の羽を占めんとも限らぬ、更に角張學良として張宗昌の陰謀を全面に波洗する事は誠はあつても益はないのである
（九月十五日記）

ラインの撤兵
協定成立す
撤兵協議會終了し
新に委員會を組織

【ジュネーヴ十二日發】ライン地方撤兵問題協議會終了し左の如き協定成立した旨、公表された
一、ドイツ國務總理ミュラー氏の要求に基き速かにライン地方の聯合軍撤退につき公式の交渉を開始すること
二、賠償問題につき明確な解決をなす必要ありこれがため六ケ國政府指名の財政專門家より成る委員會を組織すること
三、審査及び融和の委員を組織することを原則に依て承認すること右委員の組織方法、運用目的及び權限を追て關係國政府に於て交渉の上取決めること

政務總監東上

池上政務總監は大藏省と明年度豫算打合せのため二十二日朝京城發東上する豫定であるが往復二週間位にする模樣である

衞生課長會議

道衞生課長會議は十八日から本府第二會議室において開催することになつてゐるが目錄は左の通りである
▲十八日訓示、指示、一般事務打合、傳染病豫防令施行規則實施に關する打合
▲十九日傳染病豫防令施行規則實施に關する打合、猩紅熱豫防注射成績及『モルヒネ』中毒者治療に關する打合
▲二十日『マラリア』豫防に關する打合、朝鮮博覽會に關する打合

名古屋博の
朝鮮特設館

御大典奉祝名古屋博覽會は豫定通り九月十五日午前十時開場式を舉行したが本府特設の朝鮮館は鶴舞公園の池中に建られ特に人目を惹いてゐる當日午後二時には總裁賀陽宮殿下の御台臨を辱ふした因に名古屋の朝鮮館は今春東京國產振興博覽會の朝鮮館と同規模で特產品を陳列したる外物產の即賣およ び食堂が附設せられ二階には二十坪の休憩室が設けられてゐる

……會……

競馬場新設落成式　朝鮮競馬俱樂部で新設中の東大門外競馬場は竣成したので廿日午後二時同競馬場に於て之が落成式を舉行する
稱猫五十年記念會　朝鮮稱猫五十年記念會は十九日午後四時半より長谷川町社會館に開催する

……人……

◇大村鐵道局長　十八日朝東上本月下旬歸任の筈
◇横堀治三郎氏（工學博士）十六日夜入城天眞樓へ
◇金丸謙次郞氏（東京辯護士）十七日朝入城天眞樓へ
◇金澤安之助氏（代議士）十六日入城巴城館へ
◇高瀨眞卿氏（全南衞生課長）十七日朝入城山木旅館へ
◇元村甫氏（全北衞生課長）同上
◇康良麗氏（江原道衞生課長）同上
◇鈴木福一氏（中鮮實社重役）十六日夜入城山木旅館へ
◇今井賴次郞氏（遞信局技師）▲新貝肇氏（遞信局事務官）內地電氣事業視察のため出張中の處十六日歸任
◇花井善吉氏（小鹿島癩療養所長）▲井上八重二氏（慶北衞生課長）▲松村竹雄氏（城大醫院醫官）十六日夜入城備前屋へ
◇小野鵬男氏（法政大學教授）十七日朝入城不知火へ
◇池田謙吉氏（安州明治鑛業出張所長）十七日朝入城不知火へ
◇山澤和三郎氏（專賣局製造課長）出張中の處十六日夕歸城
◇三島長之助氏（咸南永興三島鑛業事務所長）十六日夜入城同上

―無私めがね―

◇民政黨の內紛猶未だ去らず、再び燃上けて桐桃が燃え盛らんとする形勢
◇一度觸つた蜂の巢、不平分子もそう簡單に片づけられまい。妙案は政權にありつくこと
◇調子に乘り過ぎた長島の長廣舌新黨クラブのねたがばれた
◇床次氏の根性を出して統師力迎を失つたものに背久米仙人あり今長島
◇相は蹴出されど物いへば脣寒し。おい兄弟エ……秋だぜ

あすの天氣（18）

豫報
臺
氣	十七日正午	三・四 揚
溫	十六日最高	二四・四（朝）

仁川滿潮時（九月十八日）
午前　七時四十分
午後　八時

妖鬼流血錄　【21】
長谷川伸　作
木村哲二
伊藤幾久造　畫

返り咲きしたおせん　（7）

それだけ言ふと、數馬はスツと立ち上がつた。
『もう御目にかゝることもございますまい、お健康で………』
と云つてさつさと歩き出した。
『あゝもし…………』
おせんは被せるやうに云つたが、聞えたのか聞えないのか、數馬は振り向きもしない。
おせんには、まだ訊きたいことの數々が殘つてゐた。せめて、住居だけでも訊いて置きたいと思つて、われを忘れて追ひかけようとしたが、行ひすました老僧と云つたやうな緣歸さで一歩一歩離されつてゆく後姿を見ては、妙に氣遲れがして流石に聲をかけることも出來なかつた。そのうちに數馬の姿は忽ちおせんの眼界から去つてしまつた。
おせんは呆然自失の形で、しばらく茶店の床机に掛けたまま身動きもしなかつた。
しばらくして、おせんは夢から醒めた人のやうにふら〳〵と茶店を出た。そして、家路をやとふとふ死んだやうにその中にうづくまつて根津へ歸つた。
その日、六藏はおせんよりもずつと遲れて、暗くなつてから歸つて來た。
『御新造さんは何雞時に歸つて來なすつた………』六藏は婆やに訊いた。
『さア、明るいうちにお歸んなすつたが、氣もちが惡いとかで、夙におしまひなすつたよ…………』
婆やの返事を聞くと、六藏はクスリと微笑を洩らす。
『俺らの方にやア、根岸の親分の野郎の正體から居所まですつかり解つたのよ。』そのかはり疲れた……』
『へえ、騎手は役者かい……』
『なアに、役者どころか……』
と云つたが、六藏ふと氣がついたやうに、
『何でもいゝさ………』
さます。夜が明けたやうな騷ぎになつたが、清次は自分で家の中の縮りを見て廻はると、家の者一切を遠のけて連れて來た三人と何やら密談を初めた。おせんはそれを好い幸ひにして、一人でまた寢床へもぐつてしまつた。清次の部屋に來た三人は、おせんが眠て戰ふ田川の上流で助けられた時に船に乘つてゐた男たちで、しかも今夜は總縱たる風の惡るいやくざ者であるのと、清次がいつになくそはそはしてゐるのも、おせんは一寸氣にかかつた。だが、おせんにとつては、そんな事を氣にするよりも、今見かかつてゐた夢の續きを追ふ方がよつぽど大切なのだ。
六藏は、今日探索した坊主のことを清次に報告したくつてたまらなかつた。
で、清次が便所へ來たところを呼びかけて、
『旦那、御新造さんのレコが解りましたぜ………』
だが清次は押さうに、
『それどころぢやアねえンだ』
と吐き出すやうに叱りつけた。
婆やも深くは訊かず、石燈の灯を搔きたて、爐端いぢくりを始める。六藏は晩酌を樂しさうにちびり〳〵飲んでゐた。
と、十時頃でもあつたらうか。六藏は晩酌に醉ひつぶれて大の字になつて大鼾。婆やも晩酌をかたづけて寢仕度にかゝつた時、裏口をコツコツと叩く者があつた。
婆やが氣味惡さうに裏口の木戸を開けると、其處に立つてゐたのは清次で、その後ろにまだ二三人の人影がある樣子だ。
『あれ旦那樣、裏口なんかから…………』
婆やが不思議さうに云ふのを、清次は『シッ』と手で押えて、後の人影をうながしてはいつた。
おせんが起き出る、六藏が眼を

御大典紀念
高級醤油
キッコーユウ
景品附大賣出
キッコーユウ醤油壹樽毎に
大形ホーロ洗面器　壹個
或ハ炊事用防火前掛　壹枚
及ビ抽籤券　壹枚
進呈す
賣出總數　參萬樽
賣出期間　十月二十日迄
宮內省御用達
嶋屋醸造所
京城　奉天

二重景品附
一等	御大典紀念銀盃三重一組宛	百本
二等	特撰中井銘仙一反宛	貳百本
三等	特製メリヤス上下一組宛	五百本
四等	淸酒灘の花（一升瓶詰）一本宛	千本
五等	大形ホーロ洗面器或ハ炊事防火前掛一枚宛	參万本

空籤ナシ
五等景品は最初御求めの際現品添附致しますから抽籤の結果二三四等に御當籤の方は二重に景品を差上げる事となります

實業聯盟野球第一日
接戰十二合 遂ひに無勝負
鐵道對殖銀戰

實業リーグ戰（第一日）▲上右同殖銀那須四球を利し武智の一壘越し好打に生還▲下右同十回殖銀那須三壘打の大ものを快打せしも本壘を突いて併殺の寸前

京城實業野球聯盟秋季リーグ戰第一日は十六日午後十二時半より京城運動場で擧行されたが午後三時五十五分から殖銀對鐵道戰が篠崎、長曾我部、熊谷三氏審判の下に殖銀先攻で開始

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	計
鐵	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
殖	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

一回 兩軍三者凡退

二回 （殖銀）三者凡退▲（鐵）西村右翼前安打に出て生乃の犠打に二進したが後援なし（兩軍ゼロ）

三回 （殖銀）小村二邏ゴロ失に生きて武藤の犠打に二進高原の三邏ゴロで三進したが小野中堅飛球に入らず▲（鐵道）三者凡退（兩軍ゼロ）

四回 （殖銀）三者凡退（鐵道）一死後岡二邏ゴロ失に生きたが後援なし（兩軍ゼロ）

五回 （殖銀）那須二邏安打に出て角谷の犠打に二進、小林の右前安打性のフライを野井好走捕球したが武智の一壘越安打に那須一擧に生還一點を先取す高原二邏飛球▲（鐵道）三者凡退（殖一、鐵ゼロ）

六回 兩軍三者凡退

七回 （殖銀）駒井三邏ゴロ安打に出て、二盜、捕手牽制球を投じたが野手のボールを逸するさに駒井三進したが後援なし▲（鐵道）三者凡退（兩軍ゼロ）

八回 （殖銀）三者凡退▲（鐵道）網干一のち中堅越三壘打に出て柳田また二一にして左、中間三壘打を放つて網干をかへし同點となるピンチヒッター木下遊飛球後明代二ゴロ野選となつて、今岡とのスクイーズを誤つて柳田本壘にさゝれ今岡三振に終る（殖ゼロ、鐵一）

九回 兩軍三者凡退してエキストライニングに入る

十回 那須（殖銀）中堅越三壘打に出て角谷二邏ゴロ野選となつて二壘したが小林三振後武智とのスクイーズを誤つて本三間に挾殺され高原の二邏飛球に入らず▲（鐵道）二死後柳田が四球を飛球失に生きたが木下中堅飛球に入らず（兩軍ゼロ）

十一回 兩軍凡退

十二回 （殖銀）那須右翼安打に出て角谷の犠打に二進捕手逸球に三進したが後援なし▲（鐵道）岡右翼を越す三壘打に出て西村、生乃つゞいて四球を選びて滿壘となり滿場熱狂したが網干の三邏ゴロで本壘に封殺、柳田、木下三振して入らず遂に日沒のためにてドロンゲームとなる閉戰六時廿分

鐵道 岡島 村乃千田野下代 今兒岡西生網柳谷木岡 中一遊二右左捕投同二 打40 安4 ...

殖銀 野村通井須谷林智原 小市早駒那角小武高 二中捕一左右三遊投 打40 安4 ...

京電勝つ 對府廳戰 7—2

京電對府廳戰の昨夕刊所報後の戰跡左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
京	0	1	1	0	0	0	1	4	0	7
府	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2

四回 （府廳）一死後金眞植、二間安打に出たが捕手牽制球にさゝれ大井手三振▲（京電）稻左翼前安打に出て香川、西川何れも四球に送られて滿壘となつたが府廳の好守好防に阻まれて入らず（兩軍ゼロ）

五回 兩軍凡退

六回 （府廳）二死後李鉉九四球を得て二盜したが篠尾三振▲（京）香川の犠打に二進したが後援なし（兩軍ゼロ）

七回 （府廳）金貞植左、中間三壘打に出て、大井手の投手飛球を上村の犠打に生還一點となる内山ピーゴロ▲（京電）神の川中石間三壘打に出て吉野三遊ゴロ悪投に生きてかへす。竹熊谷また三遊間安打に生きて竹内投手の野選に生きたが、長曾我部の遊擊直球を野手好捕して吉野と併殺さる（府一京一）

八回 （府廳）三者凡退（京電）府積左翼二壘打に出て香川遊擊ゴロ併投に生きて一擧三進西岡凡打後神中堅を安打に稻生還神の川また左翼安打につゞいて吉野遊擊ゴロののち竹内二壘ゴロに終る（府ゼロ、京四）

九回 （府廳）李鉉九右翼安打に出たが後援なく遂に七對二で京電快勝す閉戰二時廿五分

京電 神吉熊竹香西稻川野谷内部積川岡 右遊中二一捕三左投 打33 安10 ...

府廳 尾 李權金大内矢篠手村山野 左三捕遊一中右投二 打29 安5 ...

走高跳に新記錄
神宮競技陸上豫選

京城體育會主催神宮競技大會陸上競技豫選は十六日午前九時から擧行したが夕刊所報後の成績は左の通りで、走高跳に朝鮮新記錄を出したのみで好記錄はなかつた

トラック

四百米ハードル決勝 一着宮川泰 一分四秒 二着吉田 三着安炳台

四百米リレー決勝 一着總督府チーム 四六秒六 二着鐵道 三着龍中

一萬米決勝 一着車熙泰 二着廉炳 三十六分三八秒

八百米決勝 一着深津健 二分十四秒六 二着西村 三着中野

百米決勝 一着矢野榮 十一秒六 二着矢野(龍) 三着非町

千五百米決勝 一着遠藤竹三 四分四十七秒 二着鄭南熙 三着石仁泰

五千米決勝 一着吳登伊 十七分四秒四 二着宋英福 三着李瑯宣

八百米リレー決勝 一着總督府チーム 一分三六秒八 二着鐵道 三着龍中

二百米決勝 一着矢野龍夫 二四秒二 二着山根 三着稻島

フキルード

走高跳 一着森田敏夫 一米七七（朝鮮新記錄） 二着三浦 三着張

棒高跳（決勝せず） 三米二四 池田 和原 西村

槍投決勝 一着鄧綿裕 三二米九四 二着野原 三着有馬

三段跳（記錄なし）

道府縣對抗の部

個人の部 イ、專門學校 一等野村 二等鍋山 ロ、中等學校 一等岩城 二等高橋

投擲 三宅 荻野 五種競技決勝 一等山 二等承鉉 二二七九點九八 二等荻野 三等池 十種競技決勝 一等李 三等馬澤 四八米二八 三等柳 佐藤

挨大會の各校得點左の如し ▲專門學校の部 法專（八點）優勝、醫專（七點）商工（六點） ▲中等學校の部 京中（十八點）優勝京商（十點）

太田選手勝つ
南英選手權大會

【イーストボルン英國十五日發】日下當地開催中の南英庭球大會に於て日本の太田選手は英選手キングスレイを破り南英庭球選手權を獲得したスコア左の如し（寫眞は太田選手）

太田（日本）六—一、六—〇 キングスレイ（英國）

學生相撲大會

朝鮮新聞社主催第一回全鮮學生相撲大會

稀代の大泥棒 隼小僧捕縛さる

龍山署に於て検擧した前科數犯の大賊某は京城府内各所を荒し廻つた隼小僧と判明した警察側に於て目下取調中で詳細は追つて發表するとの事である。

全鮮ボートレース大會

十六日午前十時半より漢江人道橋下に於て擧行したが天候よく絶好のレース日和となつたが前日の降雨の爲河水多く流速激しかつたが幾多の好記錄續出し鐵道局各課對抗レースでは運轉課優勝し全鮮レースには同クルーが龍山を代表して出場奈山、平壤を破つて優勝し午後七時終了したが主なる記錄左の如し

各課對抗決勝レース一千米 一着運轉課 タイム三分三十秒五分の一 二着經理課 三着營業課 二分の二艇身

全鮮決勝レース一千米 一着城大 タイム三分四十二秒五分の三 二着丸一俱樂部 着差五艇身 一着龍山 全鮮レース一千米 タイム二分五十二秒五分の三 二着釜山 着差一艇身半 三着平壤 二着との差一艇身

試驗準備の緩和や
勤勞獎勵の大評定
來月の中ば頃から
全鮮中等學校長會議を開く

總督府では十月十八、九、二十の三日間、全鮮中等學校長會議を開催すべく目下準備中である、諮問は昭和三年執行する入學試驗に關する件、勤勞精神の涵養に關する件、中學教育に關する件等で入學試驗の件は近年試驗準備の緩和について中等學校でも小學校でも相當努力してゐるが依然として各小學校とも時間の内にこれを行ひ、試驗準備の弊を一掃することは頗る困難であるから、これについて何等か緩和策を研究し、また期日その他の統一をはかるはずである、勤勞精神の涵養は内外の情勢が勤勞精神の涵養に向つて進んでゐる所で總督府でも他に率先してこれを行つてゐるが、一層これに努力せしめんとするもので、中等教育改善に關する件は過般文部省中等教育調査會で決定を見た事とも關聯して幾多改善すべき點があるので教育の實際家の意見を徴すると共に本府の方針を指示せんとするもので頗る重大視されてゐる

國境警備の七八部隊歸る
海老名少佐に率られけさ京城驛に着く

國境警備の任務を終へて歸還の途にある第十九師團步兵第七十八聯隊第三大隊は海老名少佐に率ゐられて十七日朝午前七時五分京城驛に到着した、同大隊は六月五日京城を出發し國境地方に於て警備の任にあたつたが、氏原大隊の留守中は此の程よりも惠山鎭方面にて移動した、驛頭には龍山聯隊、竹の家民等の出迎へがあつた

戸山學校の軍樂隊來る

陸軍戸山學校の軍樂隊といへば軍樂隊として知られてゐるが、京城におけるる同校樂隊は最初の京城訪問で、その一行は二十師團の主催で十月七日、八日京城に到着、その日程は大田、太郎および釜山の各地で演奏するのである

運送罷業は長引こう

【平壤特電】鎭南浦の運送罷業は依然として解決の曙光を見ず、業者側と人夫側の意見が對立してゐるので長引く模様である

一先づ解決 門司の罷業

【門司電報】門司の運送罷業は十六日午後三時から門司署長斡旋で一先づ解決したものの再び罷業の氣配が濃い模様である

京城以北で廿師團對抗演習
變つた戰法で大いに期待さる

第二十師團では十月中旬から京城以北で南北兩軍に分れて對抗演習を行ふことになつたが、今年の演習には從來と變つた戰法が見られるであらうと大いに期待されてゐる、なほ步兵第二百機の飛行機が參加し二百人の兵士が臨時に加はり、戰車隊も參加して實戰さながらの演習を行ふ、二十師團としても最初の試みである

正力氏も遂に收容
京成電車の乘入れ事件

【東京電話】京成電車乘入れ事件で正力松太郎氏を召喚、石鄕岡檢事は芝三田警察署で午後二時まで四時間にわたる長時間の取調べを行つた上氏の取調べは明日午後五時強制處分で直ちに市ヶ谷刑務所に收容された正力氏の罪狀は京成電車乘入れおよび板橋競馬事件につき市會議員買收の資金を融通したもので氏の手を通じて金錢を收受した東京市會議員は十四、五名にわたつてゐることが明白となつてゐる

延吉河汎濫 間島の水害

空の征服へ
今年も同乘飛行
航空思想の普及に一肌ぬぐ西尾大尉

西尾大尉の朝鮮航空研究所では一般人に航空知識に關する智識の普及をはかりまた實際に飛んで見たい人の希望に應ずるため昨年秋同乘飛行を行つたが大變な人氣で百數十人の同乘者があつたので本年も二十日からこれを行ふことになつてゐる、本年は朝鮮航空研究所も非常に充實し飛行機數も増加しつゝ明年度から、內地、朝鮮、滿洲間に旅客郵便運輸飛行便も開かれ飛行機の利用は日一日と旺盛となつて行くが朝鮮における一般人は未だ飛行機に對する充分の智識がないため飛行機といへば危險なものの代名詞の如く心得てゐるので西尾氏の研究所ではこの弊一掃の爲め同乘飛行を開始することとしたもので今秋は昨年より料金を引下げ特に一回十圓とし一名でも多くの人を同乘させることとしてゐる、なほ同乘希望者は同研究所に申込めば隨時同乘飛行を擧行することになつてゐる

窒相撲團の大檢舉
更に擴大する模樣

【大阪電報】大阪府刑事課では十五日朝より那須の窒相撲團を檢擧を行ひ北陸方面から三十余名を收容した其の歸還である九州の窒相撲團も檢擧したが日を逐つて容疑者は續々検擧されてゐる、事件は大阪地方裁判所を中心として大阪などを根據とした窒相撲は全國的に大きな組織をもつたもので、その内には東大出の法學士もゐるが事件の端緒となつた百名はさらに檢擧の手が延びる模樣で

米國艦隊來港す
廿八日まで碇泊する

【東京電話】米國アジア艦隊所屬の驅逐艦二十一隻はいよいよ二十日橫濱港に入港、神戶、長崎、敦賀、函館の五港に數隻宛分れて寄港、二十八日まで碇泊するはずである

急告

横濱高島易斷本部 總長高島呑洲師
人事百般之鑑定
百發百中
好機再び來らず
九月拾五日より 九月廿五日まで 受付午前八時から
京城本町二丁目 巴城舘 内 出張執事

若山牧水氏逝去す
けさ門下生にまもられ

【沼津電報】若山牧水氏（四四）は昨夜來重態に陷つてゐたが十七日午前七時五十分死去した、臨終に際しては夫人門下生等は氏の好物酒をもつて唇をしめした、告別式は十九日沼津の氏自邸で擧行のはず

女中の縊死

十七日午前二時頃府内黃金町四丁目二五二番地堀井方米吉方の女中金氏（二〇）が自宅物置で縊死を遂げてゐたが原因取調中

農業大學劍道部

東京農業大學劍道部員十四名は部長吉市教授、鶴田維三氏の引率の下に朝鮮武者修業の途に上ることになつてゐるが日程は左の通り

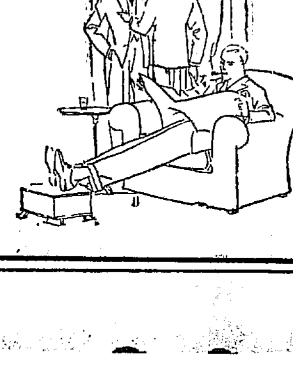
九月十七日釜山着一泊、十八日大邱着一泊、十九日京城着一泊、廿日水原着一泊、二十一日京城發南行

いたのを同日午前六時頃北方の窒子（二）が發見し大騒ぎとなつたが解剖檢視の結果不詳で目下本町署で取調べ中であるが生前オモニはよく夫の姑の苛酷を責めていたもので夫は最近行方不明となつたもので厭世自殺にあらしい

水害義捐金
（十七日正午〆切）

金參拾圓 大日本ビール會社
京城出張所社員一同
金貳拾圓 大邱天理教
內鮮同愛會
▲金五圓 京城旭町一丁目平田菊子
▲金四圓七十三錢 日本基督教會吉野町日曜學校生徒敎師一同
▲金參圓 新阿山K、Y生
▲金壹圓宛 本町五丁目稻田玩具店、淸州郡米院面米院里基督敎靑年勉勵會自金甲宅
▲金五拾錢宛 南部東萊郡下端里尹聖祠、淸州郡米院面、院里基督敎員、同李鍾元、同
▲金三拾錢宛 前同申德均、同朴萬京同
▲金貳拾錢宛 前同金世起、同金乙仙同申京均、同金學生、同李
▲金拾錢宛 前同具實禮
▲金五錢 金永在
訂正 十六日夕刊水害義捐金寄附者京城永樂町一ノ一五宕生松太郎とあるは京城並木町一ノ一五宕生松本新太郎に付訂正す
累計九千四百四十三圓參拾六錢

撫順炭
官製煉炭
三國商會 京城本店



切〆約豫服冬 限日十二
締切迫る！
速刻お申込を！
豫約數量は例年のレコードを遙に突破し空前の盛典を控へて、御注文は尙連日殺到して居ますが工場の都合に依り期日は絶對延期致しません
（開店二十五週年記念として 特製カフス釦一組宛景品）
御一報次第店員參上致ます
丁子屋 南大門通

財團法人 電機學校
本校專屬實驗室 機械完備書夜盛に活用
機械科新設 豫科一期 電氣科 一期本科 二期 晝夜共 生徒募集
東京神田錦町

金牌受領

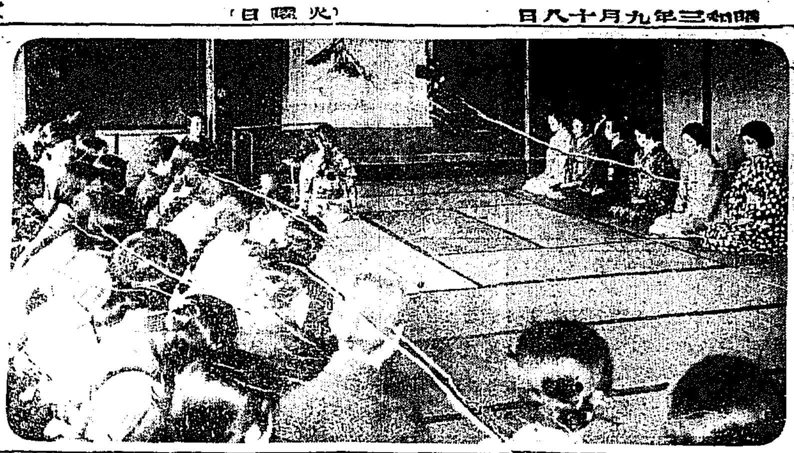
本舖大阪西區靱中通一 三宅堂
本椿香油
髪を黒く長うする

大根、菊、植木の虫をわけなく全滅する
專賣特許 イマヅ殺虫劑
各農家に使用を勸む
本劑はイマヅ驅取粉の發明で知られた、今津佛國理學博士の發明された、人畜作物には全然無害な粉劑で、卅倍の水に溶かして使へる非常に安價な液で、稀薄液又はわら等にカケると、作物には些しも害を與へず、虫丈けを直に全滅さすといふ、驚くべき効力のある、重寶な專賣特許製で、各農事試驗場でも推奬してゐるから、是非使用されるがよい。
價格は二十匁入小罐（二斗液分）三十錢、一封入罐（一石二斗液分）一圓五十錢で全國藥店、肥料店、種物店其他で販賣、品切れの時は代價に小包送料四錢、一號罐は四十五錢を添へて大阪市東淀川區三國本町、今津化學研究所へ送金申込

頭痛にノーシン

公示催告
大阪市港區宮嶋町七三番地 申立人 谷口英雄
荷物受取證（第外四八號）壹通
品名 東ベーシ 5050入 六拾個
...
右證書ハ遺失ニ付...
昭和三年中第二八〇號

手形無効廣告（普通）
約束手形金壹萬圓也
...
朴淳亭



表千家流茶會(美術倶樂部)

現代大家展を觀る

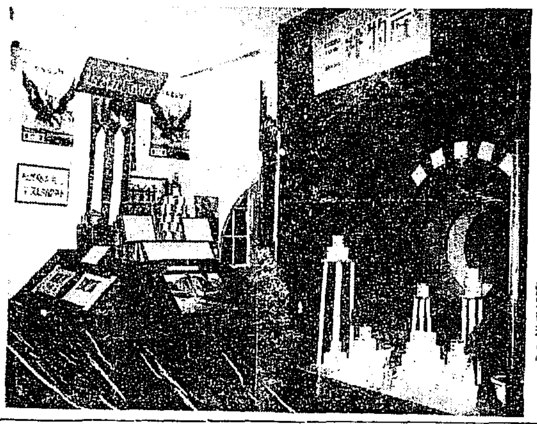
多田生

京城に住んでゐると生々しい現代大家の作品に接する機會が乏しくて淋しく感ずるのであるが、三越で開催中の現代大家展は昭和の作品に共に備はつた頭の下がる樣なものばかりで我が美術界近來の快事としなければなるまい。

◇今多忙な中でズラリつと一覽した印象をたどると、日本畫の部では[illegible]の『深山仙境』[illegible]の『仙洞御所春雪』[illegible]の『白鷺』浩一路の『鵜飼』等は何れも現代日本畫壇の潮流の先頭を切り常に强い刺戟を與へてゐる人々だけにこの展覽でも先づ目を惹いて第一のものであつた。その他[illegible]、五雲、翠嶂、清方、[illegible]、栖鳳、大三郎、華風、[illegible]、翠雲、契月、櫻谷、恒富、[illegible]、竹圃、[illegible]といふ人々も皆親切な作品を送つてゐて氣持ちがよい。

◇色紙の部ではまづ深水の『[illegible]』に敬意を表する、今回除偬の出品も同樣題であるだけにその人物のポーズ等も徹底的な意匠から發見してゐるものだと思ふ。深水氏の近業には洒脱な現代味といふものが深い必然さに根をドしてゐることにおいて私は[illegible]氏の仕事より以上に親しみを感ずるのである。生田花朝女史の[illegible]と[illegible]の合致から親しみを深くする。

◇[illegible]の『葡萄』[illegible]の『花』遂春の『三日月』[illegible]の『富士』[illegible]の『[illegible]』[illegible]の『早春』などこの部にも捨て難いものが多い。要するに何れも佳作であるだけに蒐集家のみでなく觀賞家の期待をも裏切らないであらう。



コドモ展出品　(右)三井物産　(左)ワシ煉乳株式會社

時代と共に變る 美人の標準

人形的な美に換るに健康で明るい現代美

婦人の生命は美にあるともいはれてをりますが一概に美といつても時代の變遷に從ひ昔と今とは美人の標準も違ひます。平安朝時代は唐風の模倣がいちぢるしく和漢兩樣の風俗が混和して巧に融和を得て特殊な一風俗を生成したものです。初めて化粧したのもこの時代で眉が

◇……表情 に最も關係深い眉を描きました。美人の主なる條件として目形が高くのどかに物靜かな目なのが美しいとされました。德川時代の美人は眼と[illegible]の[illegible]た浮世繪に現れてゐる通りで中高い古時代とはいちじるしい變化を示してをります。これは德川時代は封建制度がその極に達し消極的に

ものとされ描き眉も濃く紅も[illegible]に細め眉も[illegible]名は[illegible]分の[illegible]妹腰細の細腰の蝶、處女のその眉のキラ〱しきに花の咲みて……』といふ萬葉集の和歌にもある通り胸中の廣い、眼の細い姿の豐滿つた者を美人として居りました。藤原時代になりますと容貌服飾の美をきそつて化粧の術もまた發達して人工的に眉作りと稱して『これ眉』といふもので全ての婦人が眉を落し

は勿論家的にも認められず男子に寄食せねばならぬ立場で當時の婦人は家庭内でも閉ぢこめられ男子とは異つて粗食に甘んじ殆ど幽閉された生活をしてゐたため全く病的といつてもよい程の線の細い感じが肉體に現れてゐる婦人を美人の典型とされて婦人自身も全く人形の樣に生氣のない玩弄物としての美を自分に見出して滿足して居たものであります。所が世は明治となり大正となり更に昭和の新時代になりますと婦人の地位が前とは雲泥の相異を來し社會的家庭的に婦人の地位が高くなり美に對する條件も變つて來ました。今までに玩弄物とされた過去の[illegible]への要求婦人の眼前は花が咲いた樣に個々とあかるくなつてきました試みに浮世繪に描かれた

◇……美人 と現在の和洋裝に彩られたとり〲の美人と比較しても前者の死んだ樣な人形美は全く影をひそめ豐麗で健康な肉體を内とし精神美の輝きを重とした健康な女性を理想的の美人として讃する樣になつたのも一つに現代文化の賜物と思ひます。

半ゑり 奥床しく上品に

季節の變り目〱に常に目新らしい好みをみせるのは半襟であります。が、美しい襟元に一入の風情を添へますので、僅にのぞかせるだけに止まる半襟の役目は大きいといはねばなりません、そこでいろいろ趣向がこらされるのでありますが、今年は御大典にさしかゝる秋として好ましいものが現れてをります。即ち東京松屋のそれによれば一たいに明快な地色に調和する正和で趣きある色調で模樣をあしらつてをります。濃紅、紫、或は古代紫い調子に持つて來て、古典的な模樣を今秋の流行色なる緑、紫、茶、鶯、小豆、茶[illegible]等を配して現されてゐるので誠に奥しい趣きのものとなつてをります。模樣はすべて古代模樣も有職介院その他の古い織物にある模樣や、江戸時代のそれを採り入れて一見クラシックな感じのものでありますがそれが古くさい氣持ちを起さないのは配色の工合が近代的であるからによります。假に例を示しますと、濃茶の地に御所車に秋の草を取合せた模樣をあしらつたもの、淡紺に稻束或は紺紅の地に飾の菊、又は紺中に紅葉、その他秋の草花等をあしらつたものがありますが、それ等が何れもけば〱しさがなくて、すべてしつとり落ちつきが見えますから、上品で奥床しく御大典祝分には誠に相應しいものとされてをります。

御大典に因む重ね末廣　(京城鍾紡考案)

少年物語 念佛三吉 (四)

中島波奈子

「君が卸つたのならよろしい。」こゝへ出てゐらつしやい」

何時も三吉のあやまちは特に酷してゐたのですけど今日は何だかむしやくしや、しやくにさわつてたまらないものですから先生は三吉を教壇の傍に呼び出しました。

すると三吉は、のこ〱先生の前へ出て行つて着物の袖で顔をふきました。それが先生には何だか馬鹿にされてる樣に思はれました

「これを一時間、持上げてゐなさい。椅子を卸つた罰です。下りてはいけません」

先生は自分の椅子を三吉に頭の上でかゝげさせました。三吉は先生のおつしやる通りニヤ〱笑ひながら重い椅子を頭の上に持上げました。

「今の時間は作文の時間でしたね諸君は今の時間にあつた事を書きなさい」

先生はさうおつしやると机の上の本を一冊取つて、窓の所に寄りかゝつて讀み初めました。

太つちよの爺松は、ほつと安心した樣な氣がしました。さうして鉛筆を一寸なめて、何と書かうかと考へながら窓の外を見ました。外では五年生が體操をしてゐました。太つちよの爺松はその體操を見てゐる内に夢中に成つて作文の事など忘れてしまひました。顔を窓に向けて一生懸命面白さうに見てゐました。

十分たち二十分過ぎました。三吉は手が拔ける樣にだるくなりました。先生の顔を一寸見ましたが先生は本から目をはなされません。仕方なく、皆を見ました。熱心に書いてゐる人もありました。居眠りをしてゐる人もありました。

手が痛くなりました椅子が溜さうになりました。

「先生」

押つぶした樣な聲で三吉は先生を呼びました。すると先生は默つて目越しに三吉を見ました

「先生、僕等手が痛く成つちまつたゞあ下したらいけねえだか」

その時に太つちよの爺松は、ハツとして窓に向いてゐた顔を正面に向けました。さうして先生を一寸見ました。」

先生は本から離してゐた目を三吉から又元の本に戻してしまひました。

爺松は今度その目を三吉に移しました。

三吉の顔は赤く成り額に汗がたら〱と顔をひいてゐました椅子を持ち上げた腕手がぶる〱とふるへておりました。ニヤ〱いつも笑つてゐる三吉の顔が歪にまがつてゐましたそれでも三吉は椅子を持ち上げてゐました。

太つちよの爺松は何だか済まない樣な氣がしました。罪もない三吉はあんなに苦しんで居るのに、一番罪のある自分が、默つて坐つてゐるのが氣の毒に成つて來ました。」

もう一度、ソーツと三吉の顔を見ました。」

三吉は、ハツ〱と息をついてゐました。さうしてその目からポロ〱と涙が落ちてゐました。

かげせりふ

◇……河合プロの作品『[illegible]』は私がはじめて接する河合プロの作品である

◇……この映畫はストーリーの説明をまづあやまらせてゐる。主演者杉狂兒は容貌俳優である、從つて彼の役たる芹川を悲劇的な人物にした所がこの映畫の生命をなくしてゐる。彼の性格に料理屋で醉つた時の樣な演技の方を終始させてゐたらこの映畫は作者のねらつてゐる所はもつと觀衆に判然とうけとれた事であらう

◇……曾根の監督は適に逆つたこのストーリーを更にぶちこはした俳優の演技を野放しにしてゐるこの映畫における劇評の責任は彼が三分の二は負はなければならぬ

◇……キヤメラは問題でない、但し闇の中ではさすがに杉が光る、だが彼を知らない監督のために充分な働きは見せてなんだ

◇……鈴木はとう〱過渡の人になつた、マキノ時代の闊達な所はない。

◇……大體において平凡に終つてゐる(今田生)

JODK プログラム

九月十八日【火曜日】

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣概況

同一〇、三〇　料理獻立及日用品値段

同三、四五　ニュース

同六、三〇　童話『風の嘆き』　所崎光二

同六、五〇　講演『鈴のお話』　京城府金管理所々長　松島淨

同七、二〇　浪花節『谷村計介』　東家[illegible]

同八、〇〇　通俗新講談　幕末秘史『江戸開城』(下)　松浦[illegible]山

同八、三〇　ニュース

同八、三五　西洋雅歌改訂　李[illegible]　朝鮮琴並唱と大笒合奏　李[illegible]　李[illegible]　朴[illegible]

同九、三五　時報、氣象概況、プログラム發表

ユンケルランプ

無代進呈　結核病の眞理と治療原則

本書は、本年度結核療法界の權威、アーサー・レーサム先生の小冊子であります。結核病は、徒らに藥物や療法によつては治らない、自然療法が唯一の療法であることを明快に說いて居ります。至急にハガキにてお申込の方に、この書と療法の明細書を無料にて進呈します。

相州小田原一二　自然療養社

株現(特別融資)

大阪市東區今橋一丁目　大三證券合資會社

御大典紀念發賣品　意匠登録願濟　B型

特價金一圓八十錢

商店街公園向　神苑向獻燈用

白色の光りを放散する

一台金參拾圓也　高十二尺

一台金參拾參圓也　高十二尺

大阪市北區梅田町市電櫻橋西　今井硝子本店

朝日乾電池　優秀無比の

松本乾電池製造所

機械ト工具　正味値段表送呈

大阪市西區立賣堀北通五丁目十一　井上千商店

月經　特殊流經劑　レスノリン

月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す

大阪市北區曾根崎一丁目　發賣元　常盤藥院

ノーシン！　ノーシン！　頭痛に「ノーシン」

エメラ　過酸化水素水白粉

脂肪性の方　殊に秋口も崩れ安い方の水白粉として美粧研究家の秘品です　ピツタリとムラなく　高尚しい化粧美　御樣の肌は必ず輝きます

內務省衞生試驗所證明　鉛無毒

大阪　西村理容商會

まア湯上りの奇麗なお顏　女同士も見惚れるワ　お湯で見たのは牛乳石鹸よ

ホーサン入　牛乳石鹸

TSURU DIASTASE

最強力消化劑　ツルヂアスターゼ

本品は胃腸の疾病を治癒し之を强健にす　消化不良、食慾不進、胃弱、胃擴張、急性慢性胃加答兒等に本品を與ふれば食慾を振起し消化を助け榮養を增進す

ツルヂアスターゼはヂアスターゼ中最優秀のものにして消化力强く、引濕性少く、効力一定せり故に大學病院、赤十字社病院等に於て愛用せらる

發賣元　大阪市東區道修町　田邊五兵衞商店

日本に一ツよりなき最も信用ある子供のかぜ、ねつ藥　オイン

本舖　大阪　丹平商會藥房

天辰齒科醫院　東京齒科醫學士　天辰親夫

長期資金 殖銀利下げ

九月二十日實施

殖産銀行は公共資金不動産資金の利下げについてかねて當局に認可申請中の處いよいよ來る九月二十日から左の如く最低一厘最高五厘の利下げを行ふことに決定した

	改正利率	現利率	引下率
▲一般勸業貸付			
一、朝鮮殖産銀行令第六條第一項第一號乃至第四號の貸付	八、八	九、三	〇、五
二、前號中特に政府の補助ある事業資金及び其他の財團系業組合耕作組合に對する貸付	八、五	八、八	〇、三
三、朝鮮殖産銀行令第十六條第一項第一號及び第四號の貸付にして金融組合の媒介にかゝるもの	九、三	九、八	〇、五
▲公共團體貸付			
四、朝鮮殖産銀行令十六條第一項第五號の貸付(水利組合を除く)	七、七	八、〇	〇、三
五、水利組合に對する貸付	八、一	八、三	〇、二
六、公共團體年度内一時借入金(水利組合を含む)	八、五	八、八	〇、三
七、朝鮮殖産銀行令第十六條第一項第六號の貸付(金融組合を除く)	八、五	八、八	〇、三
▲非營利産業法人貸付			
八、金融組合會に對する貸付(短期)	七、九	八、二	〇、三
同(長期)	七、七	八、〇	〇、三
▲産米資金貸付			
イ、土地改良資金	七、〇	七、一	〇、一
ロ、農事改良資金(直接貸付)	七、五	七、六	〇、一
同(金融組合貸付)	六、七	六、八	〇、一

有賀殖銀頭取談

今回殖銀の利下げも濟み手許が樂になつたので勸業債の利下げをした。これは低資の金利騰をなるべく縮少したい考へからで今回の利下げで北海拓銀などとは殆ど差がなくなつた。一般不動産貸しは北拓より一厘高いが、公共團體貸し付けはかへつて安い有様である。最近内地金融界は多少引締りをみたが、それも當座した上利下げしたのであるから何ら吸收資金が幾分高くなつても當分該利率を動かすやうなことはしない

東拓も利下斷行

引下率は殖銀同様

殖銀の利下げと同時に東拓金融部でも左の如く殖銀同様の利下げを斷行することになり來る二十日から實施することに決定した内譯左の通り

貸付種別	新率	舊率	引下
不動産擔保貸付	八八	九三	〇五
水利組合、公共團體貸付金、水利組合を除く	七七	八〇	〇三
同上年度内一時借入水利組合を含む	八一	八三	〇二
水利組合設立前一時貸付	八五	八八	〇三
産業に關する組合貸付	八五	八八	〇三
有價證券擔保、生産物擔保、保證、其他の擔保なる動産	八八	九三	〇五
産米資金 土地改良	七〇	七一	〇一
同 農事改良	七五	七六	〇一

改良資金は一厘方、公共團體貸付金は三、三厘方何れも利下げを行ふこととなつたもので、勸業債權者手の資金需要を控へて一般では殖銀、東拓の英斷を大いに歡迎してゐる

英斷を歡迎

殖産銀行は十五日殖銀と不動産金利の引下げについて殖産銀行では本年四月一日から不動産金利五厘方の利下げを斷行したが、その後金融界は緩慢を示し、しかも高利債の償却も一段落をつげて手許は著しく緩慢されて來たので、十五日本府において殖拓と共に協議の結果不動産金利は五厘方、土地改良資金、殖産… れる資金は低利となり、既に不動産金利の如きは五厘の利下げであるから、斯際の如く不動産を除いて優良な擔保物件の少な…

殖銀金利變遷

年次	府縣	水利組合	金融組合	一般
大正七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和元年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

事業家に福音

事業家喜んで語る

來る廿日から殖銀、東拓の利下げを實施することに決定したに對し一般好感を以つて迎へられてゐるが、右につき一事業家は語る　これは出來問題は金利高に悩まされてゐたが今回の利下げで水利資金、金融組合を初め貸出さるゝ資金は … いづれにしても結構なことで、これが爲め今後の事業に對し非常な福音となる譯である

仁川側出席者

仁川穀物協會から全鮮米穀商組合大會に提出すべき議案は、既報の如く鮮肥料取締の件、木浦處米大豆の檢査の改善、穀物の檢査程度を低下させる請願の件等の… 仁川側出席者は…

鮮内秋新穀取引特電

殖産局九月十七日發表

郡名	種類	最高	最低	普通	取引數量
黄海瑞興(一二日)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北丹陽(一三日)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北熙川(一四日)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸北鏡城(同)	同(乾)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北堤川(一四日)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶南居昌(同)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黄海平山(同)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北忠州(同)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北丹陽(一五日)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北熙川(同)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北忠州(一六日)	同(乾)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮内民間製鹽

朝鮮における製鹽業は國家の事業であるだけに民營の規模、および製造方法等も至つて幼稚で何等進歩の跡を見ない、即ち大正十四年來の在來煎鹽および再製鹽について生産狀態を示せば次ぎの如し

在來煎鹽

年次	生産數量	價額
大正十四年	五、〇六〇	一二六
昭和元年	六、七一六	一三八
同 二年	五、七八八	一二四

再製鹽

年次	生産數量	價額
大正十四年	四、六七三	一〇〇
昭和元年	五、四三四	一〇〇
昭和二年	六、三二一	一〇〇

十七日から人蔘收穫開始

開城の指定地域内の本年度收穫人蔘は總面積三十二萬七千四百九十一坪、この收穫高は五十一萬六千斤の豫定で、十七日から採掘に着手し、十月二十八日に終了の見込であるが、右の内本年製造の紅蔘原料として收納すべき水蔘は十六萬三千斤この賠償金百二十九萬五千圓を要する見込であると

府内物價低落

京城商業會議所調査、八月中の府内物價指數は大正九年三月中の諸物價を一〇〇として算出した指數による騰落は左の通り

▲騰貴 玄米、白米、小豆、大麥、粟、食鹽、鶏卵、羅紗

▲低落 大豆、小麥、砂糖、麥粉、茶、牛肉、粗布、綿布、晒木綿

したるもの左の通り

八月中の總平均指數は五九、九にて食料品六六、四燃料品六四、七衣料品四八七を示し、米穀類は豊作による手持ち筋の賣惜みで一般に品騰したが米穀の軟調と鮮菜の低落によりて一般衣料品の低落を見た結果の低落において先月に比し〇、三の低落をつげた各品種指數左の如し

品種別	八月	七月	△低落
食料品	六六四	六六三	〇三
燃料品	六四七	六四七	—
衣料品	四八七	四八八	△一
總平均	五九九	六〇二	△〇三

手形交換週報

自九月十日至九月十五日(單位千圓)

小切手	一五六六九	六三三
送金小切手	一〇四	九三
約手	一三四	六二
政府小切手	一三四	一三五
興銀債券	三三六	—
公債及券同利札	三	—
雑證券	四七	一五二
合計	二〇三七八	二三八二
比前週增	六四四	三三八

商況

海外砂糖市況

キューバ粗糖	一九〇	—
ジヤワ糖 九月限	一九〇	—
倫敦糖 九十月限	一三志二片四分ノ一	—

大阪市中外綿相場

前日比較

ストリクト、ミドリング 九月	六九〇	四〇安
ブローチ	四〇五	安
ベンゴール	同	三五安

▲京城勸合會 ▲二工一二二四 ▲大エ一二七 ▲人参一二一七 ▲銀運一二 ▲一七 ▲金剛四二〇 ▲長談二〇四 ▲一三二 ▲梅普一七九 ▲葉戲一八九 ▲花冠二 ▲飛大一一 ▲四五 ▲世榮島 ▲一〇五 ▲月雁一一、二五 ▲金鼎一〇、〇〇 ▲龍華園一一、一五 ▲龍金山九、八五 ▲梧三三 ▲竹八 ▲五二 ▲京園三八 ▲双玄三二

不渡手形減少

但枚數は増加

京城手形交換所九月上半月の不渡手形は三十七枚、五千三百三十二圓八十五錢で前月同期中に比して枚數に於て十八枚增であるが金額は却つて二萬二千二百十八圓三十二錢の減少を示した。これは前月分が一人で二萬餘千圓の不渡りを出した結果金額にかくの如き增加を見たものである

各線連帶輸送

九月上旬中に於ける鮮內局、私鐵道連帶貨物取扱成績は咸南線が水害で殆ど荷動き無かつたに拘らず南線鐵三千百八十一トン私鐵線六千六十四トン合計九千二百四十五トンで前年同期に比し四十トンの增加である

煙草賣上高

六月中の煙草賣上高は總計二百五十六萬圓で四月から累計は千三百四十四萬圓に達した。之を前年同月に比すれば六十九萬圓、前年同期に比すれば十八萬圓の何れも增加で、本年八月の豫定額に比すれば十三萬圓の減少である

▲煙草會社異動　煙草會社は十二日附で忠清州支店長山本甚郁氏を平壤總支店勸務に、長田博氏を新義州支店長心得に異動を發表した

鮮内米穀業者大會に出席すべき入名は左の如し

加藤會長、杉野副會長、辻川、內海、今井、三戸、直野各幹部並に京城穀物商組合理事、有馬精米所、岡田精米所、木下治三郞に取引所關係からは仁取より中岡、取引組合より木村副組合長、新田組合長の三氏が出席することになつた

鮮銀帳尻

十七日(單位千圓)

		比前日增減
發行高	八〇、三六〇	增 二五〇
正貨準備	四〇、一四一	增 三〇
保證準備	三九、九二〇	增 二五〇

日銀帳尻(十六日)

發行高	一、一五一、〇三〇	增 二、三二三
正貨準備	一、〇六一、五九六	—
發行餘力	三四五、三三三	減 二、三二三
貸出高	一、〇四二、一四二	增 一〇二

東京コール(十七日)

翌日拂	六厘五毛乃至七厘	一錢一厘
無條件	七厘乃至七厘五毛	一錢一厘

海外經濟電報

倫敦紐育	四弗八十五仙四分一	—
對外爲替(鮮銀建値)十七日	一志一〇片八分五	—
上海	七〇兩四分一	—
紐育銀塊	四十五仙一分五	—
倫敦銀塊	二六片十六分五	—
英米爲替	四弗八十五仙四分三	—
對米爲替	四弗八十五仙一六分一	—
米棉	十九仙四分一三	—
印棉	三十五錢安	—
スチール株	一五八弗四分一	—
アナゴンダ株	七八弗八分三	—

穗落

▲殖銀と東拓が不動産金利の引下げを發表した▲金融界は綻緩である

が、昨今郎紹らんかの傾向があつた所へ、この英斷▲市場は一寸面くらつたかたちだが、それといつて決して嫌ひなはずはない、大勢は郵、結構ですと大喜び。▲さきに朝工業者が鮮銀の還元で利下げを落着したが、殖銀、東拓がその後を追つて中に出た所謂出來といふべし▲金利下れば、即ちそこに重要起こる▲殖銀の貸し出し一億八千萬圓、東拓六千萬圓、この五厘下げ鼎鮮經濟界に取つて大きな福音である▲米界の長老岡哀ゆいて期米一寸ウナダレたかと思ふと、けふは又ピンと來た▲暴風雨は出るし天候が落つかない、態勢謹愼りして困るが

株式

仕手の策動で東新は大波瀾

併しアト保合ふ

前場　十五日後場不渡の機先に今朝は内地東新の寄付悪化を移し百十七圓六十錢と休日前の止値より三圓十錢方の暴落にアト縫々不良をくだした策動によつたのであるから落した併しこの暴落は何等材料なく又直ちに八圓三十錢の安値まで下示し遂に六圓三十錢に逆戻しで突然大阪が五圓七十錢の歩みを入れたため軟派の一大潰れの安値でもあつたが…

圓六十錢と下放れて寄付き休日前の止値より二圓十錢方暴落したのでハヤ大戰を呼んだが、步みに於て又復高し六圓四十錢から一八圓十錢と盛返して寄付下を繼返してゐた然るに又亦内地から五十七錢の步みを入れたので軟派の難儀物續々現はれたが又戻し波瀾となり結局百八十圓三十錢に大引して保合つたかくの如き亂高下をなした原因は過日來東新を中心に買進んでゐた宮川に對し軟派側は宮隊合を組織して反抗的態度に出でそれが今、撥然爆し遂に暴

小旋に保合ふ

後場　前場大波瀾後保合つたが後場は内地の落潮風情に當所も味なく寄付きしもアト小旋りに大引せりかくて十五日後場止に比し大新三十錢高東新三十錢高であつた

て結局大引は百八十圓三十錢となり保合つた、かくて十五日後場止に比し京取十錢高大新四十錢高東新四十錢安であつた

腕力相場出現

現狀はまだ續く

過日來保合圏内にあつた相場も今朝は仕手の策動露骨となり東新は愈々悪化したので當所も百七十七た

つよきよわき

株式　今朝は内地の仕手策動によつて寄付から暴落したが、アトは疲弊含みのうちに大引はまたもち合つた

△しかし東新の安値五圓七十錢の記録が問題となり軟派の新田を筆頭に宮川、成瀬、白井打つて一丸となり皆許するとか、大いにやるべしだ損をしたからでは なく相互の意白を意味する上にだ

期米　東京鳳商の組閣に作るとか政商筋は中限に買握りつたが切り出物には金權手を見ないとある

△買が少ないものユスりをやるのは十月限に限るが、その間十限の買占めで成功した者がすくないのだからこの勝負が如何に決するかは見物である

△見物といつては今日は東京高又ピンと來た

△東京の中限が納得するまでは双方の策謀や戰の分れ不調の慶断は免れないからどちらも注意すべきである

株式(十七日)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金融 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取短期 算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

短期	三六〇	枚
長期	[illegible]	枚
當日	[illegible]	枚

大株短期・大株長期・東株短期市場

銘柄	寄付	前引	後寄	大引	高値	安値
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城現株

銘柄	買	賣
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
新拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
昭毛	[illegible]	[illegible]

安東株式　前寄 大引 前引 後引 日本

期米(十七日)

▲仁川

限月	當限	中限	先限
前場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉東京　前場(先)・後場　[illegible]

◉大阪　前場・後場　[illegible]

大阪正米喰合　九十五錢　[illegible]

◉兵庫　先限寄付　止め　[illegible]

內地の突飛高て引際は躍進す

先限二十九圓四十九錢

前場　天候の兇變と氣溫の低下に早冷を懸念せる折柄今朝は内地東京の上放れと相呼應して阪地の高移りに忽ち買氣沸騰し中物二十八圓八十五錢先物二十九圓で寄付き、其ハナ⑱⑲等の買進みに二圓二十六錢から三圓は更に三十五錢と吹き上げ寄付の買物と阪地の伸値みにアトは廿五錢から廿一錢所に伸悩みしも引際東京大阪の突飛高を受けて一躍四十九錢と吹き上げて前場を終つた

頭重き商狀

後場　大阪の上放れを受けて東京の二節安を受けに先物二十九圓四十錢と崩れたが、大阪が依然手堅き商狀なので三節は再び五十錢と踏返したが、人氣買過ぎのため何處となく頭重き感情を呈し

賣方は傍觀す

天候の急變と共に冷氣を傳へ早冷を懸念されつゝあるので、心ある賣方は何れも警戒して賣り手を出さず其所へ買戻り東京の買方は自重して利喰を急ぐ外新規に賣建する向少ない殊に大手筋は何れも傍觀の態度を示して居る狀態であつた

期近に再活躍開始か

◇本年の作柄の不良に對する相場はモハヤ一巡出盡した觀があるし、又問題の天候に目先は悪化する模樣がないのであつて賣方は何れも東京政商筋の態度に望みを嘱く向が多い、即ち政商筋が沈默を守つて此處買壁を張つて來ない限り居ると云ふ事は賣方の宣傳を呼ぶべき憂がある…あつて是を以つて賣方は蔽ひ込まれたと見る事は出來ないのみで賣方は出來高を減らさせる事は受取るまいと豫想せる

政府の豫想は多少手加減か

加賀卯氏談

全國作柄調査の途にある加賀卯氏は北陸奥羽地方の作柄、狀況に付き報ずる所に依ると観察の内で不作の評判が高いのは太平洋に面した宮城、福島栃木の三縣で稍不良と見られて居るのが青森と岩手の兩縣で其他は概して良好である、殊に北海道の如きは前年より收作を唱へて居るので政府が發表した作柄の良否とは多大の相違がある作柄豫想には多少手加減がありはせぬかと見る向もあると云はれてゐた

前略から推して相當なる確心を以つて買握つて居る事が窺はれると同時に期近に廻つたら再び活躍を開始して意外の高値を出すやも知れないと觀察されてゐた

期米

東新代引激增

今朝相場が波瀾を見せたゞけ代引屆にも多少變化があつた、京取は二千三百二十枚と百五十枚を大新は六百九十枚と百四十枚を東新は一千七百八十枚と七百十枚を各々激增した

◉松山四〇白樂四〇▲東新 賣方新田七二〇金剛五一〇松山三八〇正崎三一〇成渕一七〇京證一五〇白井一二〇田中友一一〇田中道一一〇金秀八〇市川六〇大林五〇古川五〇白樂四〇▲買方田中道五〇新田四〇正崎三〇大林二〇金秀二〇京證一七〇白非一二〇田中友一二〇京證一〇〇

○古川七〇金剛六〇

秋相場期待薄し

今朝は東新に對する仕手の策動露骨となり前日の保合に爆發して一大波瀾を惹起した。併しこれは只何等の材料なく一時的のもので永續すべきものとは思はれず大引は又戻して保合狀態となつた、これに對する强派の觀測は何分金融は依然緩漫を續け米價高による資金の流入等があり其上目先には御大典と言ふ好ヽ氣もプラ下つてゐるから十月にもなれば上向くことは當然であつて今朝の波瀾狀態を見て一部派の腰の强い處が窺はれると、併し一方軟派としては對支問題の未解決を鍛頭に貿易の不振それに此度宮川一派に對しての策動を組織してゐるから今後軟派の策動も大したこともなく、從つて秋相場もさ様抑揚もあるまいしまだ〳〵保合離れはしないとされた

力相場を出現したのであつた、併し目先としてはこれと言つて取立てる可き材料もないからまだ此邊は保合ひ狀態を繼續するものと見られた

東新の波瀾に商內は盛況

主なる手口

今朝は諸株は落着き風情となつてゐたが、東新のみは一大波瀾となつたので投げと新規買で商内は盛況であつた、そのうち目立つたものとしては大新に對しては田中友の賣增しがあり、尚東新に對しては七圓五十錢の步みの際新田、白井の賣買、成瀬、白井の投げ物に對し田中の買進みがあつた、かくて十五日後場の出來高二二〇枚に對し今朝は京取六〇大新六七〇東新二、八二〇合計三、五五〇枚の盛況であつた、このうち三〇枚以上の手口左の如し

京取　賣方田中道五〇▲買方新田六〇

大新　賣方田中友一八〇松山一七〇新一二〇止崎一三〇▲買方正崎一八〇新田一〇〇京證七〇

大豆

新大豆走る

新長湍大豆出廻り品質は前年より稍々良好であるが、本年は南鮮は旱魃續き、北鮮は水害による不作を豫想してゐる、京義線京元線は旱害作少で平年作では一割以上の減少を豫想されてゐる、右のような狀態にも拘らず古大豆に應され石十八圓で手合せがあつた、これを前年の値段と比較すれば一圓五十錢方の安値であつた

正米

大豆全部出來不申

京 正米　在荷の豐富な處へ漢江の増水で出廻りは依然激增を續けてゐる、而も出廻り品は殆んど並物のみで良品は品ガスレの狀態であつた、併し實需筋は何高も必需日の外見迄り商狀と定期れの影も薄くため に良品は高値を維持したが並物は一、二十錢安値配

京城穀物組合建値

▲外米、ミードン玄米二十圓四十錢席地白二十四圓當地揚二十三圓▲粟、滿洲十二圓六十錢揚十二圓二十錢釜山二十一圓四十錢當地十二圓十錢▲稗、滿洲物十二圓粟物十二圓▲大麥(新)二十一圓▲大麥極上九十七錢▲小豆、滿田物十七錢(並)五圓六十錢二十四圓▲高粱九圓十錢▲綠豆(新)十二圓▲小麥(新)二十一圓▲麥(新)七十錢▲胡麻(新)二十七圓二十錢沖里德十七圓▲三十一圓十錢物十六圓九十錢

仁川正米

⊕昭三等二十八圓五十錢⊕四等二十七圓五十錢⊕新上物八錢四厘在來種八錢二厘一等白米⊖⊕三十

大豆

古大豆は新大豆より調安にあつたのと内地からは地方によつては入注もあつたので一、二十錢高であつた、開山十七圓六十錢長湍十七圓四十錢金浦十七圓二十錢東豆川十七圓三十錢鐵原十七圓四十錢

であつた、⊕三等二十八圓四十錢⊕四等二十七圓今年度玄米二十六圓六十錢倉入玄米二十二圓八十錢一等白米二十三圓⊕白米二十八圓六十錢籾改良種八錢三厘在來種八錢一厘

大邱

肥川穀通十七圓七十錢精米組合一等白三十一圓六十錢新米十二月勝手渡⊕三等二十九圓の唱であるが何れも買方の見送りで定期高に比し伸悩み商狀であつた

東京深川在米

十七日現在高は三十五萬七千百八十俵である(十五日入庫なきため比較不能)

大阪市在米

十七日現在高は百三十萬七千三百三十俵と前日に比し二百九十四俵の增加である

長湍

長湍二十七圓六十錢天安平澤十六圓限ところであるが、賣物の少いのと買方の手控えで取引は閑散であつた

各地の天氣

十七日午前

地名	天氣	地名	天氣
東京	雨天	木浦	曇天
大阪	曇天	群山	曇天
神戸	曇天	雄基	晴天
下關	曇天	城津	晴天
福岡	曇天	元山	晴天
龍岩浦	晴天	大邱	雨天
仁川	曇天	釜山	曇天
京城	曇天		

◉二十五センチメートル

◉大阪新綿　寄付・前引・寄付・後引

限月	寄付	前引	寄付	後引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉横濱生絲　寄付・止め　[illegible]

◉現物蠶絲　一、三五〇　[illegible]

◉鐵平鐵　日本　[illegible]

大阪砂糖前場　[illegible]

京城手形交換高　十七日　一、五〇六、七三〇　[illegible]

市中標準値	
丸キ四等玄米	二一八圓二〇
(白米卸値)百キロ	二三三圓〇〇
一等白米	三一一圓三〇

◉大阪棉花　前場當限・先限・後場當限・先限　[illegible]

◉下關　先限寄付　止め　[illegible]

◉桑名　先限寄付　止め　[illegible]

鮮内延べ(前十七日)　[illegible]

◉釜山(角ケ穀良・丸ケ穀良)　[illegible]

◉大邱(現物穀良都・神力)　[illegible]

◉群山(現物九七三等・四等)　[illegible]

薩摩義士傳(180)

中村兵衛作　神保朋世畫

重年の逝去

島津重年はつり夜富を綱て鬼き上がりついいつた。

「二十五日の夜明け前、母が知らすか早く目覚めた時、邸内の如く平田靱負が予の前に平伏し『莫大の金銀を費し、多くの家臣を犠牲にしたる中譯、靱負割腹して相果てます……』と申した。ハツと思つて見直したが、すでにその姿は見えず、これも病のなす所と存じをつたが、全く靱負はその時刻に死んで居つたのぢや。忠臣の鑑哉さすがして、幻の夢なりともその時會ふたが懐ばしい。ア、實にや我家の礎、我藩の大恩父である。惜しき武士を殺した。三郎の者何れも詫せ」

かういつて懐紙を額に押當て…

と稱せらる、金森吉次郎氏(元代議士)の作詩および特志家國出の常夜燈に刻せる漢詩を掲げて、この稿を終る事とする。

經営商工殉る節。遺室千秋仰義烈。志士當年死猶生。斯堤君内斯川血。

金森毅庵

治水成功答主恩。良田幸免化荒屋。豈唯一死全忠節。長見濃國澤存。

海藏寺(桑名町)
實禪渺心居士　寶暦四年四月十四日割腹
同 (穏山の別名)　永吉惣兵衞
荷月良圓居士　同年同月同日
功外宗勲居士　管野貞渕
同　同年六月五日　江夏次左衞門

月窗恒天居士　同年七月八日　横崎伊右衞門
功岩良節居士　同年八月十四日
日 同
實性法心居士　野村八郎右衞門
同　同年八月廿七
日 同
貫宗明圓居士　瀬島喜左衞門
同年九月九日
同　本田甚五兵衞

栗子が來た〳〵木村屋パンもわつと湧きたつテント村明治町きむらや

桂林知昌信士　同年同月十六日
日 同　崎本才右衞門
木室要源居士　同年十月七日
同
本室智宮居士　四本平兵衞
日 同　同年同月十九
大運玄循居士　川上島右衞門
日 同　同年同月廿四
質岳撤涼居士　家村源左衞門
同(中間)　同年同月同日
悦岩甚析居士　長　助
十一日同　同年十一月二
瑞雲玄的居士　山元八兵衞
十八日同　同年十二月二
鬼塚喜兵衞
(以上十四名)

長壽院(海藏寺合祀)
白峰絳雲居士　寶暦四年九月
三日割腹　上村金右衞門
碧天止雲居士　同年同月同日
日 同　永山喜右衞門
秋岳凉心居士　同年八月十二
日 同　徳田助右衞門
(以上三名)

長禪寺(桑名郡ノ山田村大字東方)
華山前光信士　寶暦五年二月
二日病死　和田善助

「隣藩に隔隣なし」の譬の如く、これより世々の當主は「世に稱め」された後を繼つて、盛んに日隣隣三國の繁栄の爲、或は藩林に或ひは新藏に力をつくし、變災したる一家の財政を幾十年かの後に恢復し得た。

…伐くて兩年は迫にくれた。」

幾日を經ずして、重年は病篤まつて、遂に靱負の跡を追ひ、白玉樓中の人となつてしまつた。

木曾川の治水工事は、薩摩藩の犠牲によつて完成した。一藩鉅萬の金を費し、平田靱負以下多數の藩士を失つた。

德川を倒す明治維新に、薩藩がその主謀者であつた事も、自然に諒されるであらう。

誠りに三大川治水工事の犠牲者に薩摩の義を表して、左にその氏名を掲し、併せて寶暦の治水義士を…

切　親　旭屋旅館　仁川　港　電話一五二一　亭

株式現物專門　京城明治町一丁目　大原現物店　本局一九三番

時計　時間へモバ村木　村木　本局七〇二番へ

京城日報

德川家藏版▽▽▽豫約大募集

大日本史

御大典記念「大日本史」刊行の報傳はるや

德富蘇峰先生書を寄せて曰く

香山一別以來轉た想思を勞候、却說御大典記念として「大日本史」御刊行、寔に此れ以上の適當なるもの無之、流石は尊台御烱眼敬服此事に候 今更「大日本史」に付て彼是申すは野暮臭きことながら「大日本史」は

日本帝國の存せん限り必傳の書にして、日本國民の存せん限り必需の書に候

老生が嘗て尊台の事業を目して、「私設文部省」と評したる言の愈よ適確なるを此の擧によりて、證明したること實に快心の至に候

白石も山陽もその書の大綱に於ては全く、「大日本史」の軌轍を踏襲候一事を以てしても、その眞價は識認するに餘りありと存候

……右の御書面を拜受し社長首め社員一同只々感謝感激＝先生の御期待に背かざるべく只管奮勵努力の覺悟！

尙は諸方名士、愛國の士より熱烈なる賞讚激勵の書陸續机上山積

一同彌々感激、益々邦家の爲必死の奮闘！切に滿天下の熱援を個願す

文學博士 中村孝也先生曰く

採算を超越せる犧牲的の大事業

「大日本史」は日本帝國の眼目である。思想險惡の恐怖の中に屹立して我北は敢てこの樣に大聲疾呼す。「大日本史」は嘗て我が國家を救った。今又我が國家を救ふであらう。國民はこの北極星を仰いでその羅針盤を正さねばならぬ。「大日本史」は水戸藩が全生命を賭したものであつた。水戸藩は今はないけれども、此の國の存する限り、その精神は尙ほ永久に生きて世道人心を指導するのである。この貴重なる文獻が、今秋の御大典記念として、大日本雄辯會によつて刊行せらるゝは昭代の一大美擧で、同社報國の至誠この擧によつて一層の光彩を發し來ること出版界の爲慶賀の念を禁ずる事が出來ない。

この度の刊行に就て、水戸家の幹事清水正健氏は、三十年の苦心を傾けて序例を正し、明證を趣し校訂を嚴密にし、難語には假名を附し讀み易くせられた。その用意實に完全無缺といふも溢美ではあるまい特價三十五圓は一切の採算を超越した廉價で此機を逸しては再び得難いであらう

日月と光を爭ふ國寶的大著

大日本史は水戸藩主德川光圀卿が、明曆三年五月、始めて編述に着手されてより子孫その遺業を繼いで代を重ぬる十二、歲月を閱する二百五十年、明治三十九年十二月、漸く完成せるものにして、大道の湮滅せる時代にありてよく大義を明らかにし、名分を定め、國體の尊嚴を顯彰して三百九十七卷に亙る大著述と成つたのである。此の書一度出づるや天下向ふ所を知り、勤王の志氣勃然として起り遂に維新回天の偉業となつて現れた。大日本史は吾人祖先の行藏を語る一大歷史にして一大文化史、又一面彪然たる人名辭書といふべく、又日本國民の唯一無上の修養書である。苟も日本國民たるもの等しく藏して以て家寶となすべきものである。然るに久しく絕版にして容易に手に入れ難く、萬人の遺憾とする所であつたが今回御大典記念として、こゝに此國寶的典籍を刊行し得る事は小社無上の光榮とする所、冀くは此機を逸せず一本を座右に備へられんことを。

▲原本實に三百九十七卷

▲合本全十七册

▲破格特價三十五円

規略

▲本紀列傳八册、志表八册、外に索引一册、全十七册
▲菊判函入、紙質特選上等、印刷は特に鮮明無類なる特別高級オフセット印刷、
▲豫約會員のみに頒つ
▲代金は一時拂ひ(申込みと同時に拂込み)とし、分賣は致しません
▲配本は十月下旬より、毎月二册乃至四册、昭和四年二月を以て完了の豫定
▲特價三十五圓の外、—東京市内一圓二錢、内地三圓、合成樺太六圓七十錢、滿鮮九圓二十五錢—の割合により送料を申受けます。但し書店への申込みは此の限りでありません
▲御申込みは書店が便利です。本社へ直接申込みの場合、御送金は振替が最も便利です。
▲締切りは嚴守致します

横山大觀畫伯裝幀

表紙は畫伯の圖案による從公平常愛用の道服と同じ賦の布地を用ひ見返しは畫伯の畫筆になる木版刷、簡潔幽雅眞に飾つて床しさ限りなし

好機再び來らず

一家の爲め、子孫の爲め

即刻お申込を乞ふ！

締切十月十日(嚴守)

東京本郷 駒込坂下

大日本雄辯會

振替東京 三九三〇

內容說明 書店及本社にて進呈

直魯軍益々優勢
汲金純の向背明ならず
奉天を衝く策謀か

【奉天特電】張學良氏の軍權に憤慨した張宗昌氏は大勢の趨く所これを如何ともする事が出來ないので、その鋒先を奉天軍にむけ、こゝに直魯聯軍と奉天軍と衝突し今や昌黎を中心として戰鬪をつゞけてゐるが、十五日來の狀況をみるに、直魯聯軍頗る優勢にして、奉天軍の敗色ますく濃く、殊に撫寧方面にある汲金純の態度がとかくあいまいとなり彼が張學良氏から再三張宗昌攻擊命令をうけながらこれを決行しないので早くも張宗昌と協力して或は奉天城を衝かんと策謀しつゝあるものでないかとみなされこゝがため奉天城內にある彼の邸宅を家宅捜査をやつたといはれてゐるがとに角彼の叛旗が事實とすれば奉天軍にとつては大打擊であり、彼の行動は頗る注視されてゐる

奉天軍もろくも大敗
流石の楊宇霆も大狼狽

【天津十六日發聯合】石門附近で十四日から十五日にかけて直魯軍の反擊によつて大敗した奉軍は、于學忠、胡毓坤、汲金純三氏のひきゆる第八、十一、十六、十七各軍の一萬余人であるが　山海關にあつて右敗報を得た楊宇霆氏は大に狼狽し于學忠、汲金純兩氏に對し至急敗軍をまとめて直魯軍を擊破せよと嚴命した、かゝる狀態となつたゝめか胡毓坤の第十六軍の態度怪しくなり關內の形勢に變動を來たさんとしてゐる。

奉天軍の形勢不利
王樹常軍も山海關に集中さる

【奉天十七日發】石門東方地域一帶に行はれた直魯軍と奉天軍との突戰は十五日までの戰況は奉軍に不利にして第十六軍、第十七軍、第二十二軍および第八軍は異常な損害をうけたのでこれが應援のため于學忠の第二十軍は前線に急派せられた然して十五日山海關前線に向つた楊宇霆は形勢非なるを見て十六日午後山海關に引返し同地にて全軍の指揮に當たることゝなり呼倫貝爾方面に轉送のため關外に撤退した王樹常の第十軍を山海關に集中すべく命令を發しこれが輸送を開始したが直魯軍を殆ど問題にしてゐなかつた奉天當局も漸く重大視し保安總司令部も緊張して來た

直魯軍頑强に抵抗

【天津十七日發】直魯軍の抵抗は案外頑强で昨夜來激戰を續けてゐる

奉軍一萬を增援
形勢はなかく侮り難い

【天津十六日發】十四日來石門附近で奉天軍と對戰せる直魯軍は奉天軍主力たる第八、十一、十二、十六、十七の各軍を擊破し安山方面に攻めよせその勢ひあなどり難く奉天軍は山海關方面から約一萬を增派し激戰を續け今朝まで勝敗決せず革命軍の全部隊は薊河右岸に展開して相變らず形勢を觀望中である

直魯軍昌黎に迫る

【奉天十七日發】當地の確なる筋に達した張宗昌よりの無電によれば直魯軍は十六日排陷安山を占領し昌黎に迫りつゝありと

昌黎の線突破か

【奉天十七日發】葉縣島より當地に達した確なる筋への情報によれば十六日夜より葉縣島西部に砲聲聞こへてゐるが一部では直魯聯軍が昌黎を突破せりとの說が傳はつてゐる

北支の形勢險惡

一時逃亡說さへあつた張宗昌は匪然立つて奉軍に一泡ふかせた、形勢はどうなるか（右上張學良、下楊宇霆、左上白崇禧、下張宗昌）

奉軍大敗は宣傳?
萬一の際は軍隊派遣

【東京電話】山海關秦皇島附近において直魯軍と奉天軍と衝突し奉軍は直魯軍の反擊にあつて大敗したとの報が傳へられてゐるが軍部には未だその情報がないのみならず奉軍の大敗したのは實際にすぎないと觀測してゐる然して右の衝突によつて山海關秦皇島附近の治安は不安に陷つてゐるが目下の形勢では警備隊を增加する必要までには至つて居ないしかし萬一の場合は天津駐屯軍より一ケ中隊を派遣する方針であると

秦皇島の直魯軍武裝解除

【東京電報】外務省着電＝奉天第三四方面は十六日午前五時秦皇島およびより附近支那街にて直魯軍の一部を武裝解除した際支那兵數名の負傷者を出したなほ同方面の直魯軍中かへつて奉天軍を反擊したものあり混亂を極めてゐる

京奉線不通

【奉天特電】京奉線は十七日から不通となつた、奉軍は目下關外にある全軍を山海關に集中してゐる

日本は原則として差等課稅に反對せず
獨斷的の貿易破壞には反對
我政府の方針決す

【北京十七日發】英公使ランプソン氏は今明日、米公使マクマレー氏も廿四五日までには歸任の豫定でその上で日英米三國は協議をきつかけに北京上の關稅會議と見らるべき列國公使會議の開催となるは確實で日本は同會議においては原則として差等稅率には反對せず、一、使途問題二、釐金廢止問題三、債務整理問題四、將來の保障問題等が決定せざるとするも關稅自主への便法には同情的態度を以て臨む方針であるが南京側が獨斷的に日支貿易を破壞するが如き無暴な稅率を試驗せんとするにおいては列國と共に斷然反對し經濟的に最も有效な對策を講じ南京當局の猛省を促す手段をとる方針である

國民政府の完成近し
某要人語る

【上海十七日發聯合】蔣介石の歸來に當り某要人は左の如く語つた

大暴風の爲め遲れた蔣介石氏は十五日上海に歸來したので愈々一兩日中に各要人連と南京に赴くはずで十五日夜までに張靜江、胡漢民、李石曾等を訪ひ打合せを行つた、これ等要人は南京に赴き五委員長の發表任を見ればで國民政府も組織も完成するわけで、これより眞の他の建設に入ることとならう
日本に對し如何なる態度に出るかは五委員長任命の後でなければ明瞭とならぬが、一般人も今後の日支關係が如何に展開するかに多大の注意を拂つてゐる

遮二無二斷行
列國の意嚮を無視し
突飛な稅率表を作製

【北京十七日發】南京政府が十月一日實施すべき差等稅率が如何なるものであるかは各國の深甚なる注意を惹く處であるが稅收のみに腐心する國民政府は結局關稅會議の意見を無視し最低四分五厘最高六割五分といふ突飛な稅率表を作製し列國の意向如何に拘らず遮二無二斷行のはらと諒解されてゐる要するに南京政府は右稅率によつて最低一億二千萬元程度の增收を期待してゐるものである

順天時報に壓迫益々加はる
芳澤公使の抗議も更に其の效なし

【東京電報】外務省着電＝北京順天時報壓迫事件は芳澤公使岡本總領事の抗議にも拘らずかへつて擴大となり十五日來事務員等を逮捕し新聞紙を押收しこれに抵抗する者に對し暴行を加ふる等の亂暴および十四日より十六日にわたつては更に販賣店取次ぎ店の店主配達人を買收し購讀者の住所氏名を報告せしめ購讀者を脅迫するに至つた外北平外交後援會、北平總工會等の名により宣傳を行ひ順天時報を毆打する等の騷狀を示してゐる

張作相を旗頭に推戴
東三省の陣容立直陰謀
張宗昌が投じた一石により
內部に分解作用起らん

【天津十七日發】張宗昌氏は奉天守舊派を糾合し張作相氏を推戴し東三省の陣容を建て直さんとの陰謀を企てたが、直魯軍の解決が長引けると楊宇霆氏一派に反感を持ち張宗昌氏に好意を寄せる奉天軍內の舊い一部が故意に退却したゝめだとの說さへある、直魯軍が更に戰鬪に出でこの形勢を持續すれば奉天軍內部に或は意外の分解作用を起すかも知れぬと見られてゐる

奉派內部の擾亂計畫

【東京電報】その筋への情報によれば奉天守舊派一派は張宗昌と聯絡し奉天內部の擾亂を計畫せる疑ひより奉天當局の嚴重警戒中にてその首謀者は大部分逮捕せる模樣である。

その日その日 (六)
山田司海

翌日、たづぬる人の病ひもよしときいて、仁川に杖をひいた。憧がれの月尾島に接したい爲であつた。

◇

殘暑、未だ堪へ難く、日中は十步進んでも汗が出る位であつた。仁川驛に降りてから、乘合自動車でまづ潮湯を訪れた。

◇

車中にてつれとなつた品川君と共に、百人風呂に飛び込んだが、戶外にプールありときいて、三十分ばかり下手糞な水泳を試みた。晴雨、隔てなき友情と、朝鮮特有の風景を感興したるためか、全身に力溢れ、快いふべからず。プールの中を充分に泳ぎまはり、疲れてベンチ、傾はり、潮風をあびた。

仁川の港の潮の干滿は、その差三十三尺にもおよぶと聞けど、いまこれを眼前に見るのである。兩日きやうに、呼吸をしつゝ潮の退けゆく樣を、私は目をほそくして眺めた。

◇

更に一浴の後、樓上へあがれば遠く潮も干、滿潮も靜かに停まつてゐる。

貝ひろひか、白衣の人が三々五々砂地に眺めいてゐる。あたりの島々は霞んで、吹き來る風に、すでに秋の色が漂つてゐる。私の傍には子供をつれた朝鮮の若夫婦や老人連、會社員らしき人々が、或は談笑をし、或はビールを飲み辨當をたべてゐた。

私は慶干によつて、彼の大連の星ケ浦を思ひ、遠く東京に殘して來た妻子を思つた。大連在住の頃は、妻子にひかされて星ケ浦や老虎灘に起き、よく日曜を遊び暮したものである。

私は仁川に來て、潮湯に入つて旅愁のにほひをかく事が出來た。この潮湯も滿鐵が朝鮮鐵道を委任經營してゐた當時造營したものであるとか。

◇

道づれとなつた品川君は、病後のゆゑを以つて、午後三時ごろに京城に向つて立去つた。

私は兩めてさわやかな氣持ちで家鄕へ歸信を認めて、それから一人月尾島に登つた。

海風、おもむろに來たつて並樹の襟をゆるがせた。月尾島の登り口にはアカシヤや柳の木が見受けられ、萩の花がいたる處に咲いてゐた。眺望のよい場所に出ると秋の蟋蟀が盛んに鳴つてゐた。

月尾島萩さくやま路あがゆけば、あきつ群れ飛び風さやかなり

低き松林の中の小徑を、上下して私は萩の花の側に休息した。そこに設けられたベンチの周圍の地肌には、えさをあさる無數の蟻が熱心に活動してゐた。

夕暮迫る頃ほひ、草むらに鳴く虫の音が殊更にさびしさを誘つた島々もだんくと夢紫にかすんで、眼下の海上にはヒョイくと鯔白さらに飛魚がはねてゐた。

月尾島萩の花さく草むらに虫の音絕へずさびしき夕ぐれ

島々は夢紫にかすみゆきてここの波間に飛魚をどる

滿つる潮のひたくとこそ寄するなれ旅に踏へし夏の如くに

しかし、月尾島に潮湯のある事は、自分にとつて嬉しい事であつた。

翌、日中、誰に遠慮もする必要がないこの島に來て、身心を洗ひ清めることはたゞ京城の人達にだけ惠まれた特權ではないか。

この日は一層解放された氣分になつた。入浴中湯のおけぬ人々と語るのは樂しい愉快である。潮湯の中にひたりて大らかの心いだきて人と語るも完…

濟南事件を國際聯盟に持出す
支那側報告書を作成

【南京十六日發聯合】外交部は先日來王正廷の命で國際聯盟に提出するために濟南事件の詳細な報告書に支那側の被害狀態に關する報告を作成中であるが近く國民會議の議決を經て國際聯盟に提出するはずである

大權干犯は絕對にない
積極的釋明は避ける
政府の方針決る

【東京電報】不戰條約文中の字句に關する問題について田中首相、小川鐵相は十七日朝議をかされた政府側としては問題の字句についてはすでに米當局と數次照會をなし疑義をといた結果、諒解したもので照會、公文もあり決して大權干犯の疑はない、民政黨の特にこの點を問題とするは單に政爭の具に供せんとする下心とみるより外なく、政府方面においても取立て問題にすることもないであらうし、民政黨が騷げば騷ぐ程、國をさらすものであるから政府としてはこの際、積極的に釋明をなす等の擧に出でず靜觀したい意向等公に近く田中首相から個人的を報告するに決したし

語學知識の低級を暴露
島田幹事長談

【東京電報】不戰條約の字句につき民政黨側が政府攻擊を開始したるにつき政友會島田幹事長は左の如く語つてゐる

問題の字句につき從來の日本英文の解釋に就きその問題は夫で一つてゐる民政黨內には條約問題に造詣の深い人が少くないから、つまらぬことはすまいが若し萬一に依つて此の問題を不當とする如きことがあれば自然の無識を中外に暴露し外交を政爭の具に供する結果となろうと說明した

政友總務會

【東京電報】十七日政友會定例總務會において總務中村啓次郎氏は不戰條約問題につき問題の字句は人民の名に於てと解するは尤もであるから外務當局もワシントン政府に照會し其の結果人民の爲めにと言ふ意味に解釋して差支なしとの諒解を成したと言ふにあるから此字句を論武直譯を行つて政治問題化しようとする如き、如何に我が政黨の語學智識の低いかをさらすものである問題の字句は外交上の慣用語で『各國家』といつたような意味にすぎない、それで第二條で始めて各國々內法上の問題として取扱ふべき餘地が認められてゐるのだ、要するにこんな問題を持出すことは輕重の巧拙を論ずるなら兎も角、政治問題としようとするなど、自ら恥をさらすものだ我黨としては相手とするには及ばないと思ふ

國境拓殖鐵道期成大會開かる
新義州公會堂で

【新義州特電】新義州における國境拓殖鐵道敷設促進期成大會は十七日午後四時から新義州公會堂において開催、會者約五百名まづ開會に先立つて伊藤府尹の挨拶あり次いで加藤鐵次郎氏を座長に推し同氏より國境鐵道の必要なることについて一應の說明あつて各士は火の如き熱誠をもつてその必要を高調して大いに氣勢をあげ左の如き決議をなして散會した

販齋五千里延長五百哩に亘る國境沿上重大なる關係を有する而して其の實は現下內外の情勢に照らし拓殖鐵道の速成は之れが目的達成上緊要の要務なりと信ず吾人は全力を傾けて其の實現を期す
國境拓殖鐵道期成大會

なほ右決議は關係總督および中央政府總理大臣大藏大臣陸軍大臣、鐵道、農林、內務、商工の各大臣並に各政黨首領に對して打電された。

總督全快近し

山梨總督の經過も漸次順調に向ひ昨今は徒然のまゝに時作に耽つたりしてゐるが左の近作を記者に示した

病床秋夜聞秋雨
寫秋金風送爽晴。夜深窓下鳴蟲聲。病餘孤夢醒着。倦枕尋來到曉明。
老年恥功無由
少小學文々不精。壯年親武々無成。西征東守徒趁歲。鬢髮蕭々齡近古稀。

白虎隊記念碑

【東京電報】外務省着電＝イタリヤ首相ムツソリニ氏が會津白虎隊の事蹟に感激し飯盛山上に記念碑を建立することゝなつたが右記念碑は羅馬時代の記念大理石柱の一部で高さ八米重さ二十五屯の大理石柱で來たる十月一日ネープルスより加茂丸に積載することゝなつた

本多氏收容

【東京電報】代議士本多貞次郎氏は病狀明瞭となり十七日午後命狀を執行市ケ谷刑務所に收容さる

對米移入高

【東京電報】農林省調查九月初め朝鮮臺灣米移入狀況左の如し

朝鮮米　九月初め九一、二二一石前年同期に比し一五、六五九石增加一月以降累計二、四八九、六四〇石同年同期に比し一〇六一、二〇三石增

臺灣米　九月初め九八、九九七石前年同期に比し二六、二〇五石減一月以降累計二、〇八七、六六二石前年同期に比し二二一、一五五石減

茶話

▲張學良父子が日本に三十萬元といふ目下金に困窮した白崇禧の苦境で灤河以東に逃げ出した張宗昌も▲多年情誼を無視して張學良が武裝解除といふ人の惡味のない出方にはすつかり腐つた▲窮鼠はかへつて猫を噛んだ▲一にもろくも破れた奉軍は早くも胡毓坤の日和見で形勢逆轉▲支那は支那なり、土匪出身には必ず誰かゝ支那式に出るところに支那の混迷と興味がある▲張宗昌はかつて『山東の熊』と綽せられてゐた男、▲楊宇霆の狼狽を見日にかけて張作相擁戴の東三省立直しと出た▲野鹿を見るのは檻にのせられた張學良だまだ若い▲何れにしても奉天政權の死線への段階の一歩だ

人

◇李軫鎬氏（學務局長）學事視察の爲め十九日朝十時十分發列車にて庄司屬外一名を伴ひ忠北、慶北、慶南三道へ十四日間出張
◇高安彥氏（警務局事務官）國境より保安課轉任の挨拶のため十七日本社來訪
◇野世溪閑了氏（警務局事務官）新任挨拶のため十七日本社來訪
◇平尾三平氏（レート白粉本舖）十七日夜退城
柏木三郎氏令夫人節子　十七日午後五時半より訓練院の廣場に於て神式にて葬行されたが官民有志多數參列盛儀であつた

會

●鐵道醫會議　鐵道醫會議は十九二十の兩日鐵道局會議室に於て開催のことになつたが出席者は約三十名本局側よりは庶務課長、鐵道醫院長を始め全鮮各鐵道醫院主任を始め醫師各係員出席し二十日には帝大附屬醫院長早野博士の特別講演もある豫定である。
●製造課長會議　專賣局にては十月上旬中に各事業所の製造課長を招集して打合會を三日間開催することゝ
●新義州國組織協議會　來る二十三日午後二時府尹應接室に於て第二回の會合を開催
●忠淸南道　小作慣行改善及早害善後策協議會道在地主（約二百人）を九月二十六日府社會館に於て開催のことになつた

陸軍辭令

參謀本部附　步兵中佐　佐藤正三郎
同　步兵大尉　安鐘貢
李王公族附武官李王垠附被仰付
朝鮮軍司令部附步兵中佐　康弼祐
王公族武官勤務被仰付
李鍝公附被仰付

辭令（東京電報）

全羅北道知事　渡邊忍
敍高等官一等

經濟

京畿道金組聯合會
預り金の利下げ
九月一日に遡行實施

京畿道金融組合聯合會では預かり金利率を九月一日より引下げることになり、かねて總督府に認可申請中の處、十六日附認可指令があつたので九月一日にさかのぼり各種預け金を左の如く引下げを實行した

種別	現行利率	改訂率
定期（六ヶ月以上）	年六分五厘	年六分二厘
定期（一ヶ月以上）	年七分	年六分八厘
當座預り	日步一錢四厘	日步一錢三厘

備定期預金、中途解約の場合は左の利率を以て計算す
一、六ケ月未滿にて解約の場合日步一錢
一、六ケ月以上にて解約の場合日步一錢三厘

殖銀利下と金組の態度

殖銀の金融組合に對する貸付金は廿日から聯合會に對する貸出利率八分二厘を七分九厘に、長期八分を七分七厘に各三厘方の利下げするので、自然金融組合もこれに順應するものと觀察されるが、右に對し金組側の意向はすでに高利の城債で年利九分以上のものは九分に引下げ去る一日から實施してをり聯合會の預かり金利も今回定期年利二厘、當座預金日步二厘方引さげを行ひ九月一日にさかのぼり實施したので、その間開きを幾分縮少した。從つて今回の殖銀利下げにつれて直に實施するとは考へてゐないといつて居る。

銀行券發行高週報
（自九月九日至九月十五日）

一、銀行券總發行　平均高 [illegible]
內　正貨準備發行　平均高 [illegible]
保證準備發行　平均高 [illegible]
二、週末銀行券發行高 [illegible]

京取の電報紛糾
仲買側から掲示中止申込む

京取仲買人組合では十七日前場京取市場立會場掲示の東新後場（商業通信電報）に不審あるものと認め、前場引後急遽委員會を開き協議の結果、將來商業通信の電報は公安を害する虞あるものと認め京取市場に對し市場立會場に掲示することを中止せしめると決議し直ちに京取當局に對してこの旨申出でた。

市場當局は眞相取調中

右に對し京取側では商業通信當事者の來場を求めその眞否を確めたが事態重大なる問題なので充分調査の上決定することに決め目下その眞相を取調中である

黑幕潜在模樣
一般成行注目

右は十七日前場京取市場掲示板の東新が東新六番の步み大阪百七十五圓七十錢の入電があつたので、大阪方であつた新田、市川、成清、白井筋では右電を見て總投げを行ひ出中途これを全部買取つた、然るにその後八十四錢と一圓四十四錢と五圓七十錢が果してこの時の步みであつたか否やに疑問を生じ、然かも買方にはこの事情に深く通じてゐる氣配があるので、買方の裏面その他に通じ者にその氣配を査することになつたのである。而して別項の如く仲買人組合の決議を見たが市場側の態度は未だ決定せず、その間、買方の黑幕には奇怪なる事實も潜んでゐる模樣でその成行は注目されてゐる

◎株式◎

大株短期引跡

大新	九十円一	（不變）
鐘新	百卅四圓十一	（不變）
久原	五十九圓四	（不變）
東新	百八十四圓七	（不變）

東京株式後場訂正

東新寄付一七九、六引値一八一、二高値一八一、八安値一七九、四

本玉

十七日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方京證五八〇新田四三〇正崎二一〇▲買方金秀一、四七〇成清七二〇白井四三〇田中友二六〇古川一七〇市川一四〇田中道一三〇新田一〇〇
安取　賣方小口▲買方松山一七〇
外小口二店
鐘新　賣方小口
大新　賣方正崎五二〇新田三二〇京證一二〇田中道一〇〇▲買方松山一、三六〇京證一四〇田中友一二〇市川一一〇新田一〇〇
▲東新　賣方京證九〇〇白榮一〇〇▲買方二、三〇〇田中道四店正崎四〇古川二三〇白榮二〇〇市川一三〇

◎期米◎

仁川在米減少

去る十五日現在の仁川在米高は合計七千七百九十八叺を前週より減少してゐると、因に現在高の內譯は合計米三六六五一叺尊外米三四九〇叺二二五九〇俵大豆五四二五小麥一七五二六海洲粟一六三〇袋外米一三〇五袋

大阪期米市況　後場加重

旁買非買り汐、上補二勝、同米、武定買八十九錢と上寄二圓八十一錢とみせしも賣物押に八十八錢と上向き九十錢と乘せ八十九錢と上つかへしも各地に高九十四錢と氣丈に引けた

各地期米後止

▲先限下關三三四七▲桑名夕場十一番二八三十二番七三▲名古屋三三四九▲金澤三三一〇▲熊本三二〇〇
▲大阪最終氣配九十六錢（二錢高）

釜山米穀市場
餅臼延へ（十七日）

	寄付	引値	高値	安値
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十才	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎市況◎

綿布低落

週日强保合を續けてゐた綿布は十七日三三一圓二十四圓と前日より一圓方低落を示した。これは十七日米棉は四五四方續落し三品も先限二百十二と新安値に落し目先反撥力乏しいと見られるに至つたからで市場は天候不良で取引頗る閑散である

橫濱生糸後引

	引
當限	一三二八
先限	一三二四

半島の秋

雨しとど、秋の日を日ねもす降る。降る雨は晴るるさだめを持たぬかにさはぐ降りつゞく。日を降りて夜を降りてまた日を降りてやまぬ。されどおもへ、かくまでに降りてやまぬ秋霖の、その幾日のこゝろだに、鬱陶しさの靈感をおぼゆるよりすが／＼しさの滋味を樂むといひ得んほどに冷涼と靜寂とに充さるゝではないか。きのふまでの炎暑から、ヤッと救はれた心の安らかさに、吹き入る風の如何に清きことよ。秋來ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる、秋の風は音に音づれを聽はしむれど、色にもまざと秋を語らしむる。秋はひたに音にも色にも秋の秋らしさを醸へてしみ／＼と物のあはれを感ぜざるを得ざらしむる。雨上にさら／＼と降る夜もすがらの雨をきゝ、臨前にほろ／＼とちる日ねもすの雨を聽むれば、つれづれの雨の日、そぞろなる雨の夜にさへ、身から骨から心から滲み渡るがごとくにもおもはるゝのだ。

◇

半島の秋は晴さへおかしきに、晴れあがりたる空の底ぬけにほがらかなる展觀に至りては、世すでに定評の存するところ、日本晴れなる空の高き故國の秋に似て、しかしてこれに遙にまさり世界一の名をほしゐまゝにするもうべしといふ。秋を訪いて郊外半日の逍步は、たしかに清爽の氣を滿ふに足り生をこの地に享樂するの賜澤なるをみづからうべなはざるを得ないであらう。水のせゝらぎ、山のたゞずまひ、目に觸り耳に觸ふる風致は、こと／＼くこの目をよろこばしめ、この耳を喜ばしむる。秋色の又なき風情に酔ふからだ。風致のすてきなる存在に歡せらるゝからだ。秋郊十里、迷歩を行き阡陌を行き、行き行いて興は盡きず、たゞ暮れやすき秋の日をうらむのみである。

◇

日は六日、日ごとのつとめ、捨がたきいとなみにつかねばならぬ身は日曜の安息にこそたふときめぐみならん。夜は七夜を貫いてわが一灯に親しむを得ば、歐らんの樂みに秋の夜の更くるを知らぬもあるべけれど、たゞ一人の世界を方寸裡に認識して、瞑想に瞑想に三更を數ぐるとある人もあらう。夜色沈々、古書を紙背にたづね、先哲人を心裡に求むれば窓外の虫聲もまたたちまちこの世のものならぬ。戰國の秋燈は照演雨聽であらぬ。今われ等がなす燈下の所作は自照瞑想である。時にあはただしく雲におこたり、こもり居の多きに愧じて秋はわれ等に求むる所を憶みなく心に興へる。四季折々、いづれか捨がたきおもむきのなかるべき、ただ秋こそはあらゆるすがたを人に展開して、目を樂しむるのへ、手を展べるものへ、その詩するすべてをその欲するまゝに滿せしめんとする。半島の秋は、秋の秋らしきを顯示して、來りてこれを利用する心を持つ。秋は心を持ち心は秋を待つ。心が秋か、秋が心か。心秋一如となりて靜觀と逍遙とに、もはらなるべき秋は今われ等に來たつたのである。

ロシア國民性と暴力團フリガン（上）

暴行の頻發て手を燒く當局

一九二六年前後からソヴエート、ロシアの各地の新聞に『フリガン退治』といふ新しい標語が盛んに使はれ出したが、最近の新聞紙は殆ど毎日の如くこのフリガンの暴行事件を大なり小なり傳へてゐる。フリガンとは第三者の人格を無視して、何の理由もないのにこれを侮辱し、暴行を加へたりする一種の惡作劇的の惡人の類で、道行く人を捕へて喧嘩を賣つたり、不意に投石したり、甚だしきは往來の中で婦女子に挑んだり痰や唾を吐きかけてその着物を汚したりして自ら喜んでゐる無頼漢、不良の徒で多くは十七、八歳から廿五、六の青年男女である。フリガンはソヴエトロシアに新しく生れたものでなく昔からロシアの都鄙を通じて存在してゐる一種の蠻風で、はじめは無意識的な無邪氣な悪戲、惡戲に過ぎなかつたが、段々と惡性を帶て來て、革命以來その手段も無頼的なから集團的、組織的に變じて來た。

モスコウ新聞は最近七ケ月間にレニングラードおよび同縣下に一萬二千件のフリガン暴行があつたと報じてゐるが、斯かる現象は啻に歐露の都市ばかりでなくあまねく田舍の農村にも見られ、殊に東部シベリヤのハバロフスク、ウラジオストックにまで頻々と見るに至り今やソヴエト、ロシアにおける最も大なる社會問題の一つとして上下全般を通じてこれが根絶を叫ばれる様になつて來た。

ソヴエト當局はフリガンに對して斷乎たる態度を取りソヴエト社會の不安の根源を絶滅せなければならないといふので既に一九二七年六月刑法第百七十六條を改正して刑罰者並びに首謀の者は三ケ月以下若くは禁錮の者は二ケ年以内の範圍に處すことにしたがかくの如き消極的な法制の改正だけではフリガンの暴風を防止する事を得ず事件は益々殖える一方なのでソヴエト、ロシア共和國内閣當局長代理レジヤワ氏はレーニングラード執行委員會に對し

勞働者家の市民及び勞働者の風紀を取締るためにはフリガンに對し社會公安の最後的手段として銃殺の極刑を適用せよ

とまで命令を發したが更に司法人民委員會、内務人民委員會、文部人民委員會その他社會的團體の代表者を網羅するフリガン退治の特別委員會を組織しフリガン退治の具體的方法として

一、各市會にフリガン取締委員を置くこと
一、各村落に夜番を置くこと
一、職業組合其他社會機關をして極力フリガン退治に當らしめる事
一、フリガンの最も甚だしき地方には地方常設の共同取締機關を置くこと
一、地方警察のフリガン取締權限を擴張すること

等を決議した。かくて嚴重な當局の取締によつてフリガンの流行は一時大いに下火となつたが、もとロシアにおけるフリガンは我國等における暴力團が有力な政黨等を背景として勝手な振まひをしたり或は他人の弱點につけ入つて都合の惡い事をしたりするのと異り、未開民族の野蠻な性質から生れ出てゐるものであるから、如何に嚴重な法令を設けても、例へば警察が河水をせき止めやうとしても堤防を補強しない限りいつかは河水は堤防を乘り越して溢れ出るのは一般で一時は下火となつたフリガンも又復最近の勞働新聞紙上を賑はす様に猛威を振ひつゝある。

一、シベリヤの或る工場倶樂部で素人演劇會を催してゐる最中數人のフリガンが一匹の牛を追ひ込んだので、折角の演劇もめちやめちやになつたばかりでなく、多數の負傷者が出來た。

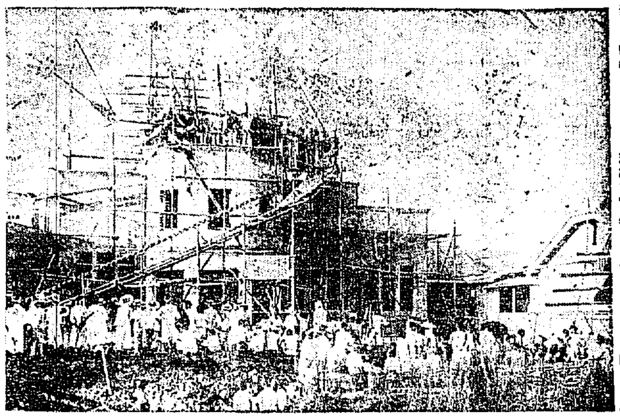
一、モスコウの一被傭勞働者合宿所の掃除人の許を尋ねて田舍からモスコウ見物に來たポチーキナといふ女は二十名のフリガンに輪姦されて生命危篤となつた。

右の如きはまだ一例にすぎない。甚だしきに至つてはあるき初めの幼兒をアスファルトの歩道に投げつけ即死せしめたり、慘虐の程度むに堪えないものがある。

◇
どうせやるなら思ひ切つてやるさ
◇
どうせ俺等の住家は牢屋
まア一つ行くなら天國の眼らぬ
俺等の住みよいシベリヤだ
すいて生れて來た此世ぢやないし
くよくよするのは馬鹿らしい
◇
一眠すつたらそろそろ行こう
村の小娘ひつかけに
もしもおやぢがどうとなつたら
娘の一村燒き拂へ
◇
若い時は二度と來ぬ元氣を出して
たんのうするまで打て、殺せ
七人殺した俺様は
七日の苦役で放免だ

これはフリガン仲間の間に唄はれてゐる俗謡であるが、フリガンの行動を赤裸々にさらけ出して餘すところがない。

溫陽溫泉の新設備



朝鮮の粹を以つて任ずる溫陽溫泉は京南鐵道會社の經營に移管されてから斜々その面目をあらため昨年は溫陽水神の貯水池に浄機を設けたり、朝鮮式の新館を試みたりして漸次附近一帶の行樂施設完備の歩を進めつゝあつたがいよ／＼その本館とも稱すべき溫泉の設備に一大改築を試みることとなり五十萬圓の巨費を投じて計畫實現に努めまづ第一歩として溫泉館と稱する純なる近代的の建築が完成に近づきつゝある。これ等の施設が完成した曉においては名實共に朝鮮の樂園としてその名をはづかしめないであらう。寫眞は八月廿六日の溫泉館上棟式

三州歷訪 忠南一周

杉浦生

五、挨拶

十二時朝鮮支那人と同道歸途[illegible]を訪ふ。昨日南知事不在なりしためである。待つこと暫くにして東京南參與官もゐる、挨拶のため出向いた記者は、かへつて好都合。知事は重厚など仁、なか／＼の儒者といふ、多くを語るといふでないが、されば、とて恐して人をそらすやうなことのある人でない。參與官は最近洋行より歸朝した新人、新進氣鋭の才を併せて、流暢なることばを以つて、萬事テキパキ語る、はか／＼しい如才ない人である。

論山の事、學事の實情、道路計畫、等々について伺ひを立つる事約一時間、誠に氣持ちのよい對談であつた。

觀察道廳長、立川地方法院長ともに懇談す。豊旗的なると村夫子然たる外觀の差こそあれ、語るところ蘊蓄、時に諧謔、また諧謔舌鋒かなるは、國家人を稱する尊敬ありと評すべきか、兎に角氣持ちのよきご仁である。

六、論山行

十一時半、公州をたつて論山に向ふ。道廳の自動車に一行三人、全く南參與官の厚意と同氏の光顧を得たるは、參與官は地主會議を出席のため論山に出張するの要務あり、ために一人自動車をかつて行くも、記者等三人をひろつて行くも、出張に何等の變りはない。と、いふのが參與官の考へか、自分は十一時半の出張に何等の支障も來さない。同行されんか、といふので記者一行はこれにひろつて貰ふ。南參與官の都合よくば論山に出張するが、この邊いかにも如才のない新人振りである。

公州論山間は二等道路、公州鷄龍山間は一等道路なれば、昨日に比べて今日の道路のよいのに不思議はない。今日は午頃より天氣になり、昨日の如く塵埃からず、秋氣さはやかなることは昨日に比すべくもないが、やはり野道――といつても一等道路――を快走するのは氣持ちのよいものである。それに今日の道は昨日と異り、水稻の間をはしるでなくば、右か左かの一方に低い山脈をひかへ、道路と傾斜なき山の端をはしるのである。舗道の兩側にはさきの忠州街道ほどの並木はないが、ポプラ、アカシヤ等の街路樹が並んで興趣をそふ。この邊一帶樹木なく、巡る山々いづれも青く、とても旅行にありかちのやうな不愉快を伴はぬ。行程九里をドライブすること一時間十分にして論山につく。

南參與官があれやこれやと説明して呉る、山や木の青々したるをさして、寺内總督以來幾多苦心の結果漸く現れたりと喜ぶ。行程の中ばごろか、參與官は左をさして（東方）『アレが鷄龍山なり』とおしへて呉る。朝鮮の名山にして、奇峰天を摩し、深潭幽を藏ひ、山中に鷄龍山甲寺あり、三國時代の創建に係り、朝鮮有數の巨刹にして、勝區の絶佳なりといふ。

七、裡里泊

論山郡廳を訪ひて少時會談。既に郡守佐藤君の合衆に迎へられ、その案内によつて、朝鮮における有名なる『朝の花』醸造會社を訪ひ、轉じて穀物檢査所支所を訪ふ。この頃より天にわかに曇り、大粒なる驟雨來る。時間の余裕あらば、こゝより五里ばかりの名所扶余の八景を探ぬるか、更に僅少の時間の余裕なれば遠からぬ名勝彌勒山を探ねんとしたが、時きに余外の時間を要したると、に降出したる雨のためにこれも双方ともフイとなり、やむなく湖南線によつて裡里に直行することとなり、論山驛にいたれば裡里支局長渡邊君がこゝまで出迎へられる。午後六時三十分論山發し、七時近く裡里に着、同驛前裡里旅館に入る。同藥大豊統湖部長下田時男氏および丸中一保君の案内旅行の途次同旅館に先着せるに落ち合ふ（裡里にて）

乙未事變の前後（下）

佐瀬熊鐵氏談 (11)

その頭腦には國家觀念、民族觀念、氏がゐて、金弘集一派の保守黨政府と、保守黨として活躍してゐた。同時に開化黨は近衛聯隊長洪啓薰等が中心となつて組織した老練有爲の新人があつて、勢威赫々たる志士の輩に、有力者であつたが、惜しくも十年あまり中の革命に利あらず、明治十七年甲申政變を日本へ亡命してゐた朴泳孝氏と相知るにおよんで、益々朝鮮の政運をうかゞふ風雲兒となつたのである。次いで明治二十七年、日清戰爭に一轉機を來たし、內政に大なる改革を施へんとする甲午更張の際、朴氏が日本へ歸るや、[illegible]の苦難をなめつゝあつた朴泳孝氏と共に朝鮮の政權と共に發展したのであつた。そして、既に親日派の有力者と親交を結び、公私ともに大いに心を致したが爲に、數ばくも經ずして政府の裏面における中心人物となり、兵力を把握した人物である

◇

然るに一方朴泳孝氏は國王信任の下に地位も不確なくその身を窮されたばかりでなく、機密の露見によつて内部大臣に撒職され、その勢力は國にもまさる相違となつた。これに對し當時の閣議は、その力をかりて政敵の反對を煙滅せんとするの心から朴泳孝氏と結んで遂にこの謀略を企りたのであるが、かくて彼の内閣は微に瞬時の勢威に熱心してゐた。百計つきて苦境に陷つた朴氏は、親露派の勢力が大多數の味方であるのを幸ひ、名を王室保護の叫びにかり、兵の實力をもつて大院君を担囘せんとしたが、事未然に露見し、又もや日本へ亡命するの悲運に遭遇したのである。

◇

朴氏が亡命するや政權（今の政府の主脳）の邸宅が空家となつたので、御屆氏はそこの留守居をかねて移り住み、金喜聲、權鍾植、林炳吉等幹部と共に、そこを根據として政府の密謀に熱心してゐた。この密謀計畫は勢ち反日不信なる謀略の大臣を暗殺すると同時に、一擧に××を擁立せんとする實に大なる

ぼく聞こえ、その頃ヂンコーカイ（組織）といつた政府一派の同志の顧問でも、當然たる青年武官をやつて軍隊を擁せた者がある。然るにかくするうちに、この密議の中にも不安が起つて來た。既ち神經や敏刀が離脱して中樞な謀部等も總辭職で死刑宣告を受けた者には一旦屯所へ出されたのであつたが、熟練となつてゐた屆氏が既に全官叛逆罪を命ぜられ、この密謀は永遠に葬むられてしまつた。時の歐使は黑田清隆氏であり密事は岡本柳之助氏であつた。

目的を布し、その意氣物凄く凄氣にはやる十二三名はすでに決死隊までも組織してその機を待つてゐたのである。私が亡命の身でありながら、京城に潜入した時に、その計畫は以上述べた通りの狀態に進み、なかには激昂はつた壯士の如きはいつ蹶起をやるかもしれないのである。私はこの状況を見るにおよんで到底大事を爲すには不足だと見て取り、卅年の九月中旬に總督府へ報告してしまつたが、時の如く翌年の四月末、[illegible]への途にて氏に於ける一身の反撃によつてこの陰謀は速く發覺し、林炳吉は處刑され、その他日本に亡命した

この陰謀に關係して今なほ健在してゐる人が澤山あるがその中でも裝飾といふ青年は日本語をよくし明晰かせ生さない人物であつたが、生活のために中途で職を轉じたがもと米國派に前戀して總督府設置當時は注意人物となつて遂に上海に亡命したが、結局に逃んでゐたならば今頃は偉大な人物となつてゐるだらう。まことに惜しみても余りある人物であつた。

◇

それからこれは餘談であるが明治廿九年二月十一日、國王の露國公使館移御後に暗殺された總理大臣金宏集、農商工部大臣鄭秉夏兩氏の下手人は鄭國興といふ者と、當時の警務官（今の警視）で後漢使へ今の警視副官に任ぜられ大臣格の李完用氏の實兄であつた。この警務官といへばその頃非常に市でがれた役割で、最は日本より七年、日本留學時代、時は大將の山口男と稱してゐた。持つて生れた紅顔の美少年であり日本人に知己多く、最初は殺し易の一人で支那公使館の護衛のために中途からの叛亂案に親心し警官に任用された人物で兩大官を殺傷した當時は廿二、三歳の若者であつた（筆者は當時の京城日報社長秋月左都夫氏の巌父）

青訓開所式

仁川靑年訓練所開所式は十六日午後一時半分から寺町小學校で舉行された。入所生十九名、步兵七八聯隊長岡山大佐、寺崎府尹をはじめ各學校長その他官民多數列席の下に君が代合唱、勅語捧讀、中島市尹の訓話、上陸監部隊長の訓示ありたる後、岡山七八聯隊長、寺島私立井、向井府學務係長、山田ガ女會長の祝辭があり午後二時過ぎ閉會式をとじた（仁川）

株式會社 合同デパートメントストア 株式募集

設立要旨

近來個人商店が百貨店の爲に壓倒されて、漸次凋落しつゝあるは、ヨシ時勢の然らしむる所とは申せ社會上、經濟上容易ならざる問題なりとす。我が合同デパートメントストアは大規模の合理的經濟に依り、品質良好なる各種商品を要擁し一般民衆の熱望に應ぜんと欲するものなるが、一面又叙上難問題解決の一助と爲し、更に製造者自身の出品を勸誘して直接消費者に販賣せしむる新機運を促進し、聊か以て國家産業の發展に貢献せんことを期す。吾等同志は百貨店と個人商店との長所を兼有する合同式新經營法を案出して、當面問題の解決等に資すると共に、今や聖上陛下御卽位式を擧行せらるゝ盛時に會す。亦時和大典の一紀念たらんことを庶幾するものなり。冀くは大方各位の賛々御賛同あらんことを。

組織と特徴

一業一人を本則として、個人商店を主たる營業出品者となし、又製造業者の直接販賣を行ふものにして、會社の嚴正なる管理統制の下に、渾然融和せしめ、一箇機體として圓滿なる社會的經濟活動をなさしむ。但し其出品の主要部を會社直營と爲し、共存共榮の實を擧ぐべし。會社直營の貿易主任及び計算主任の信用を以て買付つき其品質、販賣の監督、營業上金の取扱等をなさしむ。會社は貿易上品の品質、配送等に就き顧客に對し責任を有す。又會社直屬の下に獨特の能力を發揮するのみ。故に在來の商工業者は唯々會社の名の下に獨特の能力を發揮するのみ。此外、會社には各種證券の家庭化を目的とする證券部あり。毛皮類、貴金屬類等の保管預りをする冷藏庫あり。又別に商品陳列所、食堂、便利に供する金融部を設けて國產品の販賣、國民外交の一端に資せんとす。

位置と建築

會社は東京銀座の治と中心にして、四通八達の要衝に在り、總延坪一萬二千五百坪、地上八階、地下三階、屋階とも十二階、鐵筋コンクリート耐震耐火構造にして屋內の保溫、冷氣、換氣には特に最新の換機裝置を施し、宏壯華麗なる大建築にして、之を東洋第一と稱するも敢て自ら附するものにあらざるべし。其の他、寫眞、醫院、浴室、美容室、理髮室、郵便局、銀行、ツーリストビユーロー出張所等の設けあり其の特式、特色に於て人後に落ちざるを期す。

出品者の便益

各營業出品者は、會社株式五百株以上を所有することを要する。出品資格決定後は、必要に依り有所有株の一部を讓渡するも妨げなし。出品者は大資本を背景とした所要の出品場所及面積を給付され且金融上多大の便益を得。保險料等に關し其他營業上の利便を有するの外、會社の營業費を分擔する外、賣上歩合を會社に支拂ひ又國下の買付子等に給料手當を支給するのみ。之を要するに、會社の建物内に日々數萬の出品者が頭に於て吸收し得るの顧客を吸收し得るので利益を一巻せは、思ひ牛に過ぐるものあらん。

會社の利益

之を要するに、會社の事業は既成百貨店と個人商店との長所を併結し、弱點が上にも完備せる一新組織に由る百貨店の營業を爲すものなるが故に、在來の百貨店よりも、ヨリ良き營業を期すべきは自明の理なりと信ず。加之、會社は更に副業たる金融部、保險代理部、倉庫部、貸席部等の營業よりも相當の收益を擧げ、如何に時代の要求に即する有望なる事業なるかを窺知すべきなり。

株式募集要領

一、資本金 金壹千五百萬圓
一、壹株の金額 金五拾圓
一、募集株數 五萬株
（總株數の內拾五萬株中拾五萬株は發起人及賛成人に於て引受く）
一、申込株數單位 拾株（端數を附せざること）
一、申込期間 昭和三年九月十九日より同廿一日迄（但期間中と雖も締切を爲すことあるべし）
一、申込證據金 壹株に付金五圓（但第一回拂込金に充當）
一、第一回拂込金 壹株に付金貳拾五圓（但申込證據金併算）
一、第一回拂込期日 昭和三年十月拾日限
一、申込方法 左記申込取扱所へ御申込のこと
一、募入方法 申込株數が募集株數に超過したる場合には發起人に於て適宜決定す

昭和三年九月 創立委員長 經濟學博士 寺島成信

發起人及主なる賛成人

（イロハ順）

[illegible]

◎定款、設立趣意書、起業目論見書等は左記取扱所へ御請求次第送呈致候

株式申込並株金拂込取扱所

株式會社 三井銀行本支店
株式會社 三菱銀行本支店
株式會社 第一銀行本支店
株式會社 安田銀行本支店
株式會社 住友銀行本支店
株式會社 昭和銀行本支店
株式會社 合同デパートメントストア創立事務所

尚 東京株式現物團。東京現物團。東京證券現物團。山一證券株式會社。大阪商事株式會社。大阪株式現物團。名古屋株式現物團。名古屋現物團に於ても株式申込ノ取扱致候

東京市麴町區內山下町一丁目一番地（東洋拓殖ビルヂング第三百十一號）
株式會社合同デパートメントストア 創立事務所
電話銀座 五四九七・四五一八番

（注意）會社の屋號及商標は追て懸賞募集に依り之を定むる筈

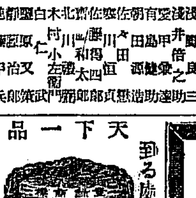
驚クベキ特効薬
酸素丸

胃腸病、心臓病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渇、常習頭痛、胃の疾、糖尿病、胃病、淫疾、喘息、又ハ眩暈、バセドー氏病

[illegible]

製造元 南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮

天下一品
到る處人氣の良い
此の銘酒和か松

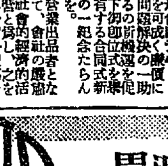


ワカマツ

釀造元 若松商會酒造部
京城府櫻井町 若松商會出張員
電話長本局九七五番

溫泉旅館 荒井旅館
御諸官衙指定 荒井旅館

昨今 候の變り目 胃腸は弱る 今、片時も手離せぬ
小粒仁丹
● 高貴薬サフランを倍加特製す



消化薬 口香料
大粒は益々に改正し護身薬として益愛用せらる

金言 休息を願はば先づ働らけ（佛諺） 平和は友誼の父なり（ボルノー） 友誼は血縁よりも強し（サイラス）

姉妹品 仁丹のハミガキ 仁丹型體温計

黄海道めぐり（一）

池上總監視察日誌

和島生

九月十一日　晴れ

コバルト色の布をひろげたやうに空は高く澄み渡つてゐる、太陽は赫々と照つて額に汗ばむのを覺えるが、さすがに吹く風は新秋をさゝやいてゐる、朝鮮の秋は、私にははじめての經驗である、內地殊に東京地方では見られぬ秋だ、天高く、清澄の氣は心身をひき締めるやうに爽快を覺える　私は殆ど無條件で朝鮮の秋を禮讃せざるを得なかつた

延白の旱害

この朝九時十五分、わが池上總監は黄海道の旱害地に民情視察の途につかれた、北行の汽車は二時間にして土城につく、こゝで車を捨て見送りの米田京畿道知事、田中警察部長等と袂を分ち、朴知事、佐々木忠右衛門といふ恐ろしく古風な名前の警察部長等に迎へられて黄海道へと一歩を踏み入れた、延白郡廳のある延安に向ふ途中、鳳尾山に登つて延白平野を展望した、この平野に水田一萬六千町歩あるが旱魃のため水稻の植付僅に一割余、見渡せば[illegible]を得ない、しかもこの平野を貫流する禮成江川のために往々水害を受けることがある

今これに四十萬圓を投じて堤上げ潮による泥土の堆積を阻み止めて改修工事を施せば、將來避くべき救濟地となり、かつ今においてこれを行へば旱害農民に職を與へて米麥ともなるから是非國家の力によつて行つて貰ひたいと知事さんが屢々述べるのであつた、なほこゝには近く水利組合が出來ることになつてゐるさうだ

細民の生活

延安に着いたのが午後一時、郡廳で晝食の後郡守は管內狀況を報告し、總監は細民の生活や就學兒童の狀態について具さに尋ねるのであつた、本郡は六十方里七四二東西に二十二里南北また十二里にして面は十二、二十ヶ面を有してゐる、普通校は十二、不就學兒童は二割強といふ成績をあげてゐる、それにはかうした理由がある、學齡に達した兒童年齡の滿六歳の兒童は一ヶ年遲れの七歳に入學させて、就學年齡の不就學兒童を順次に入學させてゐるのである、授業料の滯納は殆どないさうだ、しかし今度の旱害で相當出て來る見込みであり、かつ退學者も續出するだらうとのことである、これは誠に困つたことだ、細民の生活について見るに年收二百圓あり、半分は地主に持つてゆかれるので一ヶ年百圓內外の糧食は米にあらず粟である、しかも朝鮮粟を賣つて安い滿洲粟を買つて常食としてゐる、そして粟を誰が買ふかといふに中流家庭であるさうだ、これは余程考ふべきことであらうと思ふ

延海貯水池

天幕から右折して延海水利貯水池に向つた、沿道の水田は今や黄金の波を漂はしてゐる、旱害地のまんなかにかうした愉快なところもある、同組合は大正十五年三月から起工し總面積九千五百余町步（內畓七二九六町余）で昭和四年三月末完成の豫定である、事業區域は延白西部から海州郡東部にわたり二郡十面九十一ヶ里を包含してゐる、こゝに面白いのは貯水池から電力により揚水機を運轉してゐることだ、組合員は內地人三十九名朝鮮人二千三百七十九名、國一、鄉校財產二、里有財產八で組合長は朴宇鉉技師長は松山[illegible]である、從來この地方は平均一反步收穫五斗四升でしかもしば\/旱魃に見舞はれたが組合が出來たので今度は反當り平均二石五斗四升といふ大收穫、しかも反當り賦課[illegible]七割九十九錢といふのだから水利組合の效果實に偉なる哉だ、渇に房々とみのる水稻を見たのも故あるかなと私はつく\/感じたのである

面營小住宅

黄海道は交通不便の地である、沿道所在地たる海州へ[illegible]二里離れてゐるのだ、海州に着いたのが午後五時、本郡は東西十七里南北十八里で面積二十三[illegible]で尤たるものである、五十二里の海岸線を有してゐるのは將來の發展を思はせる、學校や在鄉軍人會その他官民多數の出迎へを受けた總監は下車し一々會釋しつゝまづ第一に海州神社に詣でた、それより背後に高き首陽山上に登つた、こゝは御大典記念事業として在鄉軍人團消防組の協力によつて展望臺が作られつゝある、市中を眺望する、海州の港灣かにして廣石川の水は清く澄んでゐる、山には松が青々と茂つてゐる、さすがに指定地だナと思つた、氣候は溫和一月で最低零下八度二八月の最高二八度八であり、これで降雨が一ヶ年千二三百ミリもあれば申分ないがそれでも九百七十一ミリ九を示してゐる、七月は四〇六ミリ八月は一九〇ミリこれで雨量がなければ誠に住み地のよい土地だ、この町に面營住宅があつて一ヶ月十五圓から十八圓で貸して成績を上げてゐる、それにつけても京城などはかうした類の社會施設は實に貧弱なものだ——海州の夜は涼しい、そして靜かにふけてゆく　虫の音が喜葉の窓に秋の聲を奏でてゐる（海州旅館にて）

平壤の生產振興教育品展覽會ポスター

慶尚北道

旱害の爲めに學業を廢す

學資に窮して退校者續出　學校當局も對策に苦しむ

旱害が農村經濟におよぼす影響は甚だ深刻なもので大邱驛頭においてすら牛馬をうつて內地出稼にゆく農夫を一日に二三人を見受けるがそれのみではない慶北道の農村子弟を收容する簡易學校をもすでにその余波を蒙り學資に窮して退校を願ひ出づるものや一ヶ年休學を屆け出づるものも少くないが中には農村み中を出稼ぎに出で第二學期の授業料を稼いで來たといふ涙ぐましい話もある。秋以後になつてはいかに深刻なる影響を受けるであらうかと學校當局もこれが對策に頭を惱ましてゐる右について大邱農校長は語る。

實に困つたものである、本年丈ならともかく昨年來の旱害で農村の慘狀は實に目もあてられんものがある。水害の如き一時に來るものは目立つて見えるから義捐金だ寄附だと世間で騷ぐが旱害はその反對で目立たないために自然一般の同情もうすく受くる打擊は實に深刻なものである（大邱）

穀物大會提出案

大邱穀物商組合では十四日役員會を開いて來る十月五日開催の穀物大會への提出案を協議した結果左の通り決定した。

一、外米を廢し五等米を採擇し內地への移出を認める事を當局に要望の件

二、米穀檢査を容器檢査をする事

然してこの提案には理由を附せず口頭をもつてすると（大邱）

全くの白紙

何分よろしく…　新任山北慶北警察部長談

慶北道警察部長として平壤から榮任した山北哉之氏は語る。

感想なんて別にありません。何しろ警察行政に携るのも初めてでまた全くの白紙です。これからその方面の智識を得て理想抱負が出來るといふので、當分は前任者のやつた事を大體踏襲して上官の指揮と皆さんの御指導とに依りまして誠心誠意努力する積りです何分ともによろしく（大邱）

刑務所武道大會

大邱刑務所武道大會は十六日同所演武場で開催劍道三本試合柔道一本勝負より何れも試合開始午前中は紅白試合を行ひ[illegible]熾烈な試合は見るものをして手に汗を握らせ[illegible]有段者試合、武田小野兩氏打太刀手寶貝、道場兩氏壯太刀の形の[illegible]氏役の際、一ノ瀨海野兩氏間の際、山根山口兩氏の後先の形勢あり[illegible]（大邱）

大邱日報創立總會

資本金十萬圓株式會社大邱日報社の創立總會は十六日午後一時から上町[illegible]で開催出席株主九名、定款並に設立費の承認および役員を左の通り選任同六時散會した

取締役社長　中江五郎平　取締役　矢板良風　坂本俊資、小口顯、河崎喜三郎　監査役　黒田清治、白石和太郎、中野敬一

なほ社顧問として[illegible]を推薦した（大邱）

慶北雜俎

◇慶尚北道殖產課の調査に依ると昭和二年度の同道における牛皮生產高は六十四萬四千六百二十二貫でこの價格四十八萬一千百十八圓前年に比すれば生產高二萬六千十六貫、價格三萬二千二百八十六圓を增加しその產額は全鮮一である、更にこれを日本全國の生產別から見ると高知縣の八十六萬七千五百五十二貫に次いで第二位を占めてゐる

◇慶尚北道では衞生思想の普及宣傳のため道參與官主催の下に巡回衞生展覽會を催してゐるが二十一、二日醴泉郡醴泉▲二十四、五日尙州郡尙州▲二十七、八日聞慶郡店村の順序である

◇十四日に大邱署で交付した狩獵免狀は六十八枚これを昨年同期に比すると若干の增加であるが一昨年に七圓の稅が昨年度から急に二十圓となりため昨年度の減額が本年は若干復活したものであるらしい

◇大邱では京城現株取引所支配人[illegible]氏の來邱を機として十七日午後一時から商工會議所階上で取引所に關する講演會開催

◇大邱佛教各宗寺院では十六日午後二時から元町高野山遍照寺で北鮮水災死亡追悼會を催した

慶尚南道

聯合艦隊

釜山沖通過

鎮海に入港すべき加藤寬治大將の率ゆる第一第二聯合艦隊七十余隻は驅逐艦を先頭として巡洋艦、戰艦、航空母艦の順序で陸續南下し十六日午後一時頃釜山沖合約三海里の海上を威風堂々と長蛇の陣をつくつて鎮海に向つたが恰も日露戰爭當時の海戰を想起せしむるかの感があつた。この日特に最も近く釜山沖合を通過したので同艦隊の勇姿を見んものと同日は早朝から松島、大正公園、南濱埋立地等に多數の人出があつた（釜山）

御機嫌奉伺

十六日鎮海へ入港の聯合艦隊七十余隻には陸奥に海軍大尉の御資格を以て御乘艦の久邇宮朝融王殿下が御在艦遊ばされるので[illegible]の御機嫌奉伺のため水口慶南知事は十六日朝十時五十分列車で鎮海に向つた（釜山）

今年は獲物が多い

獵場は洛東江沿岸

十五日の狩獵解禁日までに釜山署から下附した免狀は八十三枚に達し昨年よりも十數枚の增加で殊に本年は昨年よりも鳥類の數が多く、釜山附近ではなんといつても洛東江沿岸が絕好な獵地で▲田に下りたつ鳥には大鴨が最も多く鴨から金海へかけての溪間と海雲臺方面、梁山方面の雉、大山面を中心とした洛東江沿岸の鴨などは見逃せない獵場で來月に入れば更にさかんになるだらう（釜山）

野球豫選延期

神宮競技大會野球豫選釜山鐵道對釜山實業の第二回戰は十六日降雨の爲延期すると（釜山）

女教員に御大典奉拜

李王家御大典奉祝紀念事業では全鮮普通學校から朝鮮人女教員を選拔して御大典の盛儀を奉拜せしめ同時に內地の各主要都市を見學させる計畫で[illegible]十三名は各道から一名づゝ推薦することになつたが釜山では晉州公立普通學校の[illegible]女史（二二）を推薦することになつた

咸鏡南道

水害の生んだ勇ましい美談

逃場を失つた六名を見事に救ひ出す

甲山郡[illegible]二十九日午前四時頃作業中の第一隅水の臨時近くの住民は急に出水洪流した附近の住民は惠山手に避難した根裝所の五名は逃場を失ひそばの大木によぢ昇つたが水は刻々と增水し身體を沒すに至つた一方洪流は數百間もあり山手も六十間近くも離れ濁水逆卷き如何共致し方なくこの大木も早晩流失せんとしたゞあいごくをさけぶのみであつたこれより先[illegible]作業所主任久我七郎氏は[illegible]杉本氏が馬に乘して杉本氏に綱をかけ六人を救助する事に[illegible]激流に押流されし時は久我氏これにかけるところとし杉本氏は上流より流に飛び込み渦卷く中に突進したが天も此の美事を助けしか第一回で無事大木に綱をつけ六人を救助したが時は四十分をまたず第二回の出水はひすさましくこの大木を押し流したが不思議なる仕合にて甲山の美談となり甲山民は涙を以て讃嘆してゐる（甲山）

甲山地方の被害

甲山地方の水害狀況は交通全く杜絕して[illegible]總督府に報告しまびらかでないが七日までに判明した分は次のごとく[illegible]▲流失家屋百名▲浸水家屋千戶以上▲道路破損三百五十二箇所延長九九五〇間▲橋梁流失[illegible]箇所▲耕作地流失及浸水[illegible]甲山郡にては三日から約七千名に一人一日三合ずつ供給し救濟施設を實施した

水害の孤兒調査

道で適宜の方法攻究

咸南道當局においては過般の水害の際父母を失つた滿十四歲以下の孤兒並びに身寄のない老人の扶養義務者死亡し生活の方途なき滿十五歲以下の孤兒及び六十歲以上の老幼の頭に[illegible]私立孤兒院又は適當の人に依託を見ると共に[illegible]罹災救助規程に準據してこれを撫恤すべく[illegible]各郡においては目下の情勢に照し收容の余力なきや否やを調查中で適宜の救護方法を講ずべく攻究中である

吉村氏榮轉

慶北警務課長へ

『やあ君』と記者の手を千切れよと握つて『長い間いろく有難う全く耳に水で』と新任慶北警務課長吉村[illegible]氏は[illegible]吉村氏は明治二十三年生まれ今年四十二の働き盛り[illegible]明治四十三年兵庫縣巡査を振出しに同縣警部から大正[illegible]年朝鮮に[illegible]咸興警察署長に任じ[illegible]咸南警務課長となり[illegible]今日におよんだ。赴任廿三日の豫定

道內官吏の義捐金

道內官公署學校職員は九月分の俸給の百分の一以上を水害の義捐金として醵出することになつた（咸興）

小屋掛け料

七千五百圓

災害罹災民[illegible]罹災救助規程に依り[illegible]七千四百六十圓の小屋掛料を交付した

咸鏡南道

知事さん初め鶴嘴持つて道普請

お役人が總出となつて勤勞尊重の範を示す

口にばかり體育體操といふやうなことを唱へながら實際は勤勞を厭がる向きが少くないといふので勤勞尊重の範を垂れるために成南知事は率先して道路および[illegible]作業を行ふことゝし道廳および郡廳用務員などの官公吏總員一百五十余名と共に道路修繕工事を施行することゝなり全員を五班に分ち去る十一日から十二日まで毎日お役人がひけてから作業に取かゝつたがたまく雨のため工事は思ふやうに行かず工事完成まで各班交代して工事を續けてゐる、お役人達[illegible]

全羅北道

群山報德會發會式

群山府明治町友會組織は十五日夜[illegible]において群山警察署長を中心とし會員四十數名から[illegible]前田群山府尹を初め群山中學校長および宮崎氏等數名の來賓出席の上盛大に發會式を擧げた行事題としては時間を勵行することを第一として公衆の規約を遵守することを協議し十時半散會した（群山）

獸肉販賣組合組織

群山府內における獸肉業者相謀り組合組織に決定その筋に申請中の處十五日認可された、同組合は獸肉販賣組合と稱して價格を均衡ならしめ低廉に供給するを目的としてゐる（群山）

一日一人

◇藤井前立群山中學校長　今日の學生諸君は仲々口ではうまい事をしやべり誰の先ではいろく理の事を甘きならべるがさて實行となると容易に出來ない即ち不言實行の士と云ふのは少いものでなげかはしい次第である

◇唯學校を卒業すればいゝカタ書きへもらへばいゝといふ事はもう現在の社會では許されない様に思ひます要は實行にありますね勿論今日までの習慣を急になほせと云つても容易ではないので徐々に改善して行く事です

[illegible]から各町に一つづゝの會を組織して毎月一回づゝ集りを開いて町內の親睦を計り向上を計りたいと思つてゐます小さくとも宜しい町總への家でかまはないと思ふ三人でも五人でも賛成を願つて入會をすゝめたいと思ふので今回は初めて總ての方面よりお集りを願つて御見なり御希望なりを發表して貰ひたいと思ふ一度に我々は時間の勵行が出來ないので先づ第一に此れを改善實行せしめたいと思ふこの意味にも會を組織したらと思つてゐる

平安北道

國境鐵道

敷設同盟の組織成る

國境拓殖鐵道敷設促進運動に關し新義州府協および同商業會議所は各公職者町總代等を十七日午後三時公會堂に參集を求め促進期成同盟會組織について協議したが江界は早くも電報を以つて府協あて賛意を表し來たりその他沿線各郡いづれも步調を一にして目的の達成に努めるはずであるが右協議會終了後三時三十分より同じく公會堂で府民大會開かれ加藤商議會頭、中込府協議員、白井府協議員、永井學校組合議員、その他內鮮有志數名は熱烈にその促進運動の必要を說き會衆數百いづれも共鳴し起立を表し立ち所に期成同盟會は成立した（新義州）

中野警務課長榮轉

咸南警務課長に

咸鏡南道警察部警務課長中野勝次氏は十三日附[illegible]課長に榮轉した、氏は大正十三年東大在學中に高文合格同十四年大學卒業と共に本府道[illegible]として慶北につとめ同十五年京畿道に轉じ昭和二年四月道[illegible]を拜命し本年四月警務課長となり同三年三月衛生課長を兼任して今日に至つたものである、なほ氏の後任としては全州署長牧島國五郎氏が來任するさうである

流出した爆藥

大部分發見

咸鏡線工事中の端川附近で[illegible]のため流失した[illegible]今井組の倉庫の工事用爆藥百八十貫導火線約二萬尺と雷管一萬五千余個ダイナマイト二十數個はその後端川警察署で警官を出し搜査に努めてゐたが大部分發見された（新浦州）

京畿道

前郡守頌德碑

[illegible]正面民有志の醵出に成る前郡守[illegible]氏の頌德碑はこの程竣成し建立されたと（[illegible]）

仁川學校組合會議

仁川學校組合では來る廿日午後三時から府會議室で學校組合會議を開き左記議案を附議することになつたが豫算追加の件は各學校における御大典記念事業に伴ふもので記念文庫の設備その他を要するものであるが豫算追加額は約四千圓程度である（仁川）

一、仁川學校組合歲出豫算追加の件

一、仁川學校組合豫算追加の件

一、幼稚園保育料徵收見合せの件

仁川府町青年團總會

仁川府町青年團では來る十六日午後六時から仁川公會堂において總會開催五十余名出席、來賓として寺崎府尹、向井在鄉軍人分會長[illegible]その他數十名列席、君が代合唱、增井團長の挨拶ありて事業および決算報告、役員選擧を行ひ役員改選の後同非鄉軍分會長寺崎府尹の訓話ありて盛會に午後八時閉會した。新任役員左の如し（仁川）

團長增井幸吉▲副團長加來次夫▲理事澤坂清助、魚住一美、和田信一、松谷光助、淺川曾平、增井榮治、馬場忠太郎、江口恩

トロール漁撈の實現

仁川八尾島の沖で

合資會社仁川造船鐵工所では[illegible]營業中の大連大東公司の注文にかゝるトロール漁船二隻（三十五トン、六十馬力）が來る廿三、四日頃竣工するのでこれが進水式擧行に當たり漁業智識普及のため大連大東公司より漁具並に船員を招き仁川八尾島沖において試運轉を兼ねてトロール漁撈の實演を行ひ本府殖產局水產課、道知事を初め京仁官民有力者多數を招待して觀覽に供すべく村田同所業主は十五日上城、關係當局の意向を伺つたが當局も賛成を表した模樣で同社では目下これが準備も進めてゐる

仁川から

◇仁川倶樂部では來る廿日午後七時半から仁川公會堂で新入會員の歡迎を兼ねて例會を開く新會員は▲仁川稅關監視課長大川清▲同庶務課長[illegible]▲三井物產出張所長[illegible]▲朱安[illegible]の五氏である

◇仁川府では近く府內に於ける馬現在頭數並に性別、種別、年齢、體高、毛色、現在用役、所有者等詳細なる調查を行ふ筈

◇仁川各學校では御大典記念事業として記念文庫をつくるべく協議を進めてゐるが近く決定を見る筈

◇十六日夜仁川驛着列車の中に二才位の朝鮮人男兒の捨子あり目下海岸町四丁目一〇飲食店朴致文方に保護中

◇仁川署內の傳染病は終熄の模樣なく十四日と十六日に腸チフス患者一名宛發生

卓球豫選

佐藤君優勝

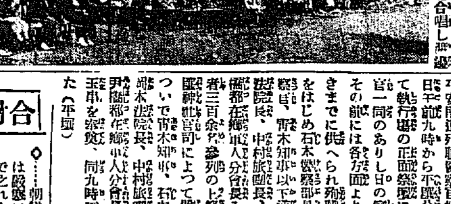
朝鮮神宮競技に京畿道選手として出場する仁川卓球選手豫選は仁川體育協會主催の下に十六日午前九時から仁川公會堂で開催、出場選手[illegible]火花をちらして戰つた結果城大の佐藤君優勝し午後零時半閉會したが、佐藤、秋山、高山、曾根の四君は京畿道卓球選手として推薦されるはずで今一名[illegible]

咸鏡北道

七六聯隊軍旗祭

營庭は歡樂場と化す

步兵七十六聯隊第八回軍旗祭は十五日盛大に擧行された、夜來の雨は午前一時頃は殆んどやんだが[illegible]秋の陽光は輝やき[illegible]午前十時より營庭において遙拜式をおこない[illegible]ラッパの響きと共に嚴肅なる分列式は行はれた、當日主なる來賓は[illegible]吉本面長、各學校長、山田分會長市內各官公衙長、新聞記者、將校婦人等數百名で盛觀各學校生徒數千名も參列し午前十時よりプログラムによつて各種競技は催され、午前中の呼び物の一であつた學生聯合體操は想定も面白く觀衆を喜ばせた、午後一時より將校集會所において盛大なる祝宴を催し戶波聯隊長の挨拶に吉本面長の謝辭があり宴半ばにして將校團の聯隊歌を合唱し師團長發聲で天皇陛下萬歲を三唱し、酒間の賑ふや李參與官の發頭で七十六聯隊萬歲を三唱し、宴をとぢ午後二時より引續き余興に移り、角力、銃劍柔の武技や野球、庭球に一層の興をそへ各中隊毎に工夫を凝らした、飾り物を以て觀衆を醉はせ營庭は終日一大歡樂境化して非常な人氣であつた‖寫眞は余興觀覽の人々（羅南）



平安南道

武道大會

劍道は江東　柔道は江西優勝

平安南道警察部主催第八回武道大會は十六日午前八時三十分から平壤中學校道場で擧行、平壤署、平壤中署、道警察部、道內各警察署、平壤中學校、平壤師範學校、步兵七十七聯隊、平壤刑務所[illegible]等の各有志者等劍道二百余名柔道百五十余名の選手は劍道場に參列劍道優勝旗は前回の優勝江東署長より柔道優勝旗は前回の優勝石本警察部長へ返還され直に個人試合は劍道は同道場において柔道は柔道場において開始何れも火花ちる大試合を見せ正午終了晝食休憩午後一時よりひきつゞき兩道場において道警察部および道內十六警察署對抗柔劍道優勝試合は開始、劍道柔道共に光輝ある名譽の優勝旗を獲得せんと各軍共に死力を盡し見る者をして手に汗を握らしめた試合成績は左の如し（〇印は勝）

劍道三回戰

○江東　寧遠　大同○中原　警察部○寧遠

四回戰

○江東　平原

五回戰

○寧遠　平原

優勝戰

○江東　寧遠

柔道三回戰

成川○、西　不戰勝　警察部、平原、龍岡

四回戰

警察部○龍岡　○江西　平壤

優勝戰

○江西　龍岡

かくて劍道は江東、柔道は江西優勝時に午後五時、一同は劍道場に集合、石本警察部長より劍道優勝旗は江東、柔道優勝旗は江西へ授與し更に訓話を促す一場の訓示を與へ同五時半目出たく閉會した（平壤）

殉職警官招魂祭

平安南道殉職警察官招魂祭は十六日午前九時から平壤公會堂において執行、正面祭壇には殉職警察官一同のありし日の寫眞を飾られその前には各方面よりの供物を供へられ殉職警察官遺族をはじめ石本警察部長以下在壤警察官、園木知事以下道廳各課長、中村施療院長、松井府尹、[illegible]在鄉軍人分會長その他有志者三百余名參列の上[illegible]祭詞朗讀、ついで園木知事、石本警察部長、中村施療院長、松井府尹[illegible]その他來賓玉串を奉奠、同九時五十分閉式した（平壤）

合財袋

◇…朝鮮の在來種馬は殆ど滅亡に瀕し得るのでこれを[illegible]に輸入すべく目下平壤附近で同國人が盛んに之れが手馬を購入してゐる

◇…平壤で開催の全鮮酒類品評會及び全國優良品展覽會を機會に協贊會では町會旗、組合旗、優勝旗、其他の旗を集めて展覽會を開催する計畫

◇…平壤體育協會庭球部では廿三日西鮮庭球三角戰を擧行する豫定であつたが無期延期それに代つて道內女子庭球大會を擧行することゝなつた

◇…國際オリンピック映畫は十八日平壤キネマで上映晝間は府內各學校生徒見童夜は一般に公開入場無料

◇…[illegible]選手廿九日來壤公會堂で[illegible]に關する講演を爲す

◇…道教育總會は二日午後二時から平壤中學校で開催一、前年度決算、本年度豫算報告一、役員選擧の件一、代議員會狀況報告一、會員の意見發表一、其他を附議する

◇…道では十月十日から醫師試驗を行ふ願書提出期限は十月五日、願書提出先は平安南道警察部衛生課

◇…中和郡中和面金吉文の長男金氏（七四）は十三日午後三時半頃同面中和驛附近を通行中後方から疾走して來た中和自動車部運轉手申相萬（三六）運轉の自動車に衝突重傷を負ひ十四日死亡

◇…平壤府大驛里李成根（一五）は外五名の不良少年と竊盜團を組織し平壤府內を荒し廻つてゐたが遂に平壤署に檢擧さる

地方人事

▲水口慶南知事　十六日朝鎭海へ

▲西崎鶴司氏（新任慶南財務部長）十五日夜着任

▲李學務局長　敎育狀況視察のため二十一日忠州から聞慶を經て榮州に一泊、二十二日榮州出發し奉陽を經て安東に一泊、二十三日安東出發義城を經て大邱に一泊、二十四日滯在して各方面視察の上大邱出發、高靈、海印寺を經て慶南へ向ふ筈

▲美座慶北警察部長　內地出張中の處十六日歸任

▲吉田眞次氏（平壤專賣支局庶務課長）十七日正午大邱發赴任

▲大島全北內務部長　十六日自動車で群山府大田氏の案內で水源地不二干拓地に沃溝郡玉山へ龜浦方面の旱害狀況を視察した

▲石川銀太郎氏（仁川府廳）預稅務課へ榮轉

▲李咸北參與官　十六日から民情視察の爲め明川、吉州、城津各郡に出張

▲澤府山林課長　十五日滿浦を經て堆基へ

▲吉澤寺洞海軍鑛業部長　釜山へ出張中の處十四日歸任

▲加藤全南警察部高等警察課長[illegible]李一氏は今回[illegible]試驗に及第した

クラブ美身クリームの大懸賞

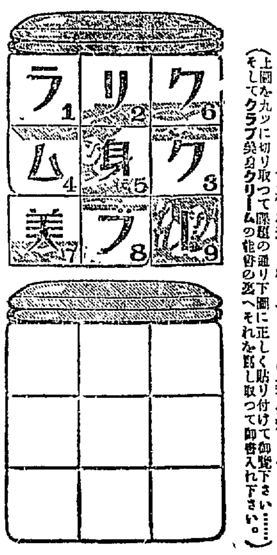
前例のない面白い考へ物 懸賞募集

課題

愛用者御優待の懸賞課題

左の數字を一つ一つ切抜いて、タテ、ヨコ、ナナメのどちらから讀んでも各々三つの數の和が十五になる樣に並べて御覧なさい。さうするとアレ日ヤケ止に一番よい美身料の名前が讀め、その容器の型が出來て其の中に有名な双美人の商標が現はれます。その美身料は何でせう。

（上圖を九ツに切り取つて課題の通り下圖に正しく貼り付けて御覧下さい……そしてクラブ美身クリームの能書の裏へそれを寫し取つて御書入れ下さい。）



應募規定

解答用紙　アレ日ヤケ止めに一番よいクラブ美身クリームの能書の裏へ前記美身料の名を寫し取つて御書入れ下さい。

解答の書き方　答へとあなたの住所氏名及クラブ美身クリームをお求めになる販賣店の所と店名並に其値段を分り易く書いて下さい。

新聞名　この廣告を御覧になつた新聞名を御明記願ひます。

解答送り先　可成お近くの化粧品店へお屆け下さい。不便な場合は開封にして（二錢切手貼付の上）左記宛御送り下さい　大阪市浪速區水崎町中山太陽堂 美身クリーム懸賞係宛

御注意……右の規定を必ずお守り下さい……規定以外の解答は無効になります。

審査方法　正解者多數の場合は新聞社、通信社及所轄警察署立會の上嚴正な抽籤に依て當選者を決定いたします。

締切　昭和三年十二月三十一日限

發表　昭和四年一月下旬

賞品總額 八千六百餘圓

等	賞品		人員
甲壹等	御即位大禮記念章（金製）	壹個宛	貳拾名
乙壹等	金拾圓也	勧業債券壹枚宛	參拾名
貳等	プラトン萬年筆	壹本宛	壹百五拾名
參等	御即位大禮記念寶鏡・クラブ化粧品詰合函	壹個宛・壹個宛	參百名
四等	クラブ歯刷子Ａ一號	壹本宛	八百名
五等	カテイフード	壹瓶宛	壹千名
六等	クラブ石鹸	壹個宛	壹萬名
七等	クラブ煉歯磨（中チューブ入）	壹個宛	壹萬五千名

當選人員 貳萬七千餘名

販賣店御優待

（一）販賣店でお取扱になりました前記愛用者各位の解答は五拾枚宛を一括して可成其都度弊店美身クリーム懸賞係へ御送り下さい
（二）御取扱の解答は最終昭和四年一月十日までに御送附下さい。

第一優待　販賣店御優待 景品謹呈

前記愛用者各位よりの解答（但し能書の分に限り）取纏め御届けの御店に對し五十枚毎に左記景品を嚴正抽籤の上洩れなく謹呈致します。

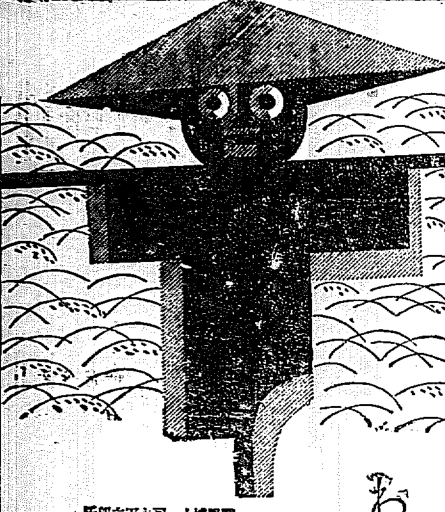
- 壹等　金拾圓也（勧業債券壹枚宛）參拾名
- 貳等　御店名入室内看板（壹枚宛）五拾名
- 參等　美術柱掛鏡（壹面宛）七拾名
- 四等　五色繁昌小旗（五枚壹組）百五拾名
- 五等　金六拾錢也（クラブ石鹸大一個半）殘全部

第二優待　御店員奨勵 特別景品謹呈

更に前記愛用者の解答（但し能書の分に限り）五拾枚宛二組以上御届の方に對し、感謝のため弐組毎に左記特別賞品を嚴正抽籤の上洩れなく謹呈いたします

- 壹等　金拾圓也（勧業債券壹枚宛）拾五名
- 貳等　銀側懐中机上時計（壹個宛）貳拾名
- 參等　プラトン萬年筆（壹本宛）五拾名
- 四等　上等シャツ（壹枚宛）貳百名
- 五等　プラトンシャープ鉛筆（壹本宛）殘全部

美を助け 美を養ふ **クラブ白粉** クラブ洗粉



わが日の本に自慢が御座る
米のなる木と目ぐすり大学

醫學博士 司木[illegible]太郎氏
醫學博士 小玉[illegible]氏
醫學博士 松[illegible]與之助氏
推奨

大學目藥

一瓶毎に 大學洗眼藥添付

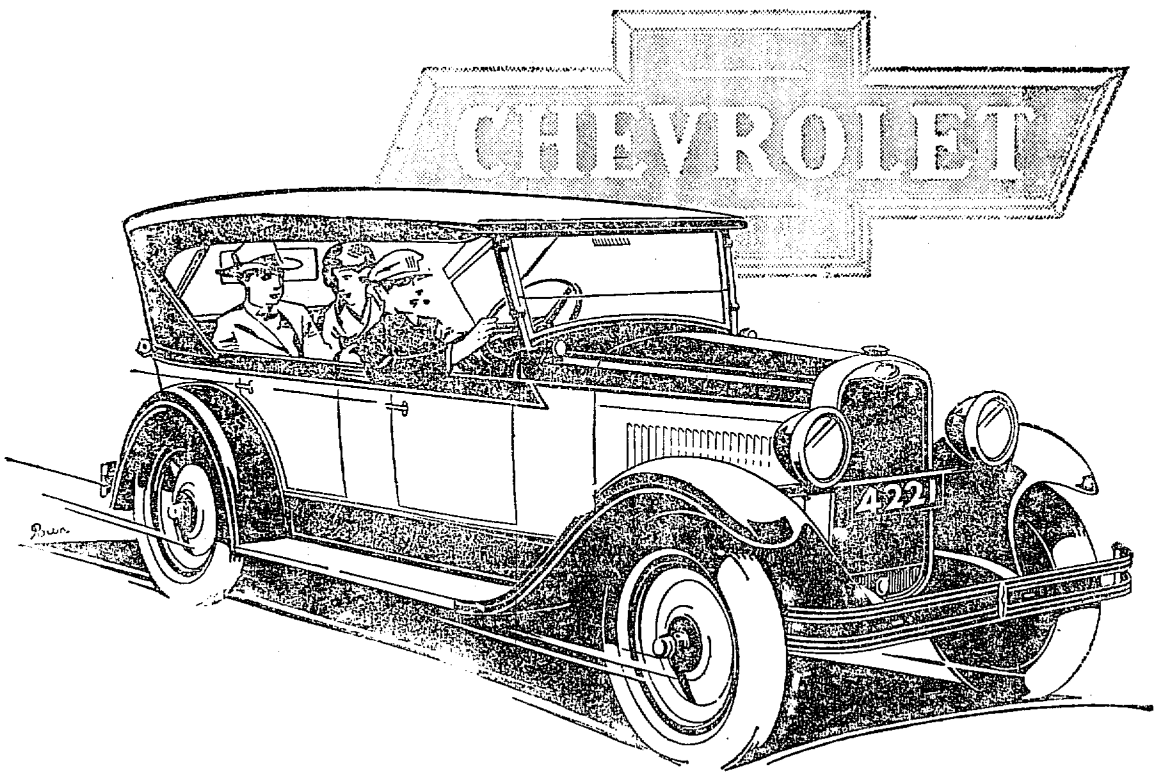
『大學目藥』は、三醫學博士が揃つて推奨せられるキキメ第一の目藥であります
一瓶毎に、『大學洗眼藥』といふ進歩した洗眼藥が添へてありますから、之で氣持よく目を洗つてから目藥を點せば、一層治療が行届いて早く治ります

藥價
二十錢・三十錢　何れも大學洗眼藥が添へてあります
五十錢・一圓　が別に大學洗眼藥だけ御入用ならば
小兒用・二十錢　二十一錢入金二十錢であります

十歳以下の小兒の爲に、特製の小兒用大學目藥あり、小兒用目藥として最も古き信用を有す。

大阪北濱 參天堂株式會社　144

シボレー號はゼネラル・モータースの製品なり



一ケ年半に賣れた一萬五千臺の自動車

昨年弊社創立以來僅々十七ケ月間に當工場にて製造販賣せる乘用自動車及び貨物自動車の數は實に一萬五千臺以上に上りました。是れゼネラル・モータース製品に對する我國自動車界の好評を立證するもので無くて何でありませう？

此發展の結果として弊社從業員の數は最初二百名より今日は約一千名に增加し、其家族四千名内外の生計を支へてゐる譯であります。右俸給、賃銀並びに帝國稅關に納附せる輸入稅の合計は、本年度において約五百二十七萬圓に達する見込であります。

之は第一にゼネラル・モータースが我國において着々其事業を擴張しつゝあることを證明し、第二に斯かる擴張が我國の繁榮に相當重大なる關係を有してゐることを立證して居ります。

弊社工場の有する最新式機械及び設備の故を以て、弊社は常に一定の品質を維持し、精確の標準を嚴守し、且つ大量生産による低廉價格の提供を敢てして居ります。

終りに弊社の從業員の九割八歩までは日本國民であることを附記いたします。

日本ゼネラル・モータース株式會社

トルストイを想ふ…B

人類のヒマラヤ山脈 (2)

土井濱一

トルストイは人類のヒマラヤ山脈だと自分は思ふ。そしてその山脈の中には種々な有名な連山があり、その連山は各個立してゐる姿にも見えるが、それ等の生い立ちを見ると、何れも皆トルストイ山脈、即ちトルストイアンなるものは、彼が生涯絶えず憧憬した誠の人類に馴んとする姿である。人類愛は人類が生きて行くになくてならぬたゞ一つのものである。そして人類愛に生きんとするものは今日の世界には實に多くなつてゐる。それ等の衆は或る意味においてトルストイアンは少いかもしれないが、彼の洗禮を受け、彼の影響を被つたものが多いと思ふ。

トルストイが世界に名をなしたのは彼の文藝である。然し彼の文藝物を讀む人の多くは必ず彼の思想、宗教、或は倫理的著作にもはいる。としてそれらにはいつた多くの人は、否、寧ろ總ての人は、必然彼の文藝を愛好する以上に、一時は抜け出る事が出來得ないほどにひき入れられる事は事實である。それは彼の思想宗教すべての根底が、人類愛といふ人間になくてならぬものから、生れ出されてゐるからである。

彼が人類を意識したのは決して晩年ではない。彼れは五歳の頃すでに人類愛といふものに感勝してゐる。五歳の彼れにそれが人類愛であるかどうかはわからなかつたらうが、そういふよろこびに生る事に愉悦を抱き、理想を持つてゐた事は事實である。ビリューコフの『大トルストイ傳』の最初にもニコラーイによつて創された蟻の兄弟といふ遊戯である。トルストイがいふ處によると、ニコラーイが何かの本で讀むか、誰かに聞くかしたものらしく、十五世紀に迫害されたキリスト教徒一派のモラヴィヤ兄弟の事から思ひ出していつたのを、皆の者に上つて、誤つてムラヴィイ即ち蟻の兄弟といひならしたのである。そして皆は小丘の頂を思ひうかべてよろこんでゐたのである。

それは一つの部屋に幾脚かの椅子をならべて、その又椅子を箱で圍ひ、更に風呂敷の類をもつて覆りをする。そしてその椅子の下の暗い處に、皆肩をならべ、互に顔をすりつけて、たゞぢつとしてゐるといふ遊びなのである。然したゞこうした遊びの間中、皆は愛と感動とに充ち満ちた特別な気持を味はふので、ひどくこの遊びを好んだのである。窮屈であつても苦しくとも、決して不平をいはぬ、他を責める様なことは勿論しない。たゞその中に默つてしやがんでゐて、愛と感動とを感じたのである。」

五才のトルストイはこの蟻の兄弟の遊びによつてすでに人間はすべての苦しみ、すべての不平を除いて、そしてお互ひ幸福を味はひ、愛と平和を持つて行ふといふ、即ち人類愛を味はつてゐたのである。

しかもそれを彼は生涯のなすべき使命として持つたのである。それはニコラーイに、蟻の兄弟のやうにすべての人が幸福になり、喧嘩をせず立てなくなるにはどうしたらよいかといふ秘密は、ザーカスの森の地の突端に埋めてある『緑の枝』に記してあるといはれて、その枝の存在を信じ、此の様な信仰があり、それが人類の爲にかゝれる事を望んでゐた。そして人間の罪が滅ぼされ、絶大な幸福が與へられる事を生涯信じてゐたのである。即ち蟻の兄弟の理想は、大人の遊びの中に行はれる人類の卑の下、人類の卑の中に行はれる人類愛として、彼の胸裡に生長してゐたのである。しかも彼は現在、彼の生涯の意志によつて、その幾時が埋めてあると聞かされ、又信じてゐた場所に静かに葬られてゐるのである。

かくして生長した彼にも若い多感な時代があつた。彼の『わが懺悔』によれば、その時代は、虚偽、盗み、多くの淫行、泥酔、暴行、殺人、あらゆる罪悪を犯した。彼れは多くの戦場に闘つた時代である。彼が筆によつて名聲を得、金をうるとした時代である。然しその時代の彼の諸作の中にも、依然彼が人類的愛を忘却してゐなかつた事を知る事が出來る。一時隠る時があつても、又醒る時があつたのである。そして彼の中に成長してゐたのである。

ビリューコフにいはせると彼の自傳的性質を帯びてゐる當時の小説『コザック』の中にも又『幼年』の中にもある、夫等の主人公の苦しみが、彼の苦しみであるとすれば、自己の幸福から、一層高い幸福への欲求にある主人公の苦しみも又かれの苦しみであるといはなければならない。又その前後におけるかれの日記の中にも、かれの苦しみは随所に現れてゐる。私はその一つをこゝに提挙して置く。それは千八百五十六年五月十三日の日記である。『人生の眞の幸福をうる爲の最上力強い手段といふのは――それはあらゆる方面へ、丁度あのくものやうに、くもの巣のやうな愛を放散し、そこに行き當たつた凡てのものを、老婆をも、赤坊をも、女をも、巡査をも、その愛の巣でつゝむことである』（大トルストイ傳）

雲（小笠原島その二）　堅山坦

初秋の感傷

寺田壽夫

風吹けば眞群れ翅ち群れ飛べりいさゝ川邊のもろこしの畑

朗なくわれにもの言ふ乞食ありその瞬間に人生を思ふ

腫病の友逝くと聞く、わがたより、待ちわびて逝くとかなしきことかな

事なげに爪患をみる齒師のごとわれ新聞を作るに馴れしか

輪轉機ゴウ〱と鳴れば心の隙高らかに鳴る勧かんと思ふ

刷り出しのインクのにほひまざと嗅ぐ編輯局の初秋の午後

灸道のゆるき斜面の街燈を數へつ行けば虫鳴きしきる

彼の犬はポールと呼べり彼の犬はいづこに行きけむ秋来にけるに

女みな女神と見しが女みな女と見ゆるわれとなりしか

恐れかゝる彌生の空の星のごと君が瞳のなつかしきかな

作歌に就て

（前山暁雄氏に問ふ）

藤村黎明

『文は人なり』といふ言葉がありますが、ひとり文章のみならずあらゆる藝術は個性のあらはれであつて、その作品にあらはれるところのとりどりの個性味を、第三者が鑑賞することによつて藝術鑑賞の法悦味に浸ることが出來、そこに作品の藝術的價値が撰かれるものであると思ひます。若しゴーガンの繪にゴーガンの特異な個性味をはぶいたら、どんなにその作品は値がなくなるでせう。凡庸の繪にも、人丸の歌にも、その他優れてみれば、傑れてみるほどそれだけ特殊なその作品の持ち味ともいふべき、個性の匂はしき個性味があればこそ、彼等の作品は藝術の殿堂に永世不朽の光りを放つてゐるのであります。私は人丸たちの偉大さとわれ〱とを同一に說かうとは、さらさら思つてをりませぬが、藝術の大前提はたゞ一つであつて、即ち自己の個性を作品の上にはつきりと打ち出すところに藝術の生命があるといふことをいひたいのであります。

何ゆゑこんなことをいふ必要があるかといへば、八月三十日の京城日報夕刊に歌人前山暁雄氏が歌壇の選者若山牧水先生の後をついで新京城歌壇の選を擔當するに當たり、選者として、短歌に關する意見を堂々と發表してをらるゝが、その中に氏は『個性だ、個性だといつて、いくら個性を意識して詠まうとしても、個性そのものすら無いしないのに個性など出るわけがありません』といひ切つてをられるのを見て、私はその言に奇異を感ずるといふよりも、寧ろ一驚を喫したのでした。然して氏がかゝる態度の下に今後朝鮮の一歌壇に百千の歌を選ぶにおいては、その歌壇の前途によつて、朝鮮歌壇の爲め、無用な我見表のために、その損失するところ少くないので私は敢て歌壇行者の一人として默視するに忍びず、聊か信ずるところを述べて前山氏に問はんがために、こんなことを書き出した次第なのであります。

一般の藝術においてもいへますが特に短歌の如き短詩形においては、冗漫を厭ひ、直射的な表現を必要としますから、一層直感は個人とする中心生命を把握することが大切でありますが、中心生命の把握は、事象に對し鋭敏せる觀照をまたなければ得られません。觀照の鋭敏は心を謙く抑し沈めて自己と對象とを凝視するところから生れて來るはずです、自己の凝視は當然自己の個性を意識させてくれなくて、どうなるものでせう。

旅に病んで夢は枯野をかけめぐる（芭蕉）

古の人に我あれやさゝ波の志賀の都を見ればかなしも（萬葉）

一々例をあげるまでもないとは思ひますが、かういふ工合に、よき詩歌はいつも自己を凝視してゐるものです。

『個性すら無いしないのに』云々といはれるところをみると、前山氏自身は個性の何たるかを見許へずに對象を少しも凝視することなく作歌しておられるやうでもありますが、それでよい歌が出來るのでせうか。

蓬萊女史來る

前京城太平通に住んだ青藍家故吉岡梨山氏に師事して一家を成した女流畫家太西蓬萊女史は金剛山行脚の途次京城に立ち寄り三坂通の内山佐久鑑氏方に滞留中であるが女史は山水花鳥をよくし又詩文にも秀で往年の北海道吟行の『北海遊草』は詩人間に好評を博したもので京阪知名の詩人と交友あり、今回は約二週間の滞在豫定で揮毫の需めにも應ずる由である。

日報俳壇

平凡吟社（淳昌 鶴山報）

雨乞に咽喉がかれて終へぬ鳩　蘇花
雨乞の太鼓響きけり赤い月　敗翠
雨乞の火挟りかゝる朝の草　梅月
星の空見つ雨乞のこだまして　國介
雨乞の鐘眺めて夜更しぬ　石村
雨乞やドラ打つ山に入る月　日下人
雨乞に郡守祭服でゐたり鳥　一笑
雨乞の火屑飛れる澗の山　玉溪郎
雨乞を祈りて御饌引きに鳥　鶴山

銀杏吟會（來宮報）

朝の露に行くや牛の酣ぬれて　雷火
花咲くや素足につけし露の毛　東川
朝の露街燈遠くに山に居る　鶴仙
虫が鳴いてゐる月夜露の宿　越路
動くらき汽車下る露の寒き　鳴潮
病み上り素足の濁り闇の露　虎峰
落松葉砂地に赤き朝の露　北宙
露の朝日歩み來て紅茶　來宮

▲堤盟楠會（寶樹王報）

前も狹に織く爺や恵　辛子
江風や日色風して庭の花　瑞峰
心たゞ落つくばかりちゝろ虫　鳴芳
伏金の下に鳴くちゝろ虫　舟芳
ち虫ろ闇に再びみづくまり　迦王
妻と子や萩の鈴笑ひけり　干助
風渡る唐黍畑の赤き鳥　同
唐黍千山行く犬に首輪なし　寶樹王

新幕明楠會（鶴水報）

流星や野木かすむ水に入る　白楊
川のはて遠くなりゆく流れ星　瑞城
夜露服ふ天の野ぐとへぶかる　蓑芳
流星や子守唄のやみたりな　時風
流星子にこじとかゞへる　夢星
森抜けて深い露を渡る草の色　白水
流星や樹陰を渡る風の音　嵐介
をしげや牛路み寄ひ草紅葉　兜城
花波より流る星を見つめたり　鶴水
灰地より首振る星の流れ見し　巨石
服前が砂丘の果ての流星　平雅
鳥らものが見ゆさてる流星　銀淳
行きとくど草色つゝむ野の　一止

光州河鹿吟社（星羽報）

釣人と話し洗ふ障子かな　方子郎
京川清まる障子洗ひけり　かをる
障子張って案内明るきかな　星羽

學藝界

◇俳誌『馬酔木』秋櫻子氏の主宰の下に十月頃よりは高野素十氏が雑詠選者となる、東京四谷區南町二七馬酔木發行所

◇カリタゴ　十月號は婦人俳壇號として發刊する、湖南方面における婦人俳壇を開拓した本誌の功勞は見逃し難い、木浦大和町カリタゴ發行所

◇安東方子郎氏（俳人）二十日朝光州より入城、不知火へ

◇吉岡狐岳氏（同）十六日朝金剛山へ出張、廿二日歸城の豫定

◇福岡士兆氏（同）成興より入城、同三日滞在

子規忌俳句大會

期日　九月二十二日（土曜日）午後六時より

場所　市内旭町『町内集會所』

會費　金三十錢（當日持參のこと）

兼題　柿三句（五選）

記念品　優勝者當選者に優勝旗一個、賞品同上、兼題は九月二十日までに市内南米倉町二〇五青壺發行所へ投稿のこと、但し當日缺席の方は出句郵送ありたし。

主催　青壺發行所　京城日報學藝部

メンソレータム

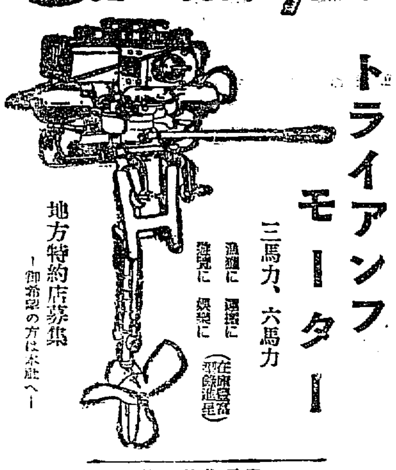
世界の家庭藥

全乳　東亞牧場

玄米入ほうじ茶　高麗柳　京城水月堂

ニキビに光る君　木村大藥房　朝鮮總發賣元　廣瀬元一郎製藥所

New Triumph

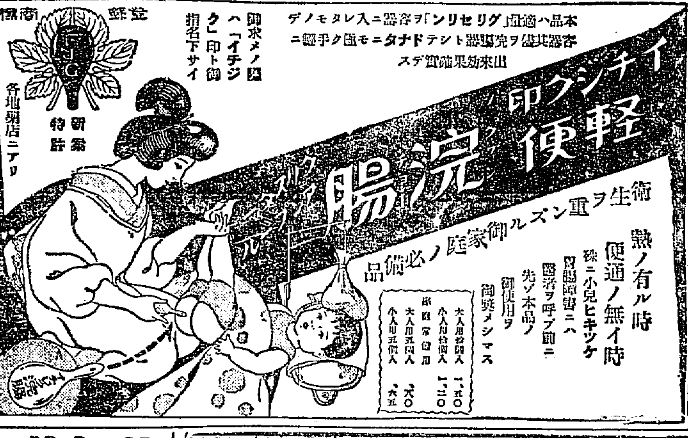


トライアンフモーター　三馬力、六馬力　漁獵に　運搬に　遊覽に　探險に

地方特約店募集　―御希望の方は本社へ―

日本總代理店　株式會社　モーターボート商會　本社　東京市京橋區築地一丁目十五番地　出張所　大阪市西區靭本町四ノ六　小林ビル内

イチジク印　輕便浣腸



衛生ヲ重ンズル御家庭ノ必備品

熱ノ有ル時　便通ノ無イ時

創立明治參拾貳年　倉庫業兼營　京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社　朝鮮商業銀行　頭取　朴榮喆　專務取締役　和田一郎

粉末完全配合飼料　東洋畜産興業株式會社

金銀地金買入　京城明治町　德力出張所

內科胃腸科　神經病　北島醫院

黒髪の美は　純粋の椿油を原料とした最良の髪油を

いつゝ油　イツツアブラ　本舗　井筒屋香油店

家庭精神　頭痛にノーシン　快

一般の下痢症に　糖衣アドース錠　吸着療法の原理に基き諸般の下痢症に對して著効を奏す　疫痢、赤痢、コレラ、腸チフス、吐瀉症、胃酸過多症、小兒下痢、結核性下痢、急慢性下痢、其他食餌中毒、藥物中毒等の症狀は本品の吸着作用によりて適に治療す　各地有名藥店販賣　發賣元　藤澤友吉商店

內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室　醫學博士　古城憲治

胃腸病根元的治療劑　カーボミン（專賣特許）　炭素の吸着作用を應用し、特種の操作に依つて製造したる植物炭粉製劑にして効果の確實と服用の便なるを以て專門醫家に賞用されつゝあり　適應症　急、慢性胃腸疾患、一般下痢症、鼓腸、小兒大腸炎、赤痢、疫痢、自家中毒、食物中毒、酒煙草の過飲に依る不快症等　○各地藥店にて販賣す　和光堂

金鶴クリーム

▲永遠の若さ……

金鶴バニツシングクリーム（背面）はお化粧下、朝夕のお顔洗ひの後、お風呂上り、マッサージの際等には飛も皆通に使用されますが、最近は入浴前に顔に塗り込んで置くことが流行して來ました。これは毛孔内の垢を除去するには誠に合理的な方法で推奬すべき新美顔術でムいます。金鶴赤函クリームは更に同品を大衆化し中味五割以上を增量した、徳用品で品質も勝れて宜しく殊にアレ止めの効力が偉大でムいます。

素晴しい人氣の金鶴化粧品には一層御愛用のほど希ひ上ます

▲金鶴バニツシングクリーム（背函入）七十五錢　五十錢　二十五錢

▲金鶴バニツシングクリーム赤函入徳用　一圓二十錢　八十錢　五十錢

金鶴ポマード

本舗　野村外吉商店

それから……女なるが故 客の微苦笑 ≪バスガール≫ NO5

それからの代、昭和の御代にあればこそお互ひ隨分議論の後にうまれたバスにも自由自在にのれよう。し、かの女達は想像だにもおよばなかつたであらうバスガールとして黄色な聲で『オーライ』と呼びうるのだらう。そして古木さんは京城電氣の守り主からバス主任に、昨年京城高女出身したばかりの加藤さんはその次席に……と、いふことになつたのである。

◇全部で廿一人のバスガール午前十一時までの出勤、各點の注意事項をきいて後正午を合圖に一齊に、それから午後十時まで完全に十時間の勤務である。出勤は五時間交代でその間一寸の休憩時は作られてはゐるが如何にせん『非常に人手がないのでね』で通しての勤務。それで一ケ月のお給金が僅に廿七圓から廿九圓まで、同じ一ケ月八、九十圓の運轉手諸君と比較してその三分の一とは……」

◇一週間に一度の公休、しかし不思議な事に、この日も普通の服裝で訓練所前にある同事務所をたずねて手のたらぬ所を補つたり、氣分のわるくなつた同僚を介抱したり、さすがに『女はこまかい』と古木さんを驚かす婦の範囲振り

◇さて最も問題とされる運轉手諸君と職業とのデリケートな感情のもつれ……これに對して古木さんの言『誰からも一番問はれるのはその事です、私の方もこの點に一番留意し一寸でも怪しい行動、不識の行爲を發見すれば斷乎たる處置に出ます。又大勢の中にそんな樣子が少しでもみゆればお互ひがだまつてゐません。今日の處はまだそんな事は起こりません』……

◇なれぬ仕事、殊に金錢をとりあつかふだけに認識は思はぬ失敗をするお客さんも又それをおこらうとせず苦笑する。そこらが『女なるがゆゑ』にも皆感だらう

◇『ストップ』……バスはとまつた『オーライ』……再びバスは進行をつゞける。それからさきにおこるであらう數多きエピソードを求めて……(寫眞はバスガール)

廿五名有罪と決定 中に加つた一人の女性 札幌の共産黨事件發表さる

【札幌十七日發電】札幌地方裁判所檢事局は今春共産黨事件被疑者百余名を逮捕取調べの結果三十六名を起訴し豫審の結果一名は豫審免訴となり三十五名有罪と決定公判に附せられることとなり十七日午後四時解禁となつた被告中高等教育を受けたものは四名他は大概小學校卒業程度で中に九津(?)クサ子の女性が目立つてゐる

獵期に入つて第一の日曜日 四十餘名の天狗が 京義線で田鳴競獵

狩獵期十六日の初日曜を迎へた大小天狗連が京仁、京義、京釜各線に出かけたが、本年は雨量と颱風の關係でもあらうが田鳴等も割合に少く天狗連もこれには失敗したらしい、朝鮮獵友會天狗連は同日京義線において本社寄贈の田鳴競獵會を催し出獵者四十余名參加して盛會であつたが競獵の結果左記の通り入賞した

▲一等白岡君▲二等大塚君▲三等石井君▲四等齋藤君▲五等隨君▲六等鈴木君▲七等細川君▲八等田嶋君▲九等三ツ野君▲十等安原君▲賞外一等白岡君

南京の日本人小學校 十五日から開校

【南京十七日發電】南京事件以來閉鎖されてゐた南京日本人小學校は十五日から漸く開校された開校當日登校した兒童は僅五名である

田中首相 天機奉伺 御祝儀言上

【東京電話】田中首相は十七日正午參內聖上陛下に拜謁仰付けられ天機奉伺の後秩父宮殿下御成婚の御祝儀を言上し最近の政情並に不戰條約調印等につき奏上、次で皇后陛下の御機嫌を奉伺して退出した

名古屋博の朝鮮館 人目をひく

御大典奉祝名古屋博覽會は豫定通り九月十五日午前十時開會式を擧行したが朝鮮總督府特設の朝鮮館は鶴舞公園の地中に建てられ特に人目をひいてゐる當日午後二時には總裁閑院宮殿下の御臨場を仰けなふした因に名古屋の朝鮮館は今春東京國際博覽會の朝鮮館と同規模で朝鮮品を陳列した外物産の即賣及食堂が附設せられ一階には二十坪の賣店を設けて居る

御大典參列 民間代表 十八日決定

【東京電話】今秋の御大典に參列する民間からの二十名は十八日の閣議において正式に決定の上大禮使委員會に廻附するはずである

丁子屋の小林源六翁 府に五千圓を寄附 本府から五千圓を補助して 勞働宿泊所を新設

京城南大門通り丁子屋主人小林源六翁は今秋の御大典を機に社會事業に資ふ條件の下に五千圓を京城府に寄附を申出でた

京城府 では本府社會課と協議しその使途について研究を重ねた結果、勞働者宿泊所を建設することになつたがこの勞働者宿泊所は一萬圓以上を要し小林氏寄附の分だけでは不足を生ずるので本府から金五千圓を補助し、更に不足額だけは京城府から支出することになる模樣である勞働者宿泊所は京城府が經營してゐる

黄金町 三丁目の國粹組……

宿泊所がないため就職依頼に來て就職口が決定するまでの間宿泊する所がなく隨分困難した向きも多數あつたのでこれ等を救濟するため勞働者の宿泊所を新築することになつたものである。右につき池上政務總監なども

小林氏 の篤志を非常に喜んでゐる。しかゝる社會事業家の續出することを希望し、かゝる事業に對しては本府も相當援助をいとはぬといつてゐる(寫眞は小林翁)

咸鏡線 開通式 延期はしない

咸鏡線開通式は同地方が稀有の水害であつたゝめに十月一日の期日を無期延期するとの噂が傳へられたが當局では全然これを否認し豫定通り實行するとの事である

元女教員二人 運轉手の受驗 陣内さんと李貞玉さん 實地學科とも好成績

京畿道保安課で九月三日から施行の自動車運轉手試驗は十六日の實地試驗をもつて終了し目下採點中であるが出願者三百二十四名中參加四十五名中實地に合格し學科試驗を受けたもの七十五名この內女性出願者が三名あつたが內一名實地に不合格となり府陣內茂子(二十六)さんと京畿道……李貞玉(二)さんの二人が實地に合格し學科も好成績であつた陣內さんは佐賀縣で高等小學卒業後……大正十年九月本科卒業後一時府山林部に勤め……の資格を得十二年八月退職その後……に專念した人である、また李貞玉さんは京城女子高等普通學校師範科を卒業し忠山公立普通校の訓導として勤めてゐたが十三年退職し以後運轉試驗に合格し爾來運轉手を希望し東洋自動車運轉手として……自動車學校で研究して居たものである。

本多代議士 取調べらる 京成電車乘入問題で

【東京電話】京成電車取締役、鉄道部代議士本多貞次郎氏は十七日午前九時東京地方裁判所檢事局の召喚を受け金澤檢事から嚴重な取調べを受けた右は前田正力松太郎氏の收賄調べから京成電車の東京市乘込みをはかつたため市會議員收賄を行つたことが明確となつたためである

死傷者一千名 ボルトリコの暴風雨

【ニューヨーク十六日發聯合】去る十四日西印度諸島を襲ふた大暴風雨のため、ボルトリコ最大の損害をかうむりしユアンジュアンだけでも死傷者凡そ一千名と算せられボルトリコの全人口の、凡そ半數は家屋を破壞され雨露を凌ぐことも出來なくなつた

銀、街頭の大建築 合同デパートの株式公募

既報の如く東京銀座中心地點において建設せらるべき合同デパートメントストアは我國有史以來の大建造物にしてこれが完成のあかつきに中央部の實態を呈すべく、發起人總代は日本郵船會社常務取締役たる寺島成信博士にして主なる發起人贊成人は三井系……松永安左衛門、田中榮八郎、藤原銀次郎、鈴木島吉、矢田功、福田太郎、賀田……、一、櫻田規造、近藤滋彌男爵、寺島一郎等の諸氏現代知名の實業家を網羅して居る同株式總數廿萬株の內五萬株を來る十九日より三日間にわたりて一般公募をなす豫定である。しかしその拂込銀行は三井、三菱、住友、安田、昭和の一流銀行並に東京、大阪、名古屋の現物團その取扱ひをなす同社の企畫方針は極めて合理的設計のもとに經營する計畫なれば公募は意想外なる好成績をみるだらう

偽刑事三名 犯人西大門署に逮捕

府內漢江通金龍水(二)同金周石(二)同元武吉(二)この三名は目下西大門署に留置取調べ中であるが右三名は去る十五日午後四時ごろ……方に至り刑事と詐稱して……したる事があるとて家宅搜索をしてゐる處を附近の人に發見され逃走中十六日午後西大門署に逮捕され不法逮捕、詐欺未遂として取調中である

青年訓練所開所式 (さのふ日出校にて)

日佛競技大會へ 立石記者を特派

かしこくも秩父宮殿下御下賜の優勝旗を始め、フランス大統領、同外相、わが內閣總理大臣、文部大臣、外務大臣その他から多數のトロフキーの寄贈あつて、日本、フランス兩國の國をあげての熱狂裡に待たれてゐる日佛對抗競技會は、いよ／＼廿二、三の兩日大連において擧行され、ついて四日は、日、英、米、比、支選手のインビテイションゲームを行はれるので、わが國において擧行する國際對抗競技會として最も有意義であるが、わが國の……競技會は——なかんづくヨーロッパにある世界的選手のかくの如き多數の參加を得て行ふ陸上競技會は、とれをもつて嚆矢のものとするだけに、わが國のベストコンデイションにおける競技會の位置が世界の舞臺にあるかを明瞭に確立するためにも頗る有意義とされて國民の期待と共に選手は鋭意の覺悟をもつて猛練習を行つてゐるわが社はこの國際競技會が、あらゆる世界の耳目を聳動してゐるに鑑み、當に紙上に歐羅を躍つてゐる立石臨時記者を大連に特派して、興味ある報道を提供することになつた、紙上に光彩を添へるものあることは讀者と共に期して待ちたい(寫眞は立石臨時記者)

無實の苦役に 六萬圓の賠償 無期懲役で苦しんだ スレーター放免

【ロンドン發聯合】英國のサッコ、バンゼッチ事件として有名となり探偵小說の大家コナン・ドイルまでが無罪救出運動に奔走した無期懲役の殺人犯人オスカー、スレイターは十八年間の苦役の末漸く青天白日の身となつたが英政府は今回その罪なくして十八年間囚禁の苦しみをなめて來た

不幸 な男に賠償金を支拂ふ事となりその額を六千ポンド(六萬圓)と決定しスレーター氏の承諾を求めた所同人もいよ／＼これを承諾した。スレーターは一九〇九年メリー。ギル。クライトといふオールドミスを殺害したといふ嫌疑で大西洋の船旅をおへてルシタニア號からニューヨークに上陸するや否や直に逮捕護送され當時探偵小說のなかつたスコットランドで一審きりで無期懲役を宣告され非常な同情を招いた結果

特に スコットランドに於ける裁判所は事件を創始する法令まで可決して同人の再審を可能ならしめたこの結果いよ／＼無罪を證明され今回六萬圓の賠償金を貰ふ事となつた譯、賠償金の支拂については勞働黨首領マクドナルト氏などもその至當を極力主張してゐた。サッコバンゼッチの兩人が遂に死刑となつたのに比べて不幸中にも幸運な男である。

品質保證 羽田ベルト 元發賣 蒲田商店 本店東京・出張所大阪・門司・札幌・名古屋・京城南大門通五丁目

海軍を知る映畫の會 海軍協會の主催で 十九日夜本社で

本社および海軍協會は共同主催の下に海事思想普及のため十九日午後七時から本社樓上において海事思想普及活動寫眞會を開催することになつてゐる、このフイルムは京城に海軍協會支部を設置するため特に海軍省から同協會に貸與したもので三笠保存の記念式の實況と今上陛下が御攝政宮におあせし頃、これに御參列遊ばした御姿をはじめ、日本海の海戰に東郷元帥坐乘し歷史的になつて永久保存する三笠の外觀、內部を詳細に示したもの數卷と、海軍大演習の壯觀を撮影したもの數卷にして海軍を知るには好個の名映畫揃ひである、本社はこの映畫公開に當り各方面に招待狀を發送して居たから當夜はこの招待狀御所持の方に限り無料で公開することになつてゐる

決勝記錄 全鮮水泳競技大會

體育協會主催全鮮水泳競技大會は十六日鐵道局プールで催されたが、決勝記錄は左の通りで、內地に比する時は劣つてゐるが、昨年に比し數段の進境を見せた

自由型 五十米
一着 稻田(教員) 三〇秒五分の二
二着 長谷川(龍中) 三一秒五分の一
三着 大森(龍中)

同 百米
一着 田中(龍中) 一分十四秒
二着 稻田(教員) 一分十八秒五分の三
三着 土屋(龍中)

同 二百米
一着 日比野(遞信) 二分五十五秒
二着 大森(龍中) 三分五秒十分の九
三着 土屋(龍中)

同 四百米
一着 日比野(遞信) 六分二秒五分の二
二着 田中(龍中) 六分三九秒五分の四
三着 稻田(京工)

二百米リレー
一着 龍中(田中、長谷川、大森、土屋) 二分十三秒
二着 K組(日比野、前田、稻田十、稻田弟) 二分十五秒十分の三

八百米リレー
一着 K組(日比野、前田、稻田十、稻田弟) 十二分九秒五分の四
二着 龍中(田中、長谷川、大森、土屋)

十三分十秒五分の三

平泳二百米
一着 奥野(龍中) 三分二十八秒五分の四
二着 宮原(京中) 三分四四秒十分の三
三着 今村(京中)

背泳百米
一着 長谷川(龍中) 一分三五秒五の四
二着 横手(遞信) 一分五二秒十分の九
三着 津村(京中)

曲飛込競技(十一種目)
一等 門田(鐵道) 一〇五點
二等 岩間(遞信) 八六點
三等 大島(鐵道) 七一點

渡邊東拓總裁から 一千圓を寄附 水害義捐金として

本社が北鮮水害義捐金を廣く募集して以來各方面の同情を得て續々好成績を示して居るが十七日東洋拓殖會社總裁渡邊勝三郎氏より本社へ一千圓の申込があつた

鐵道庭球軍勝つ

十五日夜發安東方面に遠征し十六日午前は新義州と午後は安東と對戰何れも大勝した

對新義州戰

鐵道 新義州
(白金) 〇—四 (張秋山)〇
(岡金) 三—四 (指古屋山)〇
(寺內田) 二—四 (中鄉川)〇
(金張) 四—三 (湯金澤)
(文白) 〇—〇 (永秋沼)〇
(沼川口) 一—四 (坪森井)〇
(文指) 四—〇 (湯野村山)

第二ラウンド
(金張) 二—四 (長秋山)〇
(文指) 二—四 (指古屋山)〇
(中鄉川) (秋子沼) (大坪東井) 不戰

對安東戰

鐵道 安東
(林岡) 毛四—二 (長秋子沼)
(馬久保木) 二—四 (張秋山)〇
(宋) 二—四 (湯町村澤)〇
(長河) 見四—二 (指古屋山)

ヤ軍惜敗す

【セントルイス十五日發】アメリカンリーグのヤンキース(ニューヨーク)對ブラウンス(セントルイス)の十五日の試合は六對五でヤ軍惜敗したが第一回目にヤ軍のルースは本年度五十本目の本壘打を出しケーニッゲも本壘打をくつた

丸石軍勝

十六日午前十時より早川氏指揮の下に龍山球場に於て丸石軍對平田チームの野球試合あり丸石軍先攻十一對六にて丸石軍大勝すスコアー左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
丸石軍	1	6	2	0	2	0	0	0	0	11
平田軍	1	2	3	0	1	0	0	0	0	6

飛行郵便復航 十八日大連發

飛行郵便の復航は十八日午前六時大連發京城に向ふ旨遞信局飛行郵便係に大連から通報があつた

えんげい

中央館 (十八日から)時代喜劇『嵐十八花嫁指南』全六卷▲パ社特作『荒鷲の翼』全七卷時代劇『破れ笠』全七卷

喜樂館 (十八日から)時代劇『大前田英五郎』全七卷▲下町情話『大川端夜話』全七卷▲時代劇『明暗道中』

十日藥 淋病ニハ 大阪府認可 責任請合 朝鮮總督府認可 五淋白濁一瓶斷根 慢性急性淋病 大阪市東區內淡路町二丁目 本舖 隈田春日堂 各地有名藥店にあり

ルッボ 朝鮮總督府諸金山製錬所御用達

皮膚科 淋疾 黴毒 生殖器障害 京城明治町一丁目(浪花館東) 塩井医院 電本三〇九〇

恩給金融 誠實第一 親切第一 府川仁 森田耕

新發明 封筒機 諸袋機 東京誠幸堂

支部長 東京市芝區 浩文社

懸賞募集 日本子供新聞 東京・三田

天幕 テント 營業品目 天幕、雨覆、天幕雨覆地 雨衣、作業衣、麻帆布、麻糸 陸海軍諸官省御用 小川治兵衞商店 東京市深川區

校長大妻コタカ 大妻高等女學校 校外生募集 九月新學期開始 東京市麴町區上六番町 大妻女學校出版部

京日案內 秩父銘仙 貸家 禁酒 採用 特約 外交 被雇 印刷 恩給 公債 恩給 所員 恩給 貸家

小説 明石將軍 (148)

白石實三作　多田設三畫

署探長の所置

明石は、危ういところを、水門から救ひ出された。シリヤスを乘せた水上署のボートが、水門から地下室へ乘込んだときは、明石は半ば瀕死の狀態に陷つてゐた。

それを救ひ出して、ボートの中で手當を加へる中、前に物語つたやうに、辛じて息を吹き返したのであつた。死と生と、際どうつゝの間を彷徨してゐた明石は、その間が非常に長いやうにも感じれば、ほんの瞬間の間、夢現してゐたやうにも感じるのであつた。

『だが、とにかく俺は一時死んだのだね』翌々日になつて、明石は始めてベットの上に起きあがつて、こう言ふのだつた。

『でもシリヤス、さうだらう、人の死ぬときには頭にあることや、生涯の印象ぶかいことが、一時に繪のやうに頭にうかんでくるといふが、俺も日本の幻を見たんだよ』

『幻!といふと、どんな幻想だね』

『講和會議のところさ、それから上官の姿だの……故郷の生れた家だの……母だの、姿さ』

『で、講和はどんな調子だね!』

『よくはおぼえてゐないが』と、明石は起きなほつて、

『やつぱし、どんどん進行するので、俺は氣が氣ではなかつたよ』

『うん、さうか……』

シリヤスは眼をそらしながら、

『明石、すると君は、やつぱし靈夢みたんだよ、講和は、どうも日本側に不利のやうだ』

『條約はどんなふうだらう?』

明石の顏は、はづんだ。

『それかれ、僕がこゝへ來る途中ベルリンで得た情報では、ウヰッテは、償金支拂と樺太割讓を拒むらしい』

『えゝつ、すると、いよいよ決裂になるんだな?』[illegible]

『だが、獵犬の獵果は、何で收めるのだ?日本はまだ獵物に取つかれてゐるのか』

『まあ、明石、さう激昂せんでも話はわかる。靜かに……靜かに……』

『靜かに……といつたつて、これが默つて居られるかい!シリヤス俺の骨折りはみんな徒勞に歸するやうだ……あゝ何といふ眼先の見えない短見者流だ―もう一歩手一投足でロシアの崩れるのがわからないのか、ロシアの土臺の腐つてゐるのが見えないのか―』

シリヤスは、手をなげてなだめた。

『だが明石、それは仕方ないよ。日本の當局者で、霧をのぞいて勝を認めてゐる人はないのだから』

『靜めるどころか、研究しようとする者もないあとこの戰爭を他にして、ロシアを倒す機會はないのだがなあ……』

明石は、心から淋しい溜息をついた。かと思ふと、急に激したやうに

『よし、今の中だ、よしんば休戰狀態にはいつたところが、[illegible]て、フインランドへ飛込んでやらう。そして、何でも彼家のためだ!今のロシアに大政變を與へてやらう!』

『だかなあ明石、さういふ革命家さんも、アンナも、もうあの海岸にはゐないよ』

『え、ゐない?どこへ行つたんだ?』

『さあ、それが、すつかり手が離つてね……』

『手が離つて―と、どうしたんだ?』

今度はシリヤスが嘆息した。

『實はね、君のこちらへたつ前から、ぼつぼつ警察が嗅ぎつけて來たんだ、[illegible]トルで防いでゐるまに、婆さんとアンナとは、海路を利用してスキへ落ちたんだがね……いや、今度といふ今度は、俺たちも危ないところだつた。婆さんにしても、年はとるし、もう二度と活動することはできないかと思ふのさ』

そのとき、ドアにノックの音がきこえて、ボーイが來た。そしてシリヤスに訪問者のあることを告げた。

『明石、支那人街からの使ひだぜ。密探長の所置を相談に來たんだ』

『ねえさうか……では、俺も行く』

明石の瞼、眉がぴりつと動いた。

京染なれば京屋へ

讀者らん

▲京釜線列車ボーイの乘客に對し不親切にはあきれた釜山より乘車し釜山鐵道ホテル[illegible]の際郵便をポストへ投函方を依頼せしも受取たるのみにて投入せざりきこれでは何等顧みず要なし(慎惡生)▲カナモジ宿に問ふカナモジ普及とはすべてカナモジで通すのですか新聞紙もカナモジで書くのですかその他の本なり雜誌などもさうですかなんでも洋式直輸入をやるのですか私の頭はつかへばつかふだけよくなるのでむつかしい字をおぼえるからそれだけ頭が惡くなるのではありません小學一年生よりも大學一年生の方が物をよくしつています中學に大小がありますさすれば一年生はおなじ大きさの字をかくにも大小ありて左右にまがりますさうですから仲々こまりますね世間は[illegible]をせねば成功しませんまして頭においてをやいつもねている人のあたまはよいものですね(コツロツケ)▲光化門內部に乞食について僕は願ひ擧君に同感です御當局へも注意せしも今以て婦女子を惱しめてゐるのが光化門鍾路巷にはみえないのですか(一婦人)▲禰識の蛉は大きいが食用としてかたすぎるやうに思はれます、京城のやうな土地の稲の種類は風土のため出來ぬものでせうかそれとも稲の種類をかへて作つたのなら一つの內地の蛉を移殖して試驗の節にて[illegible]ないでせうか(臥龍生)▲十四日朝鮮神宮へ一年生鳥を持つておりますが換えしてもよろしうございます(電話七七四番山口)▲愛鳥の秘秘が本年中の飛鳥を待つております、吉野町より家移して空い上げましょうか[illegible]打合せが必要ですから御一報下さい(愛鳥生)▲テリヤの頭に黒ヤの毛色を有し頭より尾は純白の小犬十三日の朝より行方不明でございますがもし御心當たりの方がございましたら恐縮に存じながら紙上まで御知らせ下さいませんか早速參りますから御住所御姓名を明記下さい(三坂通一〇六安心院)▲鍛錬を少し持つて居ますこの鍛錬を無事にすごさす秘訣御教示下さい(貴需生)▲鹿兒島の小玉嘉二兄京城へ來られましたか(前出生)▲元京城師範學校の山本周吉氏は現在どこにお住まひですか御存じの方がありましたらお知らせ下さいお願ひ致します(靜子)▲大正十五年十一月發行の[illegible]を御持ちの方にて御不用の方あらばお讓り下さいませんかせう[illegible]本紙にておしらせ下さい(一學生)▲早稲田大學經濟講義錄第一號より全部までお讓る方は本欄に(求めたき者)

新らしい出版物

◇近世實錄全集(第十一)誠忠の栗山大膳の名を成した徳川時代のお家騷動で知られた黒田騷動、寛永馬術の名で通る曲垣平九郎[illegible]筑紫市兵衛[illegible]の物語、及び[illegible]の三篇を收む(東京市牛込區早稲田大學出版部發行一圓)

▼社會學徒(九月)圓谷弘氏主宰の社會學雜誌、本誌には氏の「ロシアに於ける[illegible]」を載せてあり、岩村一夫氏の「近松作品の社會學的研究」及び[illegible]氏譯稿フリーチエの「藝術社會學」の[illegible](東京市外玉川村奧澤六一五共社廿五錢)

▼全人(二六號)成城學園機關になる教育問題研究雜誌(東京市牛込區吹町一四イデア書院四十錢)

▼[illegible](九月)東京市牛込區[illegible]王寺町七一共社三十五錢

▼女醫界(一八六號)東京市麴町區飯田町四ノ三一至誠會二十錢

▼健康之友(九月)自然療法實驗號(東京市牛込區箪笥町一〇共社三十五錢)

▼天の川(九月號)俳誌(福岡市今泉九四天の川發行所三十五錢)

▼實業之大阪(九月)秋武卿村氏主宰評論誌、鶴見祐輔、山田耕筰氏、若山婦、姉崎正治、其他の諸氏執筆「大阪市日を相手に五萬圓損害賠償事件」其他の讀物(大阪市住吉區阿倍野町三四八共社三十錢)

▼實話時代(九月)[illegible]東京市芝區二本榎一ノ一七〇買い

▼興亞時代(九月)東京市麴町區內幸町一ノ五共社五十錢

▼北陸[illegible](九月)東京市京橋區[illegible]屋町北陸經濟社

▼水[illegible](一號)水原高農林學校友會發行

▼土木建築雜誌(九號)東京市神田區[illegible]內シビル社六十錢

▼朝鮮鐵道協會誌(九月)京城府[illegible]朝鮮鐵道協會五十錢

▼婦人運動(九月)東京市牛込區市ケ谷本村町四〇婦人社二十五錢

▼經濟往來(八月)[illegible]

▼[illegible](九月)櫻井重作氏主宰(大阪市天王寺區[illegible]共所九一共社[illegible]十錢)

けふの新刊 (十五日)
(總督府圖書課調)

▲邦文の部▲林友(第四八號)京畿道林友會▲園藝(第二號)朝鮮林業會▲ボブラ(九月號)正誼行所▲朝鮮農民金融(第四號)勸業獎勵社▲新城津(第一〇號)太田▲川柳三昧第一八號南山吟社▲社會事業(第四六號)共行▲道報(第八三號)江原道▲同(第八號)同▲同(第一六三號)全羅道▲同(第二五九號)共に山邊▲合同通信(第二七八號)共に(第一七九號)同▲仁川商報(第一四二號)仁友會▲朝鮮內報(第九六九號)同▲帝國興信京城支所▲內報(第二五九號)朝鮮商業會社▲平壤商工案內▲朝鮮商業會社▲婦人之藥生▲工藝武裝▲諺文の部▲日新月報(第四八號)其他▲月報(第五號)[illegible]

大正館

朝鮮映畫界宗教劇公開(求めたき者)
十三日より特別大興行新秋映畫の封切陳を飾る大推賞
日活超特作品 鳥取春陽氏主演 京の中央に大ホール[illegible]ダイヤルと撰の小唄は[illegible]如く踊り子の浪漫が主役の夢を呪ふか
六卷 [illegible]
河村[illegible]竹[illegible] 武田春郎 [illegible]
松田[illegible] 泉[illegible]

喜樂館

特選 十八日より 三大名畫大興行 日活 高尚 時代劇 俠骨作品
幕末三人史 八卷
日活 時代劇 [illegible]
前川英五郎 六卷 川上[illegible]主演
◎ 大河內傳次郎 [illegible]
◎ 明暗道中師 八卷
(マキノ社) [illegible]

中央館

九月十八日より封切 大興行
時代劇 [illegible] 全六卷
喧嘩機關車 全七卷
敵討破れ笠 全八卷

浪花館

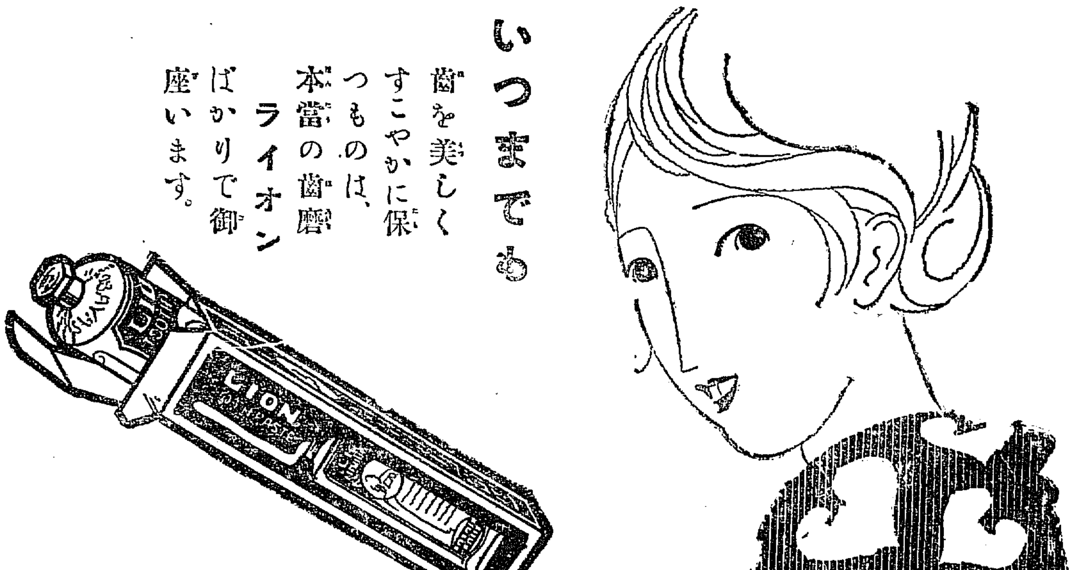
九月十六日より 京城 素人唄舞師大會
[illegible]

京龍館

浮世車 八卷
空の彼方 十卷
伊右衛門 七卷
刀を伊右衛門並にお岩の戀愛劇に絡る恐ろしき靈魂の叫びにあ[illegible]て新生命の四谷怪談は生れた
新國劇 [illegible]

東亞倶樂部

大前田英五郎 [illegible]
愛怨三世相 十卷
[illegible]



齒磨專門の會社で出來る

ライオン齒磨

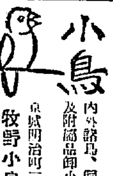
いつまでも
齒を美しくすこやかに保つものは、本當の齒磨ライオンばかりで御座います。

93―8

寫眞機 活動寫眞機 及材料一切
時計 貴金屬
金銀錫器
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町一丁目 振替京城二三一番

月顔石鹸
製造元 世戸石鹸工場
發賣元 西脇商店

二日醉で頭痛時のくすり 一服
ノーシン
紳士粹人のポケツトにはノーシンあり!
のんで御爽快に忽ち元氣回復



小鳥
內外諸鳥、飼料及附屬品卸小賣
京城明治町二丁目
牧野小島店
(電本三五〇八番)

京釜線大田
産科 婦人科 沖津病院
院長 醫學博士 沖津亘
(電話四九番)

專賣特許第七三〇五號
新案特許第九一三五號
笹田式撰穀機

型錄進呈
▲籾!玄米!石拔に▼
二大特長を有するは本機をおいて他に其の比類無し
卯想!!研究!!苦心の結果愈々完全無缺の本機に御下命を!
新穀輸出の御準備に是非本機を!!
撰穀機 農具一切 製造發賣元
釜山府寶水町一丁目
笹田商會
電話二一四二番

仁川出帆

山下汽船 川崎汽船 仁川出帆
[illegible]

協同海運會社
電話長八二六番

大阪商船株式會社

神戶大阪行(釜山木浦經由)
溫州丸 九月十九日
[illegible]

內地各港出帆主要航路
(大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇、二一一番)
[illegible]

嶋谷汽船仁川出帆

[illegible]
尼ヶ崎汽船 仁川出帆
[illegible]

日本海運

仁川發 [illegible]
鎮南浦發 [illegible]
大連天津直行 [illegible]

仁川汽船 各沿岸出帆

海州行 江華、甲串、麻浦經由
延安行 [illegible]
仙岩行 [illegible]
徳島行 [illegible]
[illegible]
仁川汽船株式會社
海岸町事務所(電話六一四〇、一〇五八番)

朝鮮郵船定期航路

○金剛山探勝航路開始
成北丸 [illegible]
[illegible]

森信汽船仁川出帆

江華、安岳 [illegible]
仁川出張所 (電話一六二番)
森信汽船株式會社

朝鮮郵船株式會社

京城南大門通り
電話本局四一九五番 [illegible]
釜山支店 大倉町 電話一九九六番
仁川出張所 海岸町 電話長一八四番
代理店 [illegible]